

巨勢孝秀	三・五五〇	御前試	二〇・四〇一・四五・五八	小臺盤	二〇・四三	牛頭天皇	三三・三四八
巨勢槭田朝臣	一九・四五・四五	五千座祓	二〇・一〇六	後高倉院	二〇・一六〇	木津忌寸	一九・四八三
五節	一〇・三三・四〇・四九	御前僧	二〇・四六五	後高倉院	三三・八七・三三	御動座陣著到	三三・四八八
五節會	二〇・四九〇	御懺法次第	三三・六〇一	小高使主	一九・四八六	後藤佐渡守	三三・四四二
御前御沙汰始	二〇・一八三	普叟	三三・八九	小鶴遣遙	二〇・三七八	後藤廣綱	三三・四四二
五節饗	一〇・五四三・五五三	小藏親王	二二・三〇九	五壇御修法	三三・八三七	護塔鳥	二二・四四三
五節前驅	二〇・五四三	御葬儀次第	三三・六八四・六八九	五壇法	二〇・二二・三五・三九・三八〇	事ヲ始次第	二二・四八八
五節下仕	二〇・五四三	御葬時御殿油	三三・五四六	已智氏	三三・八五〇	後德大寺實定	二二・三二一
五節出車	二〇・五四三	御葬所	三三・六九二	護持僧	一九・四九四	小舍人	二〇・四〇・四六一
五節裝束	一九・五八一	御葺所方角	三三・五四五	御著帶儀	二〇・四九・四三	こどりわらはは	二二・一一〇
五節裝束	二〇・五四一	御送前御車奉遷	三三・五四四	御著袴式	三三・八四五	後鳥羽院	三三・三六七・三二・三四・九五
五節所裝束料雜事	二〇・五四九	御即位擬侍從定文	一九・六八一	御著袴式市餅買	三三・八七三	後鳥羽帝即位時	一九・六六五
五節膳所具	二〇・五四一	御即位日裝束	一九・六六五	御著袴式御前物	三三・八七三	後鳥羽天皇	一九・六四四・六六・七六
五節鹽具	二〇・五四一	姑蘇城	三三・一四〇	御著袴式粉物長櫃	三三・八七三	後鳥羽天皇	二〇・一四・一五・一六〇
五節調度	二〇・五四〇	小袖	二〇・四六三	御著袴式場裝束	三三・八七一	後鳥羽天皇	二二・一〇
五節傳	二〇・五四一	許會倍朝臣	一九・四四〇	御著袴式所々居饗	三三・八七一	小鳥合	二〇・四四六
五節殿上饗	二〇・五四二	五尊合行護摩	三三・八六八	御註孝經	三三・八三一	小直衣	二〇・四三三
五節童女	二〇・五四二	後醍醐院御國忌	二〇・一八五	後中書王	二二・三三七	木梨輕王	三三・三九一・三〇八
五節寅卯日	二〇・四九九	後醍醐天皇	一九・七二・七九・七三・	小朝拜	二〇・五七・四五	後奈良院崩御	三三・三二〇
五節のころ	二二・一五〇	後醍醐天皇	七四・七九	小朝拜	二〇・四二・四三	後奈良院御拾骨記	三三・三二〇
五節舞姫裝束	二〇・五四一	後醍醐天皇	二〇・一六・四〇五	五ぢよくあくせ	二二・五八	後奈良院御撰何會	三三・三三三
五節舞師房裝束	二〇・五四二	後醍醐天皇	三三・二七〇	壺胡錄	二〇・五〇六	後二條院	三三・三三〇・三三五
五節理髮具	二〇・五四一	後醍醐天皇	三三・三三〇・三三九・四九一	乞食行事	一九・四三	後二條天皇	二〇・一六七
五節祿	二〇・五四二	後醍醐天皇姫宮	三三・三三〇	後土御門院	三三・六三	古人名唐名相通事	二二・三〇三
五節祿法	二〇・五四三	五大尊法	二〇・一五六	小鼓	二〇・七五	古人名并法名	二二・三〇三

こり柿	三三・三二一	近衛尙通	三三・三九・六八	五番帳	三三・四三五	高麗	二〇・五七・四六三
御年貢并仕丁役	一九・七九	近衛房嗣	三三・三三〇・三三九	ごばんめされ候は	三三・八五	高麗朝臣	一九・四八六
近衛家實	三三・二九七・三三九	近衛政家	三三・三三九	五筆和尙	二二・五二六	高麗郡	二〇・三六五
近衛家平	三三・二九九・三三九・四六	近衛前久	二〇・六八・八七	小火取	二〇・五七四	高麗肥	二二・六九四
近衛家基	二〇・六八	近衛前久	三三・三四〇	御評定著座次第	三三・四二八	高麗寺僧榮常	一九・三九八
近衛院	三三・三三〇・三四・九九・八五	近衛通冬	三三・三三三	後深草天皇	二〇・一六四	高麗延興王	一九・四八六
近衛院御降誕	三三・三三	近衛基實	三三・二九六・三八	後深草院	三三・二八七・二九〇・三三〇・三三五	高麗人歸化	二〇・五六四・五八三
近衛院女御廬渡御	三三・二七九	近衛基實	二〇・七五	御假中大原野祭	一九・五七四	高麗人來朝	二〇・一
近衛兼嗣	三三・三〇〇・三三九・五五	近衛基嗣	三三・二九九・三三九	辛夷花	一九・四四一	高麗國王惡瘡ヲ病ム	一九・四九二
近衛兼經	三三・二九七・三三九	近衛基嗣	二〇・一四一	後伏見院	三三・三〇九・三三五・五六六	高麗國王惡瘡ヲ病ム	一九・四七〇
近衛次將隨身劍裝束	二〇・四九七	近衛基平	三三・二九八・三三九	後伏見天皇	二〇・一六七	高麗國王惡瘡ヲ病ム	二二・三五五
近衛次將并大將	二〇・四七六	近衛基通	三三・三九五	後伏見宮姫宮御行始	三三・三八一	高麗國王惡瘡ヲ病ム	三三・四二五
近衛次將拜賀	二〇・四八七	近衛基通	二〇・一四一	御佛供養	三三・八三七	高麗國王惡瘡ヲ病ム	三三・四二五
近衛將監叙位	二二・一	近衛基通	三三・三九五	御佛事道場寢殿圖	三三・六〇二	高麗國王惡瘡ヲ病ム	三三・四二五
近衛忠嗣	三三・三〇〇・三三九	近衛夜行	二〇・四九	御佛名時	一九・六五九・六六四	高麗國王惡瘡ヲ病ム	三三・四二五
近衛種家	三三・三〇〇・六四	木實類	三三・二四	小鮎近江守	三三・二二一	高麗國王惡瘡ヲ病ム	三三・四二五
近衛司取劍璽	三三・三〇〇・六四	五馬山	二二・六八三	子部	一九・四六七	高麗國王惡瘡ヲ病ム	三三・四二五
近衛殿	三三・三三三	木幡淨妙寺	二〇・三六三	子部	二〇・四〇三	高麗國王惡瘡ヲ病ム	三三・四二五
近衛天皇	二〇・一一〇	木幡詣	一九・五九九	子部	二〇・一六〇	高麗國王惡瘡ヲ病ム	三三・四二五
近衛舍人得名輩	二二・三四	御八講參議行事	一九・五七七	後堀河天皇	二〇・一六〇	高麗國王惡瘡ヲ病ム	三三・四二五
近衛のつかさは	三三・四七	小花粥	二二・四七二	後堀河院	三三・二六七・三三・三三四	高麗國王惡瘡ヲ病ム	二〇・九五
近衛信輔	二〇・六〇・八〇・九	後花園院	三三・三三〇・三三一・六一〇・六一三	許連	一九・四八九	高麗國王惡瘡ヲ病ム	二〇・九五
近衛信尋	三三・三四	後花園法皇崩御	三三・三六〇・六一三	五品	一九・四八〇	高麗國王惡瘡ヲ病ム	二二・三〇三
近衛晴嗣	三三・三四	強飯	二二・四七二	護摩	二〇・四九九	高麗國王惡瘡ヲ病ム	一九・五一一
近衛尙嗣	三三・三四〇	小早川隆景	三三・五九	護摩勸修	二〇・一〇三	高麗國王惡瘡ヲ病ム	二〇・九三



五味	一九・五〇九	曆	二〇・五二一	近九二一家	三三・三三三	軒廊出入之路	一九・六三六
後村上天皇	二〇・一八・八一	後冷泉院	三三・三〇・三四	紺口縣主	一九・四六六		
後村上天皇	二二・三九〇	後冷泉天皇	一九・六六・五五・五九・六三	坤元錄	三三・三八		
薦河國	二二・三九一	後冷泉天皇	二〇・三〇七	金剛山	二〇・一七〇		
薦河郡	二二・七〇三	惟喬親王東宮諱	一九・五二〇	金剛壽院	二〇・三六五	豺	三三・三六七
薦河七郡	二二・六九一	惟任長秀	三三・六六〇	金剛頂經	三三・三六四	歲位歲對歲前	三三・三三五
薦口造	一九・四九五	惟任光秀反逆	三三・六五九	金剛童子法	三三・三八八		
古文字	二二・六〇四	維時	二二・三六〇	金剛峯日	三三・六八二		
薦集造	一九・五〇四	惟信朝臣	一九・七〇三	金光明經	二〇・三三三	齋院	二〇・三七三
小者	二〇・六三七	惟仁親王	三三・三八八	金光明寺へ貢奴婢	三三・四七五	齋院薨奏	三三・五四二
籙僧等禁忌	三三・七一・七三三	伊平大納言	三三・五六〇	合策時試衆多少之例	二二・六〇四	齋院御法事	三三・五四二
御領御下文案	二二・四四八	維宗允亮	一九・三七〇	金字經	二〇・三六六	齋院新加御封	三三・五五九
御靈祭	三三・三五一	惟宗公方	二〇・三三・三七七	金勝寺(近江)	二〇・六一	齋院選子	一九・五九六
御靈社	二〇・一〇〇	惟宗道成	二〇・六五五	權助中將殿	二〇・一四三	齋院	三三・五六一
御靈神社	二〇・一〇四	惟宗善經	二〇・三三・六八五	渾天儀經	三三・三九八	齋王	二〇・三六一
孤矢	二〇・三五四	維盛入水	二〇・一四四	近藤長治	三三・四〇三	西園寺兼季	三三・五八・八二
小家連	一九・四四五	惟康親王	二〇・一六四	近藤以定	三三・四〇三	西園寺公兼	三三・三〇一
小八葉	二〇・六一九	惟康親王	二〇・一六四	昆布大夫	三三・二二二	西園寺公經	三三・四八八
小山連	一九・四六・四七四	惟康親王	三三・八七	根本三合三十帖御筆本	二二・四七七	西園寺公經	三三・五八二
小山義政	二〇・二二・二四	胡録	二〇・五〇〇	根本中堂	二〇・三七二	西園寺公朝	三三・三九八
御遊具	二〇・五八	ころは	二二・一〇三	根本中堂	二二・一七	西園寺公名	三三・三三三
小弓上様	二〇・四七	衣架	二〇・五五九	婚禮厭封日	三三・七七七	西園寺公永	三三・五〇六・六〇〇
小弓城	二〇・四	近院右大臣能有	一九・五三〇	婚禮吉方禁忌方	三三・七七五	西園寺公益	三三・四三三
後陽成天皇御誕生日	二〇・六一	婚記	三三・七四	婚禮供餅日	三三・七七八	西園寺公宗	一九・七三四
後陽成天皇御不豫	二〇・六四	近義首	一九・五七七	婚禮男唱女和	三三・七七七	西園寺家	三三・三三三

西園寺實氏	三三・八四八	齋子内親王	三三・三六	朔旦冬至宴	二〇・三六	塞北之人。不夢橋梅。	三三・六九
西園寺實兼	三三・四八六	歲殺	三三・三三	朔旦冬至	三三・三五四	菜餚頭	三三・一六三
西園寺實清	三三・四三三	歲次	三三・三六	齋藤清長	二〇・二七	齊名	三三・三六
西園寺實永	三三・五八二・八八	祭資記	三三・八三	齋藤玄觀	二〇・一九四・一九七	歲名	三三・三六
西園寺實衡	三三・四七・五八・八八	濟時卿女	三三・二九八	齋藤利貞	二〇・一八二	齊明(平泉寺長吏)	二〇・一三六
西園寺實益	二〇・五七・五九・七九	祭主	二〇・九六	齋藤利三	三三・六〇	齊明天皇	三三・三三・三四
西園寺大納言	三三・五三	祭主敘爵	二〇・一三	齋藤利行	三三・四八七	最明寺入道	二〇・一六四
西園寺通季	三三・三三	宰相	三三・三三	齋藤以親	三三・三六	材木賣の歌	三三・四七
犀角	二〇・五九	最勝會	一九・四六	齋藤基兼	二〇・一八・一九四	左右衛府劍裝束	二〇・四九七
犀角帶	二〇・四四	最勝園寺	二〇・六七	齋藤元茂	三三・四六三	左右衛門府	二〇・三七三
歲下食日	三三・七八	寂勝講	二〇・四八	齋藤基聰	三三・四一〇	左右宮城使	二〇・三七三
朔虛	三三・六九・七五	寂勝講開白日	二二・三五	齋藤教親	三三・五一〇	雜菓子	二〇・五五五
西行法師	三三・九一・三四・三四・四七	最勝講出居之祿	二〇・四九六	齋藤安元	二二・一八九	左右近衛府	二〇・三七三
祭祭費	二〇・三二	最勝講僧之布施	二〇・四八八	西堂士東	二〇・二二	さうし書様	二二・八二
齋宮	一九・三三	最勝寺	二〇・三八	西堂周峨	二〇・一	さうしなど御覽すること	二二・八二
齋宮	二〇・四七	宰相平三伏大臣	二〇・六八	西塔釋迦堂	二〇・三	さうぶは	二二・一三九
齋宮御歴名	二〇・三三	宰相中將跪拜	一九・六七	歲德	三三・三六一	左右馬寮	二〇・三七三
西宮抄	二〇・六五	濟信	一九・五九	佐爲宿禰	一九・四六八	三枝祭	二〇・四四
齋宮并齋院	三三・三七	濟信	三三・一〇一	佐爲連	一九・四六〇・四六・四七〇	三枝部連	一九・四六四・四七二
齋宮寮	二〇・三六	さいしん	三三・三二	歲破	三三・三三	三枝守政	二〇・三二
歲刑	三三・三六	賽摺の歌并繪	三三・八七	齋院の大地震	三三・八〇	左衛門陣座	一九・六五四
濟高	三三・三〇一	歲星	三三・三〇	朔平門	二〇・四三三	棹ノ臺	二〇・四九
西光	二〇・一三	採桑老	三三・七九	朔平門院璫子	三三・九四・三〇・三〇〇・三三〇	藏王權現	二二・二七七
西寺燒亡	二〇・三六	西大寺	三三・五八	西芳寺	二〇・一七	榮井宿禰	一九・四九五
齋子内親王	三三・三五	西大寺	三三・二六			堺相論	一九・七四八



坂上明兼	三・七二〇	坂合部宿禰	一九・四六三・四六七	櫻田淨心	三・五三三	佐々木高綱	二〇・四一四
坂上大宿禰	一九・四七七	坂合部連	一九・四五三	櫻田連	一九・四九四	佐々木高經	二〇・三〇六
坂上兼成	一九・六三七	坂戸物部	一九・五〇二	櫻野首	一九・四八五	佐々木高秀	二〇・一八九・一九四・一九六・二八三
さかしき物	二・二二九	酒部所	二〇・六四五・六五五	策文	二・六〇三	佐々木高秀	二・三〇七
坂田公時	三・一六	酒部所火爐	二〇・六五一	櫻間能遠	二〇・四四五	佐々木道崇	二〇・三〇五
坂田酒人真人	一九・四三七	逆類	二〇・一五六	策餅	三・四九九	佐々木道壽	二〇・三〇五
坂田里富人綾右	一九・三九六	相模川橋供養	二〇・一五五	左經記	二・六〇五	佐々木道通	二〇・三九〇
坂田宿禰	一九・四四三	坂本朝臣	一九・四四一・四五三・四五五	左經記	三・五三六	佐々木道譽	二〇・三九六
坂田村主	一九・四九一	坂本城	三・六六二	鮭の産地	三・三二〇	佐々木道譽	三・三〇一
坂田奈豆麻呂	一九・四四三	坂本神社	二・七〇五	酒	二〇・三五四	佐々木時信	一九・七三四
坂田真人	一九・四三九	相良武任	三・四一六	鮭の産地	三・三二〇	佐々木德綱	二・三六五〇
坂田老	二・七〇五	酒屋	二〇・一八九	左近櫻	二〇・四四七	佐々木信綱	二〇・一六〇
嵯峨天皇	一九・四四二	相樂人寫經	一九・三九一	左近衛手番	一九・六〇一	佐々木廣秀	二〇・三三八
嵯峨天皇	二・三二〇・三九九・五〇七・五一九	前駈	二・四六二	雀部朝臣	一九・四四一・四五三・四五五	佐々木貴山君	一九・四三三
嵯峨天皇	二〇・六三三・三〇五	詐欺官私輩	一九・七四七	佐々木氏信	二〇・二六四	座次	二〇・三三九・三六九
嵯峨天皇	三・三六六・三六八・三九〇・三九四	爆竹	二・二四四	佐々木氏頼	二〇・二八八・三〇五	さしきなどのきよめ	二・七一
酒波氏	二〇・一五	さぎは	二・一〇六	佐々木龜壽丸	二〇・二〇五	指貫	二〇・四六三・四七一・四八五・五八九・六三〇
酒人小川真人	一九・五〇二	左京人檜磐島	一九・四〇〇	佐々木清高	一九・七四四	さしぬきは	二・一一〇
酒人真人	一九・四三九	左京皇別	一九・四八二	佐々木清高	三・三五四	佐自努公	一九・四六五〇五
酒人造	一九・四六六	左京諸蕃	一九・四八二	佐々木定重	三・一一六	美筵	二〇・六五三
境野(和泉)	二〇・一七六	左京神別	一九・四九一	佐々木定綱	三・一一六	佐代公	一九・四五八
坂合部	一九・四八二	左京雜姓	一九・五〇一	佐々木崇永	三・三六四・三六六	座主撰定	二〇・三七七
坂合部首	一九・四八二	櫻井朝臣	一九・四四一	佐々木高詮	二〇・一八四	佐介時元	二・三七八七
酒部公	一九・四八八・四八八	櫻井宿禰	一九・四八七	佐々木高氏	三・四三三	眞明親王	二・三七八
		櫻下襲	二〇・四八五・四八六		二〇・一八八	左大臣三十人	一九・五二八

左大臣歴名諡號	三・三四一	砂糖饅頭	三・二六三	實綱	二・五〇一	佐伯貞俊	三・三七四
佐竹義昭	三・四五六	里神樂	三・二七三	實長朝臣	一九・六七一	佐伯貞義	三・三七四
佐竹義篤	三・三七八	佐渡道譽	三・四八八	實教朝臣	一九・六三九	佐伯氏	二〇・一五
佐竹義重	三・四三四	里は	三・二〇八	實仁親王	三・二八九	佐伯宿禰	三・四〇一
佐太宿禰	一九・四八七	里見實堯	二〇・三〇四	實房朝臣	一九・六四三	佐伯理次	三・四〇一
定嗣卿記	三・八四六	里見義孝	二〇・四	實雅	二〇・一六一	佐伯盛次	三・四三三
眞常親王	三・三九六・六三	里見義豐	二〇・三〇五	實光卿	一九・六一一・六一	佐伯盛英	三・四三三
定長卿記	三・八四六	狹丹頼弘	二〇・四九	實宗中將	三・三九〇	佐伯連	一九・四六五
眞仁親王	三・三六九	讚岐院追號	二〇・二四	實守	二・二八五	佐伯連	一九・四六二
さだまりてにくき物	三・二二〇	讚岐公	一九・四八八	人康親王	一九・五三三	佐伯之次	三・四〇〇
定頼	二・三〇一・五〇七	讚岐惟範	二〇・三三二	實能朝臣	一九・六三三	沙彌惡報緣	一九・三八四
沙湯羅龍王	三・二四五	讚岐陶保	二〇・一五	實能朝臣	三・三八八・八四五	佐味朝臣	一九・四四六
雜穢諸條	三・七三三・七三四	讚岐千繼	二〇・三三三・三三五	さし柿	三・三三一	沙彌信行	一九・八一八
五月會競馬	三・四八五	讚岐永直	二〇・三〇〇・三〇一・三〇三・三〇五・三〇七	澤田河	二・六九三	侍所簡	二〇・六五八
薩戒記	三・六九六	讚岐廣直	二〇・三三三・三三九	澤村大學介	三・三六九	侍所沙汰始	二〇・八一
雜々	二・五三三	實氏(常盤井入道)	二・四八四	早良親王	一九・四三〇・五二九	侍所臺盤所簡	三・三九〇
雜抄	三・五九三・五三三	實勝	三・二八四	早良親王	三・二八五・二九・三〇九・三二二	侍法師	二・四七四
雜姓	一九・五〇三・五〇四	實清朝臣	三・五八〇	座覆	二〇・五〇〇	佐女牛八幡宮	二・四七四
雜訴決斷所	一九・七四七・七四九	實定朝臣	一九・六三八	佐伯直	一九・四四八・四五七	狹山連	二〇・四八八
雜熱血氣忌	三・七四〇	實隆朝臣	三・三六八	佐伯伊太知作惡罪報緣	一九・四三八	狹山江御厨(山城)	二〇・五一一
雜熱膿汁等禁忌	三・七四〇	實繼朝臣	一九・七三九	佐伯首	一九・四七六	佐良々連	一九・四九九
薩摩國準人	二〇・一五五	實綱朝臣	一九・五七九	佐伯景教	三・三三七	さる柿	三・三三三
薩摩中務	二〇・一五五					猿樂	二・三三三
佐藤嗣信	二〇・一五五						



猿田彦大神	一九・六三	參議裾長下襲例	一九・六五	三尺几帳	二〇・五五	三條實繼	一九・七六
猿女	二〇・四〇	參議宣命使作法	一九・六六	贊者版	二〇・四四	三條實繼	二〇・一九
猿女之君	一九・六三	參議第一座時例	一九・六八	三社奉幣定時	一九・六四	三條實繼	三・五九
猿丸大夫	二一・八一	參議逢大臣時	一九・六〇・六六	三種神器	一九・六三	三條實直	一九・七八
さわがしき物	二一・三三	參議殿上故實	一九・七〇	三種神器	二〇・三三	三條實房	一九・六六・六五・六六
竿	二〇・五四	參議入散位列	一九・六七	三種の神器	二一・七二・二九〇	三條實房	三・三三
散位書	二〇・六一	三局史生	二〇・四九	卅五人詣	二〇・三九	三條稱名院	三・三〇
山王	二一・三八	參宮	二〇・三三・三九	三十二番職人歌合	三・三九	三條西家賀齡	一九・五七
三會	二〇・三六・四九	參宮憚衣裳	三・七五・七四	三條院	一九・五七	三條西公條	二一・六六・九九
山階寺	二〇・三三	三九月御燈御拜	二〇・四九	三條院后城子	三・二六・二九・三〇・三四	三條西公條七十賀	二一・六六・九九
三界の火宅	二一・一三	散供米	三・二九	三條院后妍子	一九・五九	三條西實枝	三・七〇
三界は心一つなり	二一・八三	三家	二〇・六七	三條院大骨會御禊	一九・五三	三條西實條	二〇・八〇
三界無安猶如火宅	二一・九三	三家	二一・四七	三條院中堂御參籠	一九・五七	三條西實澄	二〇・六九
三月行事	三三・四六	三家	三三・三三	三條公茂	三・八一	三條坊門通氏	三・一九・九〇・七
三月節	三三・四五	山家大師(傳教大師)	二一・四五	三條公登	三・六〇	三條坊門通氏	二〇・一九〇
三月中	三三・六五	三綱	二〇・三〇	三條公仲	三・四三	山上宣命	二〇・六
參賀ノ申次第	二一・四六	三公	二〇・四九	三條公秀	三・四三	三條天皇	二〇・三〇
三月三日節供	三三・八四	三光院內府記	二〇・六六	三條公教	三・四三	三條殿	二〇・三
三月三日桃花	三三・四六	三獻	一九・六六	三條公宣	三・四三	產所穢	三・七九・七八
三關	二〇・四九	三獻	二一・四一	三條公房	三・三三	三所權現	二一・三九
三韓朝貢	一九・六四	三鼓	二一・三三	三條公盛	三・四五	三職等諸役	三・四九
三關使時國司	三三・五〇	三光	三三・三六	三條公賴	三・三九	三世心不可得	二〇・四九
參議	二〇・三七・三四	參向人許之儀	二一・四二	三條實量	三・三三	三船	二一・四一〇
參議五員	二〇・三六	三災の浪	二一・八	三條實條	二〇・五九		
殘菊宴	二〇・三七	三史五經	二〇・三七				

三千世界眼前盡	二一・四〇	市	二〇・五四	持戒比丘得奇驗力緣	一九・六四	式子内親王	三・三七
山僧御齋舍聽衆	二〇・七四	詩合	二〇・七九	志賀忌寸	一九・四六	識子内親王	三・三四
參内	三三・三〇	侍醫	二〇・四一	慈覺大師	二〇・三三	敷政門	二〇・五〇
參内供人	二〇・六〇	慈威和尙	二一・四〇	慈覺大師	一九・三六	尋來津赤麻呂	一九・五〇
三内口決	二〇・六六	四位宰相間事業	一九・六九	實覺流罪免除	一九・七二	尋來津公	一九・四六
三代實錄	二〇・六五	四位宰相事業奉書	一九・六〇	四月節	三・六五	施基皇子	三・二八・三二
三代集	二一・五五	推田池	二一・九七	四月中	三・六五	四季の往亡	三・二七
三壇の御修法	二一・四七	推津城	二〇・二九	四月の衣がへ	二一・二六	四季狩衣色目	二〇・六一
三運因縁	二一・三四	推根津彦	一九・六三	四月八日	三・三四	磯城瑞垣朝	二〇・四八・四八
三超之謠	一九・五〇	推乃尾	二一・九七	鹿	三・三六・六八	式部大輔資業	一九・三三
三途の闇	二一・八四	推乃尾神社	二一・六七	鹿の毛の筆	二一・五七	重明親王	一九・五三
三年の喪	二一・九八	椎鈍	二〇・五〇	志我閉連	一九・四七・四九	重慶	二一・四九
産婦穢	三三・七九	氏院參賀御産	三三・八八・八七	飾磨川	三・五七	繁子内親王	二一・三六
三伏	三三・七四	止雨	二〇・四二	止觀舍利等來朝	二〇・六九	繁子内親王	二一・三二
三部長講	二〇・三三	修行者を妨得猴身縁	一九・四二	式	二〇・六五	戸解仙	二一・三八
三寶院	二〇・三二	慈惠僧正	二一・三七	志紀縣主	一九・四六・四七・四八	滋野井實統	二一・三三
三寶院僧正義堯	三三・六四	慈惠大師	一九・五七	直衣	二〇・四八・四九・五〇	滋野井實藤	三三・四三
三寶寺點	二一・五九	慈惠大師法樂和歌	二〇・六三	直衣之色	二〇・五五	滋野井冬孝	三三・四三
三寶信敬現報を得	一九・三六	慈園	二〇・六三	史記五帝本紀	三・八三	滋野宿禰	一九・四六
三品	二〇・四九	四王院	三三・〇六・八五	志紀首	一九・四八・四七	重通(河内前司)	二一・四五
三摩耶形	三三・一〇	絲鞋	二〇・四四	式外の神	二一・六	重能(民部大輔)	二〇・四七
三位中將	二〇・六一	詩家	二一・五七	式乾門院利子	三三・九三・三九・三七	慈嚴	三三・五八
山門三門跡	二一・四七					慈賢	三三・五七・八五
山門跡	二一・四一						
山門得理院	二〇・三						



慈源	三・三〇七・八五六	辭狀	二〇・五〇三	紫宸殿南庭橋櫻雨樹	二・三九三	七座	二・四四〇
諡號	二〇・三六九	四條院御降誕	三・三八六	侍臣持三御臺作法	二〇・五〇五	七座護摩	二〇・六四
至極貴所へ進消息様	二・四五〇	四條院御葬	三・三八〇	死生篇	二・六六八	七社	二・四四〇
視告朔	二〇・四五四	四條院御葬禮記	三・三八〇	至誠奉寫法華有驗緣	一九・三九一	七社奉幣	一九・七三三
地獄苦	一九・三六五・三九三	四條院	三・三三〇・三三四・五八〇・八五六	四世無位	一九・六五〇	七十一番歌合	三・四九
時尅法	三・二八三	四條家	三・二二六	慈禪	三・八六一	七十二候	三・三六四
子午	三・三六〇	四條皇居女御廬	三・七九一・八〇〇	使宣旨	二〇・六〇〇	七條院殖子	三・三三三・三二九・三三三・三三六
子思	二・三六九	四條大納言公任	一九・五三八	地藏院	二〇・八九	七色十三階	二〇・三六〇
字事(上古様)	二・五七〇	四條隆家	三・三九九	下襲	二〇・六五三	七聲	二〇・四九
獄子狛犬	二〇・四四・四四七	四條隆量	一九・七三五	下襲尻寸法	二〇・四八四	七鳥日	二〇・四九九
資子内親王	二〇・三〇六	四條隆資	一九・七四七	下襲面	二〇・四八四	七鳥の風	三・二七七
氏子内親王	三・三三四	四條隆資	二〇・一九五	止駄郡	二・七〇六	七人參	二・二八
四時	三・二七三	四條隆忠	三・四九五	悉多太子	二・四九〇	七佛藥師法	二〇・〇三
突人朝臣	一九・四〇〇	四條隆任	三・四四四	直垂	二〇・六三	七賴御祓日	二・〇〇九
蜺濱	二・六八九	四條隆信	三・四八五	したの心がまへわるき物	二・二七七	七曜	三・八六八
四尺几帳	二〇・五五六・五八三	四條隆信	三・五一	次第司	二〇・三九八	七曜	三・三六一
四尺屏風	二〇・五七三・六五四	四條天皇	二〇・一六二	下袴	二〇・五九〇	七曜之吉凶	三・三六一
寺社三綱	二・四七四	私書札禮節	二〇・五九九	したりがほなる物	二・二二九	慈鎮和尚	二・三三〇・四・九・三・五二・三・六〇
寺社	一九・七四六	資人	二〇・三三五	紫綵平緒	二〇・四六四・四八一・四八五	實惠	三・三〇〇
寺社領	三・一一二	時信	二〇・三七	七月節	三・三六七	實園	三・三三四
玆什	三・三五五	地震	二〇・一四・二六	七月中	三・三六七	靜織里	二・六八〇
試衆小屋	二・三〇一	侍臣給酒	二〇・三八一	七月七日	二・二二	十界	二・九七
寺酒を貸用死作牛償債縁	一九・四〇四	侍臣四樂	二〇・三三七	七月つごもりがたに	三・一四三	失火灸治穢	三・七八七・四〇
慈順	三・八六八	侍臣舞	二〇・三六一	七絃	二〇・三五四	十千十二支	三・三七
時助	二〇・二五	紫宸殿	二〇・四六・四七七				

實慶	三・八五四	四天王寺	二・三七四	斯波治部少輔	三・四四九	四方拜	二・四二二
實繼	三・三〇三	四天王寺別當	二・四六八	柴田勝家	三・三六四	鹽乘津彦命	一九・四三三
日月蝕	二〇・四〇〇	地頭	二〇・一五一	斯波長家	三・四九一	潮干神社	二・六八九
執權	二〇・一七・一七五・四六一	四道儒	二〇・四九九	斯波義寛	三・三七七	鹽屋連	二〇・四九
實玄	二〇・一九〇	四道將軍	二〇・二四六	斯波義淳	三・四三九	四品	二〇・四九
實賢	三・三〇三	持統天皇	一九・八四	斯波義豊	三・四三九	嶋伎史	一九・四九二
實賢法橋	三・三三三	持統天皇	三・三六五・三三三・三三四	斯波義良	三・四三九	嶋田驛	二・二七五
膝行作法	一九・六六一	慈道法親王	三・四九三・五三三	斯波義將	三・四四一	嶋田臣	一九・四四九
執事	二〇・四六一	侍讀	二〇・四一九	斯波義將	二〇・三九二・三八	島田	一九・四四九
執事	二・四七七	慈徳寺	二〇・三三	斯波義將	二・二〇	島津貴久	二・四三〇
實乘院	二〇・六〇一	志度道場	二〇・一四六	斯波義將	三・四三〇	島津龍伯	二〇・一〇八
實勝	三・三〇三	倭文宿禰	一九・四七・四七七	紫微内相	二〇・三六九	島根真人	一九・四三八
實相院	二〇・三六四	倭文連	一九・四七四	志悲連	一九・四七九	島は	二・一〇八
實全	三・三〇七	指南車	二〇・六一	時服	一九・六五五・六七	嶋史	一九・四九二
執柄以下家々事	一九・七三三	慈悲をもらはらし給へき事	二・三四	澁柿	三・三三一	島本	一九・五〇〇
執柄家	二・四六八	信太首	一九・五〇一	澁川義顯	三・三三	清水首	一九・四八七
執柄家	三・三三三	滋根輔仁	二〇・五一一	澁川義季	一九・七四四	清水谷公熙	二〇・一
志津機神社	二・六九六	字の勢分	三・五二四	澁川義基	三・四二七	清水谷さねあき	三・三八九
思津機山	二・六九六	信太郎	二・二七四	澁川義行	二〇・一八六	持明院	二〇・三
執法皇	二〇・一四	忍びたる所よりあかつきかへ	二・一六二	寺物恣用作牛役縁	一九・三三三	持明院	三・三八
實瑜	三・三八三	忍びたる人の通ふには	三・一四三	寺物私用復寫經善惡報	二〇・三	持明院基勝	二〇・九一
四天王座	二・四〇三	しのぶ綿	三・一六七	治部兵衛大夫入道	二〇・三	持明院基孝	二〇・六二
四天王寺	二〇・二五一	柴垣連	一九・四六〇	標山	二〇・四〇〇	持明院もちか	三・三八九



持明院基久	二〇・五七	釋迦金銅像	二〇・五一	社稷	三・二七四	崇賢門院仲子	三・二九五・三二・三二一・三三
持明院基久	三・四三五	釋迦三尊像	二〇・二二	沙彌乞食を刑得惡死報	一九・四三六	周公	二・六六一・六六三
持明院基行	三・四三五	釋迦如來入滅	一九・五五二	沙彌乞食を擊惡死報緣	一九・四三七	周公旦	二・四三
寺務執行	二〇・三八	雷	二〇・四八	沙彌塔木か斫惡報緣	一九・六四四	柔子内親王	三・三二四
後取	二〇・四六一	笏	二〇・五九・六〇・六〇・六二	沙門使一盲者得明眼緣	一九・四三〇	十講	二〇・三七三
しめ繩	三・二四一	釋阿九十賀	三・九四五	沙門作佛像臨終奇表緣	一九・四三三	十五日御粥	三・三三四
下曰佐	一九・四九八	寂雲	三・四八四	沙門誦方廣經不溺死緣	一九・四三二	十五夜當座和歌	二〇・九七
下賀茂神社	二〇・一〇〇	寂緣法師	二・三三三	沙門憑願觀世音得現報	一九・四二二	十三佛名頭字百句	三・六六九
下侍	二〇・四二五	寂照	二〇・三三八	舍利發	二・九七	秋社	三・三三四
下條季信	二〇・三六・三三・三三五	釋奠	二〇・三六四	舍利を捲所産緣	一九・四三三	周處	二・四〇
霜月騷動	二〇・一六六	釋奠	二・四八	灑水	二〇・二二	修正	二〇・四九八
下毛野朝臣	一九・四四四	釋尊入滅	三・三二六	敕令	二〇・四九	十禪師	二〇・三七二
下毛野寺觀音像	一九・四四六	釋尊無宴穩座	三・五三〇	十一面觀音	二〇・四九	重祚帝	三・三二二
下毛野寺僧諦鏡	一九・四四六	鵲談集	二〇・一五	十一月行事	三・三五四	秀直	二〇・五七
下妻城(備前)	二〇・一四三	錫約	二〇・四五	十一月中	三・三六八	周天之數	二・六六四
下村主	一九・四八四・四八八	釋智光誹妬聖人	一九・三九二	朱雲	三・三六八	十男	二〇・四〇二
霜降	三・三六七	尺八	二・四七	周易讀樣	二・三四〇	集攤	三・八〇九・八四・八七
下北面輩所敷皮	二〇・五〇六	寂蓮	三・三五四	重華	二・八九	十二月階	二〇・五九
下道宿禰	一九・四四三	寂蓮法師	二・四〇・三三	十月行事	三・三五三	十二月行事	三・三五四
下養公	一九・四四三	邪見乞食僧を打惡報緣	一九・三九五	十月節	三・三六八	十二月月中	三・三六八
下冷泉俊孝	三・四三三	邪見沙彌得惡報緣	一九・三五四	十月中	三・三六八	十二支之吉凶	三・三六一・三六四・三七三
下神	一九・五〇五	謝座拜	二〇・五〇七	十十之吉凶	三・三六一・三七三	十二直事	三・三七一
寫一切經	二〇・三六一	社參	二〇・六八				
邪婢得惡死報緣	一九・四八	社寺權門武家段錢	三・三				
舍衛三位の家	二・三四五						

十二類歌合	三・一三三	守覺法親王	二〇・一四〇	出家餓子	二〇・三七七	俊圓	三・三〇六
重仁親王	二〇・一〇	守覺法親王	三・三六七・八九	出家即位帝	三・三三三	春華門	二〇・四三三
集は	二・一〇九	儒經渡來	二・五三	出家立坊	三・三三三	春華門院御五十日記	三・三九七
周の八駿	三・四八四	肅子内親王	三・二六・三五	出世	二・四七六	春華門院降誕	三・三五四
十姫	二〇・四二	宿中簡	二〇・六五七	出對難遊輩	一九・七四七	春華門院昇子	三・三二・三三・三三・三五・三六・三五・八五
十七箇條憲法	二〇・六七	宿申次第竝	二〇・六五九	出立所	二〇・五四五		
十七條憲法	二〇・二五一	肅宗(唐)	二・三六九	主典代	二〇・四六一	春華門院	三・三九七
舟楫	二〇・三五四	宿曜ノ勤文	二・三七八	壽福寺	二・七〇〇	俊寬	二〇・二四
重服之時	二・六〇四	守護	二〇・一五一	壽福寺	二・七〇〇	敦記	三・三三〇
周武王	二・一一	於主公御前申人名様	二・四五五	主服并師喪	三・三七三	准服法	三・三六九
周文王	二・八	守子内親王	二・一六七	首服宴	二〇・三七七	順曉點	二・六一
秋分	三・三六七	珠牧	二〇・五三	須彌山	二・九	俊堯	三・三〇六
修法	二〇・五〇三	朱雀天皇	一九・五三	修明門院親子	三・三二・三三・三三・三五・三六・三五・八五	閏月	三・三六九
修法禪師	二〇・三六九	主上御修法時候人	一九・六九	色鳴宿禰	一九・四六七	閏月服	三・三〇八・三七二
周勃	二・三六一	主上上皇御製清書體	二〇・五〇三	淳子莞	二・三八七	准后牛車參内路	二〇・四六
周明監寺	二・四七七	主上ノ御蓋ヲ給様	二・四五六	荀子	二・六五九	春興殿	二〇・四七
修明門	二〇・四三三	衆生輪廻	二・三六八	首陽二子	二・三三三	淳子内親王	三・三五
脩明門院御産祈	三・三八四	主人座	二〇・六四三	首陽ノ獻	二・三九一	淳子内親王	三・三五
崇明門院祿子	三・三九五	壽成門院嬪子	三・三九四・三三〇・三三一・三三七	聚樂第	二・三二	恂子内親王	三・三五
重陽	二・四三三	受禪	二〇・三九四・四五五	受領學時	一九・六四九	恂子内親王	三・三五
十羅刹女	三・三九七	出衣	二〇・三九八	壽量寺	二・六九八	恂子内親王	三・三五
修羅道	三・三二七	十住心論	二・三六五	受領分	二〇・四〇一	恂子内親王	三・三五
周梨槃持	二〇・四一八	出火桶	二〇・三五〇	俊圓	二〇・四八六	恂子内親王	三・三五
櫻柁	二〇・四一八	出擧	二〇・三三九		一九・六八〇	恂子内親王	三・三五
宗論	二〇・六一					春秋傳	二〇・三五五



春社	三・三四	敘位書様	一九・六八	貞應	二〇・六八	正月に寺こもりしたるは	三・一六四
春秋元命苞	三・三五九	敘位除目	二〇・五〇四	上皇灌頂	二〇・三七八	正月の一日は	二・一三四
春松院殿	二〇・五	敘位儀	一九・六〇〇	上皇御幸	二〇・四七一・四七四	正月を睦月と云事	三・二四〇
純色	二〇・四六五	敘位	一九・五〇〇・五〇三・六六三	上皇熊野詣	二〇・三六六	正觀院	二〇・九一
順助法親王	三・五八三	敘位簿書様	一九・六五一	上皇高野御參	二〇・三六六	正觀音	二〇・四九
俊成卿九十賀記	三・九〇五	敘位列立射場禮	一九・〇〇八	上皇金峯山御參	二〇・三六六	聖觀音法	三・一八八
俊成九十賀	三・九〇五	敘位列立	一九・〇〇八	上皇修正	二〇・四七一	省官故障之時用他儒例	三・五九七
順德院御降誕	三・八五六	笙	二・三三二	上皇正月之拜禮	二〇・四九六	成願寺	三・六九一
順德院 二・二六七・二九〇・三〇九・三四・八五六	三・三二一	飼鷹	二〇・三五八	成恩寺	二〇・六〇一	小寒	三・二六八
順德皇子廢帝	三・三二一	承安二年後七日記	二〇・四九八	定海	二〇・六〇一	上官座	二〇・六四四
順德天皇	一九・七三六	淨衣	二〇・四九八	承世親王	一九・七四〇	貞觀の治	二・三
順德天皇	二〇・一九九・二一〇	讓位	二〇・三九二・四四五	聖海	二〇・六・一〇一	貞觀政要	三・三四
順德天皇	二・一〇	小忌	二〇・五〇〇・五〇三・四八四	定海	三・三〇三	貞觀殿尙侍登子	一九・五三一
准如(本願寺)	二〇・七三	小忌狩衣	二〇・五〇六	正覺院	二〇・九一	省官同曹以他儒申請例	三・五九六
淳仁天皇	一九・四六・四九	常胤法親王	二〇・五九	獎學院	二・四六八	貞觀より萬壽間	一九・九〇九
淳仁天皇	一九・四六九	昌雲	三・八五四	常樂記	三・四八五	證義	二〇・九〇
春分	三・三六五	聖雲	三・三〇六・三〇四	定額寺	二〇・三三〇	將基	二〇・三四・三三九
春屋妙葩	二〇・一八〇・二〇九	紹運要略	三・二八五	勝覺	三・三〇三・八五一	定其僧都卒去	三・五三八
俊賴抄	二・二五一	貞永	二〇・二七〇	正月行事	三・三〇三・八五一	章義門院譽子	三・二九四・三〇〇・三三〇
潤率	三・二七〇	貞永式目	二〇・一六一	正月御經供養	二〇・五九	承久	二〇・二六八
淳和院	二〇・三〇五	貞永式目	二・四〇・四一	正月節	三・三六四	承久之亂	二〇・一六〇
淳和天皇	二〇・二八三	聖惠法親王	三・四九三・八五〇	正中	三・三六五	承久之亂	三・六・三・四・二六一
淳和天皇	三・二八六・二八八・三〇・三三四	承圓	三・三〇七	正月七日節會	二〇・五〇三・五〇三	上客料理所	二〇・六五六・六五九
敘位下名表書	一九・六五〇	松翁	二・二九〇				
敘位執筆	一九・六五二						

承教	三・四八四	定賢	三・三〇一・三〇二	伏座自下薦起座例	一九・六四七	定勝	三・三〇三
定曉	三・四八八	勝憲	三・三〇二	淨三真人	二・三九八	小暑	三・三六六
上卿在陣時參議著座	一九・六四八	聖兼	三・三〇三	尙侍	二〇・四三一	定助	一九・七二五
常行三昧	二〇・三七五	上弦	三・二七四	掌侍	二〇・四三二・四三〇	定助	三・三〇一
上卿前揖禮	一九・六七二・六八四	鉦鼓	二〇・三六五	障子上	二〇・六三三	小除目執筆	一九・六八三・六八七
上卿代參議	一九・六五三	聖護院	二〇・九五	尙齒會	二〇・三七七・四八八	小除目	一九・六八三・六八三
上卿運參時參議	一九・六五四	聖護院角坊	二〇・三三	尙齒會	三・三三八	性信	二・四〇四
常行堂念佛	二〇・七六六	聖護院興意	二〇・三三	尙齒會裝束	三・三三三	定親	三・三八四
上卿使	二・三六	聖護院准后道増	二〇・六〇・八〇	正直捨方便	三・三三四	精進解	二〇・九四
性空上人	二・三四五・四〇三	聖護院宮	三・三九一	正直之儀	三・三七四	聖尋	三・三〇四
將軍家和歌會始	二〇・三	照高院	二〇・六三	正直をたつとぶべき事	二・三	精進魚類物語	三・二一〇
將軍地蔵	二〇・一一	承香殿女御	三・三九五	障子帳	二・二六七	精進料理の物	三・二二四
將軍塚	二〇・九	淨光房點	二・五六一	障子帳雜事	二〇・五五八	貞崇	三・三〇一・三〇一
昭訓門院瑛子	三・二九四・三〇・三三九	上古秀才方略例	二・五八九	承仕法師	二〇・五五八	章世	二〇・一八八
昭訓門院 三・二七	三・二九四・三〇・三三九	小考定	二〇・四四五	成就院	二・四七三・四七五	上西門院	二・二三八
昭訓門院御産祈	三・三六八	相國寺	二〇・一〇〇・二二六・二六四	成就院	二〇・六四	勝成(川枯)	二〇・三三四
將軍義尙薨逝記	三・三六三	證金剛院	二〇・三七七	詔書	二〇・四三四	證誠大菩薩	二〇・三七七
淨華院	二〇・六〇	淨金剛院	三・三九五	署所	二〇・三四一	小雪	三・三六八
昭慶門院喜子	三・二九四・三〇・三三九	招魂祭	二〇・四〇八	丞相	二〇・三三七	昭宣公	二〇・三六六
三・二七	三・二九四・三〇・三三九	聖濟	三・四八五	勝定院殿	二〇・三三七	昭宣公	一九・五二一
承元	二〇・三六七	定濟	三・三〇三	上乘院	二〇・五九	昭宣公幼童時	一九・五四七
成源	三・三六三	小歳	三・二七〇	成勝寺	二〇・三八九	章善門院永子	三・二九四・三〇・三三〇
定憲	三・三〇四	上西門院統子	三・二九二・三二八・三三三	上將星	二〇・一四	聖增	三・三八八
成賢	三・三〇三	伏座人多時之陣儀	一九・六四一	聖壽寺	三・三〇一・三〇一	少僧部	二〇・三三二・三三四
勝賢	三・三〇三・八五四			定昭	三・三〇一		



淨藏定額	一九・五三〇	掌燈	二〇・四〇八	淨土寺	三七	菖蒲枕	一〇・七八
承足	二〇・四二二	諸道	三三・三七七	淨土寺供養佛經	二二・七〇四	菖蒲を用ゐる事	三三・二四七
裝束	二〇・五五六	上東門院	二二・五八・六・三九八	淨土寺に參禱否	三三・五七〇	唱聞師村(山城)	一〇・一〇
裝束之色目	二〇・五九七	上東門院大原野行啓	一九・五五三	淨土寺	三三・五七七	定遍	三三・八五三
裝束	二〇・六八八	上東門院彰子	一九・五八・五五三・五七三	淨土寺奉置御骨	一九・五二八	定遍大僧都	一〇・一四
裝束始	二〇・六三三	上東門院彰子	三三・三九一・三八・三三三	松殿基房	三三・五五五	燒亡奏	一〇・四七・四四六
勝尊	二〇・六四一	上東門院諸社へ御料	三三・五四二	松殿基通	二〇・二二二	上北面	二〇・四六一
成尊	三三・三〇三	上東門院燒亡	二〇・三〇七	小兒戴餅	二〇・二九	上北面坊官座藉	一〇・一六
聖尊法親王	三三・三〇一	上東門院大内出御	三三・五四七	少貳冬資	二〇・六〇九	聖寶	三三・三〇一
上帶	三三・五五〇	上東門院入内時	三三・七七六	少貳頼尙	二〇・一八六・三〇三	證菩提院	一〇・三八九
招提寺	二〇・四七	上東門院入内	三三・七七六	承仁	二〇・五	小滿	三三・二六六
小大進	二〇・三七〇	上東門院佛事	三三・五五三	上御局	三三・三〇六	稱名院右府七十賀記	三三・九〇七
上池院紹胤	二〇・三二六	常徳院殿江州動座	三三・五五三	定任	三三・三〇四	淨妙寺法華三昧	一九・五四六
聖忠	三三・六四五	常徳院殿在陣衆著到	三三・六三四	乘馬	二〇・四一六	承明門	二〇・四七・四八七・五〇三
定忠	三三・三〇四	聖徳太子	二〇・二五・二八・六七三	承葩	二〇・五〇	承明門院在子	三三・二九三・三九・三三五
上中門	三三・四〇四	聖徳太子	二〇・二五・二八・六七三	宵柏	三三・一八七	聖武皇子親王	三三・三〇
定朝	二二・四三三	聖徳太子御劍銘	二二・三九六	紹巴法師	三三・一九九	聖武皇后光明子	三三・三〇
勝長壽院	三三・五五五	聖徳太子造寺作佛	一九・三七七	勝範	三三・一九九	成務天皇	一九・三六・三八・四九・四三三
小朝拜	二〇・五五・五一	聖徳太子と乞焉との縁	一九・三七六	定範	三三・三〇五	聖武天皇	三三・三〇・三三三
聖珍	二〇・四七五	聖徳太子時	一九・四六〇・四六三	小琵琶	三三・三二二	尙樂	三三・八五・三〇・三三四
勝定院	二〇・三〇四	聖徳太子	一九・五五七	上衣	二〇・四五六	稱唯警蹕差別	一〇・四六〇
昇殿	二〇・三七三	稱徳天皇	二〇・二八四	聖廟御忌日音樂停止	二二・三九六	小螺鈿	二二・三一一
警殿	二〇・四〇一	稱徳天皇	三三・三三三・三三四	上品下品修善徳	一九・四三〇	小蠲笛	二二・三一一
聖天供	二〇・四〇三	章徳門院瑣子	三三・二九五・三〇・三一・				

勝龍寺の戦	三三・三六三	徐孝克	二二・三九一	諸司所進物	二〇・六八八	除目清書問事	一九・六四九
生靈まつり	三三・三三〇	諸國一二宮	一九・七四六	書籍文字渡	二〇・三五七	除目清書	一九・六三六・八〇
承曆記	二〇・六九	諸國課役	二〇・四九	諸社舍利	二〇・六八三	除目時關白早出時儀	一九・六六一
上藤	二〇・四三三	諸國境郡	二〇・三五六	所々宛飯	二〇・五五四	除目	一九・六六一
上藤御裝束	三三・八九一	諸國行程	一九・七四八	諸庄園檢注	一九・七三三	除日時	一九・六六一
上藤大辨催事申上事	一九・四四〇	諸國講讀師	二〇・三七二	諸將同心	一九・七三三	除日始	一九・六六一
丈六佛	二〇・五九	諸國國分寺	一九・七四六	所々座	二〇・六四四	諸役人附	三三・四五一
書類字	二〇・三〇	諸國權守	二〇・六二〇	處暑	三三・二六七	諸門跡ノ藝	二二・四七〇
諸家名記	二二・五三四	諸國庄園	一九・四九	書狀料紙	二〇・六三三	諸門跡ノ兒ノ本結	二二・四七八
諸卿座	二〇・六三三	諸國庄園狼籍注進	一九・七四三	諸定文書様	一九・六七五	書札禮	二〇・六二二・六三三
諸經要集	一九・四三	諸國の守護たる人	二二・三九	諸陣月奏	二〇・四二〇	敘列	二〇・四九〇・五〇三
女訓集	二二・二九	廉直をさきとすべき事	二二・三九	除籍	二〇・四三七	敘列	一九・六四四
職事貫主	二〇・二七	諸國介	二〇・三七五	諸道勸文	二〇・二八五	白絲乃瀧	二二・七〇一
殖槻寺邊一女事	一九・四四五	諸國放生會	二〇・三六六	叙人可入門	三三・六〇〇	白壁王	二二・三九八
觸穢	二〇・一〇二・四八	女后奉遷二條院	二二・五五五	初任公卿晴政	一九・六五五	白壁郡	二二・六七三
觸穢甲乙丙展轉	三三・七三・七四	諸山寺坊舎作様	二二・四八〇	諸蕃	一九・四三六・四九二・五〇〇	白壁天皇	一九・四一七
觸穢日敷	三三・七二・七三	諸山入院禁制	二〇・一八〇	諸法事	一九・四三六・四九二・五〇〇	白川顯成	三三・四三六
職掌火忌	三三・七六・七七一	所司	二〇・四六一	舒明天皇	一九・六三四	白川院	三三・六六・三九・三〇・三三四
熾盛光法	二〇・六〇	諸司課役	二〇・六九	舒明天皇	二〇・三〇四	白河伊俊	一九・七三三
續日本後紀	二〇・六〇四	書寫山	二〇・六八二	除目	三三・三三・三三四	白河伊宗	一九・七三三
職人歌合	三三・三六	書寫山	二二・三三二	除目勸盃	二〇・四二四	白川關	二〇・一五二
職人盡之繪	三三・四九	諸寺執行被仰下狀	二二・三三二	除目執筆作法	一九・六五一	白河天皇	一九・七三三
食籠	二〇・六三六	諸寺執行上卿許へ直可遺狀	二二・三五一	除目執筆	一九・六五一	白河寶莊嚴院	三三・四六・三八・四〇八
食慾	三三・二〇六			除目書様	一九・六五一	白河雅朝	三三・九二二
諸藝能	二〇・四一五				一九・六八三		二〇・五七六・〇・六六



新羅	二〇・三三七	城長茂	二〇・一五六	神功皇后	二二・二〇八
新羅郡	二〇・三三〇	新院	二〇・四六一	親立	三三・三〇三
新羅人歸化	一九・四六・四九二・四九五・四九七・五〇〇・五〇一	新院姫宮御行始記	三三・八八一	尋光	三三・五〇六
新良貴	一九・四四〇	新院姫宮	三三・八八一	眞光院僧正	一〇・二
白澤	二二・六六七	陣右筆間事	一九・六七三	尋光	一九・五三七
白澤神社	二二・六六七	陣右筆作法	一九・六九四	新廣義門院	三三・三三八
白露	三三・三六七	親玉源氏	一九・七五五	新國史	二〇・六〇五
白髮神社	三三・三六九	親王薨奏後内堅音奏事	三三・五五八	新古今集	二二・五二七
しらべは	二二・一一一	親王薨奏前除目	三三・五五七	神護寺別當	二二・四六八
尻鞘	二〇・四九七・五〇六	親王薨奏前内論議	三三・五五七	神護景雲御齋會	一九・四四六
後部王	二〇・四九二	親王薨奏	三三・五五七	神護景雲二藤原廣足	一九・四一四
後部高	一九・五〇二	親王將軍	二〇・三六一	人骨穢	三三・七四三
後部藥使主	一九・四八六	被レ止親王乘馬	二〇・三六四	眞言宗	三三・三三六
字類	二二・五三七	親王宣下陣座問答	一九・六四四	信西	二二・三五七・三五九
四郎三郎宮仕孫法師	二〇・四	親王宣下大臣妻女	二〇・六四四	陣座時催燈	一九・六四七
白薄様の歌舞	一九・六三五	親王	三三・三三一	新宰相と直衣	一九・六五七
侍廊大盤	一九・三九五	親王座	二〇・六四三	陣座上上藤起座	一九・六八八・六九四
白髮部惡報縁	一九・三九五	親王	二〇・六四三	眞濟	二二・三〇〇
白髮部猪麿惡報縁	一九・三九五	神歌	二〇・六四	神璽	二〇・二一七
白木御帳	三三・八三・八三五・八三三	親海	三三・四九七	進士給官	二二・五八五
白酒黒酒を供	一九・六〇八	人家階隱	二二・三〇五	新待賢門院忌御願文	三三・六三三
白重	一九・六六六	深覺	一九・三三三	新待賢門御忌	三三・六三三
白足袋	二〇・六三三	深覺	三三・三〇一	泰始皇	二二・八九
白地平緒	二〇・四六四	眞雅	三三・三〇一		

泰始皇帝子孫	一九・四八二・四八八・四九二	新撰字鏡	二二・六〇九	陣ノ定文カク事	二二・三五六
神事御祈問復任奏	三三・五五一	新撰姓氏錄	一九・四四五	辰	三三・三六一
神事次第	二〇・四二二	尋禪	一九・五三一	宸筆御經	二〇・三七九
進士試	二〇・三六七	尋禪	三三・三三五	宸筆宣命清書	二〇・四八九
仁壽殿	二〇・四四七	眞然	三三・三〇一	宸筆仁王經	二〇・三八四
仁壽殿觀音	二〇・四四三	神仙門	二〇・四四九	宸筆八講	二〇・一
仁壽殿良角梅	二〇・四四三	神仙門院躰子	三三・九三・三九・三八・三六	新佛經開眼開題	三三・五九八
深守法親王	三三・五〇六	神態裝束	二〇・五二	神明	二〇・一一
新嘗會	二〇・三九九	仁治	二〇・二七八	神明遺勅等百廿箇條	三三・七四三
新嘗會行幸	二〇・四八九	信忠	三三・四八六	神武天皇	二〇・六一
新嘗祭	二〇・四三三	人長	二二・三八二	神武天皇	二二・六八八
新上東門院	二〇・四二九	新帝御心喪御服色	三三・四四九	神武天皇	一九・三三・四六九・四七三
新上東門院	三三・三三六	寢殿御裝束	二二・四五四	神武天皇	三三・三二・三三三
新照洞門院	三三・三三二	深香綠革	二〇・五〇四	新室町院珣子	三三・三〇・三一一・三三七
乘車	二二・四四九	神道護摩	二〇・一〇六	辛酉革命	二〇・二八一
信證	三三・三三三	進藤貞治	三三・六四四	淨陽の江	三三・二八二
尋常人高野詣次第	二二・四四〇	進藤長英	三三・三三五	新陽明門院位子	三三・二九四・三〇〇
心正院三十三年忌	二〇・三三六	進藤長泰	三三・三三七	新陽明門院御産祈	三三・三三六・八六七
眞性	三三・三〇六・八五六	神德餅	三三・九	心譽僧正入滅	三三・三六七
辰星	三三・三〇〇	深入禪定見十方佛	二二・四九	神輿造替奉行	二〇・一九三
仁政を先とする事	一九・三三二	眞如院	二〇・三	心譽	一九・五二四
神泉苑廻地	二二・四三三	眞如寺	二〇・三		
神泉苑修請雨經法	二二・三九二	眞如寺炎上	二〇・二〇八		
新撰陰陽書	三三・三六二・三七・三七五	眞如親王	二〇・二五六		



水精柄劔	二〇・四六六	菅野朝臣	一九・四八九	菅原長清	三三・三七〇	杉興運	三三・四一九
綏靖天皇	三三・三〇七・三三三	菅沼神社	二二・六九九	菅原長胤	三三・四〇九	杉隆泰	三三・四一九
翠扇紅	二二・一〇六	菅根與菅家不快	二二・三〇九	菅原長宣	三三・四八七	杉正重	三三・四三〇
出納	二〇・四〇〇	菅原顯長	三三・三七〇	菅原長賴	三三・四〇五	杉横目扇	二〇・五〇一
出納小舎人	二〇・四〇六	菅原章長	三三・四一〇	菅原文時	二〇・六九三	足奈	一九・五〇二
垂仁天皇	一九・三三三・四三三・四四五	菅原在數	三三・三九六	菅原益長	三三・三三六	小彦名神	一九・三六八
水瓶	三三・三〇八・三三三	菅原有眞	三三・七二〇	菅原益長記	三三・三六六	宿禰經	三三・三六一
水曜吉凶	二二・四七五	菅原在登	三三・四九四	菅原道眞	一九・四六六	宿禰師の歌	三三・三五
水龍の笛	一九・四八三	菅原在永	三三・三九四	菅原道眞	一九・四二八	村主	一九・四九六
翠簾	二二・三八一	菅原在良	三三・三九四	菅原道眞	三三・五三三	資家大納言	三三・六九六
垂簾の政	二二・三九三	菅原和長	三三・三五六	菅原道眞	三三・五三三	輔子内親王	三三・三二四
崇鑑	二〇・六三三	菅原和長卿記	三三・三九八	菅原道眞	三三・三三〇・三五〇	資高(那須與一)	二〇・一四六
崇親院	二〇・一七〇	菅原定雄	三三・三九八	菅原盛長	三三・三六〇・三六八・三七九	資爲	二〇・一九三
崇福寺	二〇・一七〇	菅原定義	三三・三九八	菅生朝臣	一九・四七六	輔親	二二・三九八
陶隆房	二〇・一七〇	菅原季長	三三・四三三	すきんくして	二二・四九二	輔常(吉大貳入道)	二〇・一五
季經	二二・三六四	菅原爲清	三三・四三三	鋤田寺沙門	一九・三九二	資遠王	一九・六八八
季經朝臣	二二・三六四	菅原爲名	三三・四三三	杉田山	二二・六八九	菅ノ圓座	二〇・六五四
末松宗賢	三三・三六〇	菅原爲長	二〇・六三七	杉原	二〇・六三三	資信朝臣	三三・七六六
陶山清直	三三・三六〇	菅原爲康	三三・三七一・四三三	杉原家次	二二・七〇一	資房朝臣	三三・五〇三
陶山高重	三三・三六〇	菅原爲良	三三・三六一・三六八	杉原神社	二二・七〇一	資房室家死去	三三・五〇〇
菅田首	一九・四七〇	菅原繼長	三三・三六六	杉櫃	三三・一九八	資頼卿記	三三・四八七
菅沼	二二・六九九	菅原時親	三三・五〇一	杉興重	三三・四一六	素盞鳴神	二〇・六四七・六五一・六五五
		菅原長淳	三三・三三七・三七五・三九八・四一三			素盞鳴尊	二二・六九二

素盞雄尊	三三・三九四	崇徳院	三三・三六七・三三三・三三四・七六二	住吉神社	二〇・七九九・四七	政衛府裝束	一九・六五五
すさまじき物	二二・一一三	崇徳院降誕	八八・八五〇	住吉堂	二〇・三六七	井屋	二〇・四九八
朱雀院	一九・五三・七九	崇徳寺	三三・八八・八五〇	住吉明神	二二・三六九	清華	二〇・六二七
朱雀院	三三・六六・六八・三〇・三四・七六二	崇徳上皇	二二・六九九	酢むづかりの事	三三・三二六	清花	二二・四六七
朱雀院周忌法會	一九・七七	崇徳天皇	二〇・一一〇	摺本一切經	二〇・三六二	青海波	二〇・四四
朱雀門鬼	三三・三三二	簀子座	二〇・四八八	相撲	二〇・三五六・四九	青海波の舞	三三・七〇二
崇峻天皇	三三・三三二・三四・四四	簀子敷床子	二〇・四八八	相撲節會	二二・六九二・四〇七	井花水	三三・一三三
崇神天皇	一九・三三・三四・四四・四七〇	洲股合戦	二〇・四八八	相撲節會	三三・一七五	清花の家	三三・一三三
鈴鹿	一九・三三・三四・四四・四六二	諏訪晴良	二〇・一三三	駿河國桃園	三三・一七五	西華門院基子	三三・一九二・二一〇・二二〇
鈴ノ網	二〇・四九	諏訪康嗣	三三・四〇・四五	駿河前守忠重卒去	三三・一七五	清閑寺	三三・五三二
煤掃	二〇・一七	諏訪康嗣	二〇・一〇・二〇一	駿河高橋庄の鯛	三三・一七五	正寛法師	二二・一八〇
雀	三三・三六七	諏訪頼重	三三・四九	駿河舞	一九・六三三	世喜寺	二〇・六八三
硯	二二・三四・四七・五〇六	すべてわたりのやうに	二二・四九	寸白	三三・三七四	静憲(法印)	二〇・二六
硯瓶	三三・五〇六	修法は	二二・一〇二			静嚴	三三・三〇三
硯文臺蒔繪紋	二〇・六三五	須磨	二〇・一〇二			成源僧正	二二・六一
すゞりのはこは	三三・一一〇	墨摺之時故實	二〇・一〇二			清光院	三三・三三八
硯箱雜具	二〇・六三五	隅田時親	一九・六八五			清荒神	二〇・五八七・七三
裾	二〇・五〇八・五八六	住道首	三三・五三			生産穢	三三・七一九・七七
須田八切	二〇・一一一	住吉朝臣	一九・五〇五			西山寺	二二・六九五
須田正連	二〇・九	すみは	二二・一〇			清子内親王	二〇・六六
簾	二〇・四七・四八五	墨はからすみよし	二二・五〇六			清少納言	三三・三九・一〇三
簾釣丸	二〇・六三二	住吉御所	二〇・一			清少納言局	二二・六六
崇達天皇	三三・二八五・三三					性情篇	二二・六六



清書書様	一九・七三	青蓮院	二〇・三三	赤痢病穢	三三・七四・七四〇	攝政	二〇・三五・三七九
清鼻堂御神樂	二〇・四〇三	青蓮院入道親王	二〇・六	世諺問答	三三・三九	攝政春日詣隨身裝束	一九・六六六
齊信	二一・三三・三六〇・三六七	青蓮院宮	三三・五三	宣耀殿女御	二二・四八	攝政關白次第	三三・九三・三三八
濟信	二〇・三五八	清和院	二〇・三七	宣陽殿之御劍	二〇・四九八	攝津晴門	三三・四五一
清愷公	一九・三五	清和帝后高子	一九・五一	宜陽堂奥座	一九・六三	攝津晴直	三三・四四
聖皇	二〇・一九八	清和天皇	二〇・三五	世俗淺深秘抄	二〇・四七	攝津瀧親	二〇・三九・三四四
成選結階	二〇・三五	清和天皇	二〇・三六	世尊寺	二二・四六	攝津元遠	三三・六三
生地城(紀伊)	二〇・二四	清和天皇	二一・三六	世尊寺伊經	三三・三六	攝津能直	二〇・九五・二一八
征鳥	三三・三六八	清和天皇	三三・三二・三四・三六二	世尊寺伊行	二二・五三	攝津能宣	三三・四三八
政道を御心にかけるべき事	二一・三五	瀨織戸	二一・六九	世尊寺行成	三三・三六	攝津能秀	二〇・二八
清寧天皇	二〇・六二	石灰壇	二一・四二	世尊寺行能	三三・三六	攝津能秀	二〇・二八
清寧天皇	三三・三〇八・三四	瀨幾瀉	二一・七五	攝關詮號	三三・三八	攝津能秀	三三・四一
清範律師	二一・四五	赤氣	二〇・一	攝關家	三三・三三	攝提格	三三・六四
成寶僧正	二一・四六	關口神社	二一・六五	攝家	二〇・六七	節刀	二〇・三二・二〇八
正法寺	二〇・六〇	關澤	二一・六五	攝家五流	二〇・六七	節分に白朮をたく	三三・三五
正法寺	二一・三四・七六	關城書裏書	一九・七九	節下大臣	二〇・三九	節分にせうの餅	三三・五〇
齊名	二一・三三	赤色	二〇・四五	説孝	二一・三六	節分豆うつ事	三三・三五
成務天皇	一九・四九	積善院	一九・五九	養御幸路頭禮	二〇・六七	攝録	三三・三三
成務天皇	二〇・三六	積善寺供養	二〇・三〇	雪山童子	二一・二五	攝録還著	二〇・三九〇
政要	二一・五四	石帯	二一・六六	雪山の鳥	一九・三四	攝録大臣拜前大臣	二〇・三五
成龍院	二一・七六	關田神社	二一・〇八	攝州紺青	二〇・三四	節會	二〇・五七・一八・三九・四七・四九
青龍寺	二一・七六	關は	二一・〇八	攝州銅	二〇・三三	節會衛府官等裝束	一九・六四
青龍朱雀白虎	三三・六一	赤齋若	三三・六四	殺生禁斷	二〇・三九		
清涼殿	二〇・四・四・四七・四八〇	關持盛	二〇・三七				

節會宣命使作法	二〇・五〇四	前駈	一九・六七	千秋晴季	三三・三九〇・四一三	宣仁皇后	二一・四四
節會内辨	二〇・五〇六	宣下	二〇・四九	千秋晴秀	三三・五〇〇	宣仁門	一九・六四七
せちは五月五日	二一・二六	禪慶	二〇・三三	千秋萬歳法師の歌	三三・四〇・四四	宣仁門院彦子	三三・三三・三九・三七・三六
せちは	二一・一〇三	仙華門院曦子	三三・三九・三九・三八・三六	禪助	三三・四九	千遍樂	二〇・七二・七六
節會日警固	一九・六四二	全玄	三三・三六	先蹤	二〇・四五	懺法	二〇・六四・六八
節會日裝束	二一・七五	善光寺	二〇・八六・二五	仙沼子丸藥	三三・八四・八四・八四七	善法寺	二〇・三九
瀨名田	二一・六六	善光寺如來	二〇・九	泉成大領倭曆	一九・三九	善法寺	二〇・三九
施米温室放生	三三・五九	宣光門院實子	三三・三九・三三・三三・三三	全成	二〇・一五	千本松原(駿河)	二〇・一三・一〇三・三三
蟬丸	三三・二六	宣光門院實子	三三・三九・三三・三三・三三	宣制	二〇・三九	宣命	二〇・一五
施藥院	二一・八二・三九	前裁	二〇・四七	宣制作法	一九・六四	宣命を賜作法	二〇・一七・三三・四六
勢良田義政	二一・三六・三七	前裁合	二〇・八一	宣政門院權子	三三・三九・三三・三三・三三	宣命使	一九・六六
禪衣	二〇・六三	千載集	二一・六二・二二	前祖	二〇・四八	宣命使所爲	二〇・七
禪院	二〇・六〇	宣旨	二〇・四九	踐祚	二〇・四八	宣命使雨儀時	一九・六六
仙院	三三・三二	前司	二〇・六〇	禪宗は教外別傳	二一・六二	宣命版置所	一九・六四・六四
禪院法則	二〇・九二	禪師	二〇・六〇	千瘡萬病膏	三三・三四	泉涌寺	二〇・六〇・六七・一九・六六
詮連	三三・四七	禪師號	二〇・七九	荃多頌之三宇	三三・七三	禪譽	三三・五五
禪惠院	二〇・一〇一	宣旨與福寺	一九・七九	千丁が鼻	二一・九	宣耀殿女御	一九・五三・五五
仙翁花を人に贈る事	三三・五〇	善子内親王	三三・三五	千手護摩	三三・八六	宣陽門院親子	三三・三九・三九・三五
全海	三三・五〇	選子内親王	一九・三六・三三	選都	二〇・二〇		
仙覺	二一・二六	選子内親王	二〇・三七	仙洞	二一・四八	禪律内談	二〇・八一
宣覺	三三・三〇	宣子内親王	二〇・三五	善導和尚	二一・三七	禪侶	二一・四七
宣化天皇	三三・三二・三四	宣子内親王	三三・三四	仙洞行除目	二〇・三九	膳森	二一・六〇
善寬	二〇・九〇	禪者信也	二一・七〇	仙洞大神宮勅使	二〇・三九	禪林寺	二〇・六〇・八〇
金議	二〇・四五	千秋輝季	三三・四四				



禪林寺點	二・五八〇	奏慶	二〇・四六六	僧名書樣	二・四七四
等	二・三三三	宗碩	二・二九一	僧名定	二〇・九〇
增阿彌	二〇・三三四	宗立	二〇・一七七	草鞋	二〇・四六四
贈位官	二〇・三三四	總見院殿追善記	三・六五八	增譽	三・三〇六
贈位歷名	三・三三七	倉庚	三・三六五	宗養法師	二・九九九
宗觀	三・三〇一	僧綱	二〇・三六〇	宗隆寺	二・六四四
宋絲	二〇・三〇三	僧綱准位	二〇・三七一	僧侶賀	二〇・三六四
莊王(楚)	三・三三七	僧綱定數	二〇・三七三	僧侶牛車	二〇・三三七
增覺	三・三三三	糟糠之妻	二・三九〇	僧侶輦車	二〇・四〇〇
双華子	二・三六六	相國寺法霖	三・三五一	宋錄	二〇・四〇〇
葱花鞞	二〇・三六六	僧五位	二〇・三七三	蘇我石川鷹	三・三三三
贈官	二〇・三六六	總在廳	二〇・七	蘇我乙磨	三・三三六
贈官位歷名	三・三六六	掃除	二〇・六六〇	蘇何氏	一・九四五
贈官宣下記	三・三六六	雜色	一・九六八	曾我助乘	三・四五四
增基	三・三六六	造紙篋	二〇・五五八	蘇我宅嗣	三・三三六
宗季	二〇・一八八	草紙蟲拂	二〇・八五	曾我連子臣	三・三三三
宗祇	二・八九一・九五	奏者	二・四七	曾我時信	三・三三三
宗祇終焉記	三・三三三	奏者作法	二〇・三三七	曾我時宗	二〇・一五四
宗祇逝去	三・三三三	相州鎌倉松岡過去帳	三・三五〇	曾我政成	二〇・一五四
蒼玉門院朝子	三・三三三	相揖作法	一・九六一	曾我持康	二・四七三
宋環	二・三三七	草塾	二〇・四六	蘇宜部首	一・九四五
		宗助	三・三〇四・三〇九・五九八	即位時	一・九六五
		相生相尅	三・三三三	即位	二〇・三九五・四四五
		尊勝陀羅尼法	二〇・三三三		

即位	三・三六六	疎石	三・四九五	素服當色分給	三・三五一	尊者并主八居物役人路	二〇・三六一
即位擬侍從	一・九六一	楚々	二〇・四七七	藻壁門院御産祈	三・三八六	尊淨	三・四九七
即位敘位	二〇・三六六	僧俗禮節	二〇・五七七	藻壁門院御著帶	三・三八六	尊勝王法	二〇・一一一
即位大禮沙汰始	二〇・三〇三	ぞ、りこの事	三・三二六	藻壁門院壇子	三・三三三・三三九・三三七	尊勝寺	一・九六〇
俗家點	二・三六一	訴陳狀	一・九七五	蘇芳	二〇・四六五	尊勝寺	二〇・三三七
則闕官	一・九六一	訴陳日敷	一・九七五	添縣主	一・九七一	尊勝法	三・三八三
即身成佛	二・三六三	帥大貳諸國受領赴國	二〇・四四五	蘇民將來	二〇・三三	尊勝寺灌頂	一・九六〇
束帶色目	二〇・三六三	蘇定方	二〇・六八〇	蘇民將來	二〇・三三	尊勝寺灌頂	二〇・三三七
束帶之具	二〇・三六三	袖師浦	二・三六四	蘇附狩衣	二〇・五〇一	尊性法親王	三・三〇七・八四五・八五六
そくたいは	二・二一〇	袖師洞	二・三六五	染下襲	二〇・四九一	尊助法親王	三・三八六・八六四
俗中假名	二・四七一	卒塔婆	三・一一〇	染裝束	一・九六六	尊信	三・三〇三
俗點	二・三六一	曾福連	一・九四四・四八〇	染分	一・九六六	尊勢(一條院)	二〇・六九〇
則天皇后	三・四・三五九	曾根好忠	一・九五三	染論人參内	二〇・五〇二	尊星王法	三・三八九
息男兩人學奏	二・五六八	園韓神祭	一・九五七	蘇意	一・九七五	尊長(二位法印御房)	二・四八八
俗人之服衣	二・四七七	園人首	一・九四五	尊意僧正	三・三〇五	尊朝法親王	二・二〇七
捉髮吐哺之誠	二・二・五	園部	一・九四九	尊圓親王	三・三〇四	尊澄法親王	一・九七五
續命湯	三・三・二六	苑部首	一・九四九	尊圓法親王	二・三五四		
蘇合	二〇・一〇六	園基繼	二〇・六三九	尊圓法親王	二〇・六		
十河一存	三・三・四三	園基任	二〇・五七三	尊圓法親王	三・四九七・五八八		
蘇子	二・三・五九	園基任	三・三・四五	尊覺法親王	三・三八九		
蘇支摩	二・三・六〇	園基遠	二〇・九二	尊興	三・三五一		
楚鞞	二〇・四八五	そのものとなからんぬのふせい	二・七二	尊者内親王	一・九三三		
素性	一・九・五〇	曾波津々幾	二〇・六三二	尊者牛車	三・三八八		
訴訟の奉行人其仁を選ばる	二・二・四一	素服	二〇・四六五	尊者座	二〇・六四七		



大安寺大般若會	二〇・六七	大饗幔	二〇・六五	醍醐寺座主次第	三三・三三	太子丹(燕)	二一・八九
大安寺の仁耀と磐島	一九・四〇	大饗役人	二〇・六三	醍醐寺雜事記	一九・七三	大師局	二〇・四一
大安寺佛像奇表	一九・四二	大饗用途	二〇・六〇	醍醐寺三綱職	一九・七三	大師天長御記	二一・四三
大威徳法	三三・八〇	大饗略次第	二〇・六四〇	醍醐寺三昧堂料	一九・七七	代始之最勝寺	二〇・四八
大陰	三三・六三	大饗祿	二〇・六五七	醍醐寺四至	一九・七三	題者	二一・六三
大惠	二一・六七	太極殿	二一・三六	醍醐寺請雨讀經	一九・七二	大赦	二〇・三〇
大圓鏡智	二一・三四	太元帥修法	二〇・三七五	醍醐寺造塔	一九・七六	帝尺供	三三・八五〇
大海漂流稱名全命縁	一九・四三	太元帥法	二〇・六〇・四五	醍醐寺北山陵	一九・七八	太守	二〇・三七四
大覺寺	二一・四七	太元の法(眞言)	二一・四一・七三	醍醐寺無量光院	一九・七〇	泰舜	三三・一〇一
大覺寺一品法親王	三三・五〇	待賢門院	二〇・二〇	太皇太后宮明子	一九・五一	大暑	三三・三六
大覺寺准后義俊	三三・四四	待賢門院	二一・三七五	太皇太后宮穠子	一九・五四	大乘院	二〇・一七六・六〇一
大覺寺殿	二〇・六六	待賢門院御産	三三・八〇六	太皇太后宮順子	一九・五〇九	大嘗會時	一九・六八
大過日	三三・八一	待賢門院御産御祈	三三・八五〇	大皇太后宮遵子	一九・五二七	大嘗會	二一・四六六
大寒	三三・六八	待賢門院家司	三三・七六九	醍醐帝御周忌法會	一九・七三	大嘗會延引	二〇・五
大饗	一九・五七	待賢門院璋子	三三・三九一・三八・三三・	醍醐帝后穠子	一九・五四	大嘗會卯日節會	二〇・四八三
大饗圓座	二〇・五五	醍醐院崩御	二二・八〇・八五〇	醍醐天皇	一九・五三	大嘗會御屏風	二一・五〇六
大饗御裝束間	二〇・四一	大饗禪師	二〇・一九	醍醐天皇	三三・三〇・三三・	大嘗會國郡檢校定	一九・六八
大饗雜事	二〇・五一	醍醐雜抄	二〇・一四	醍醐天皇	三三・三〇・三三・	大嘗會辰日節會	二〇・四八三
大饗裝束	二〇・五三	醍醐寺	一九・五三・五三・五三・	大根くるゝといふ事	三三・三〇・三三・	大嘗會御禮侍從定	一九・六八
大饗機	二〇・五四	醍醐寺	二〇・三七九	大山寺	二〇・二六	大嘗會御祓行幸	二〇・四八三
大饗燈臺	二〇・五四	醍醐寺	二一・四六七	泰山府君の星祭	三三・六四八	大嘗會悠紀主基例文	一九・六六
大饗ノ茵	二〇・五四	醍醐寺鑄鐘	一九・七三	大師	二〇・三七〇	大小判事	二〇・六〇
大饗ノ鷹飼	二〇・八四	醍醐寺記	一九・七三	大師號	二〇・三七	大嘗會	二〇・四〇

大將軍(星)	三三・六三	大信都	二〇・六四	臺盤所	二〇・四一・四九
大將軍號を請狀	一九・七五	太宗屏風	二〇・一七・四〇	だいげん所のぎしき	三三・四三
大將軍遊行	三三・二九	代々御産御祈目錄	三三・八五〇	大般若經開板勸進	二〇・一八
太上皇	二〇・三五	大智院	二〇・一五	大般若經轉讀	二〇・一〇三
大小神祇使者	三三・五一	大長山	二一・七〇六	大微	二〇・一四
大將代	二〇・九六・四三	大長山神社	二一・七〇六	大傳	二〇・三七〇
太上天皇	三三・六五	泰澄法師	二一・三七四	大佛鑄畢	二〇・三六八
太上天皇尊號	三三・五〇	大通寺	二〇・三三	大佛鑄始	二〇・三六八
大織冠	二〇・三三	大道寺盛昌	二〇・四・四三	大佛供養	二〇・三六八
大食調曲	三三・二六	大塔宮	二〇・七〇	大佛塗金畢	二〇・三六九
代始和抄	二〇・三九	大德寺	二〇・一七〇	太平御覽	二一・五一
大臣	二〇・三五	大德寺法養	三三・六五	太平樂	二〇・九五
太神宮維南維北	三三・五一	大納言	二〇・六一	内辨音曲	二〇・五〇八
太神宮大餅清酒等分法	三三・六	第二宰相第一座時	一九・六八	大辨上臈宣命使	一九・六四三
太神宮御田供用粗餅	三三・一	大貳三位	二一・六五	大保	二〇・三七〇
太神宮御執員數	三三・三	大貳高遠	二一・九四	大法會樂行事	二〇・四九七
太神宮怪異	三三・五一	鯛の赤介味吉	三三・二二	大菩薩授品	二〇・三六九
太神宮各殿等分配	三三・四八	對ノ屋	二〇・六三	大麻	二〇・四八七
太神宮供用御粗送文	三三・七	大白	二〇・三五	松明	二〇・四七七
太神宮古物御裝束用	三三・三七	泰伯(周)	二一・一〇〇	大内門額等書人々	二一・二九三
太神宮司遣喪時	三三・五八	太白星	三三・六〇・六二	代厄御祭	二〇・四一〇
太神宮供用御粗量升	三三・四	大破子	二一・六〇五	大陽	三三・三九
太神宮宿館	三三・五一	臺盤	二〇・四六	内裏殿錢	三三・一一
太神宮諸神事心得	三三・七四	大番條々	一九・七四九	内裏額書たる人々	三三・五〇七
太神宮神官心得	三三・七八	臺盤所日給簡	三三・七四	内裏國役	三三・一一



内裏作文	一九・五三六	高賀茂朝臣	一九・六八四	鷹司基忠	三三・九八・三九九	
内裏焼亡	二〇・三〇六・三六〇・三七七・四三六	たかき君に思はれ奉る事	二・七九	鷹司師平	三三・二九九・三三九	
内裏仙洞	二・四八一	たかき人にみやつかふ事	二・七九	高槻連	一九・四八五	
内裏并八省火災	一九・五六七	高清朝臣	三三・六九七	隆綱	二・三五六	
内裏二間	二・四七五	高倉院	三三・二八七・二八九・三三〇・三四〇・	高遠城	三三・六五八	
大領妻	一九・四〇二	五六一・五七九・八七五・八九五	多賀神社	二〇・一〇五・一一三	鷹島	二〇・六五八
大蓮房覺智	二・一・七	高倉院崩御	二〇・一三三	隆資	二・二七三	
たうかの節會	二・四三三	高倉院崩御	三三・五六二	高瀬池	二・七〇四	
だうしもあるは	二・一五三	高倉院升遷記	三三・五六一	高田首	一九・四九三	
手置帆負命	一九・五九九	高倉清經	三三・三三六	孝經	三三・一八八	
鷹	二〇・三六八	高倉實持	三三・五八〇	高千穂穗觸之峯	一九・六三三	
鷹	三三・三六六・三六七	高倉永孝	三三・四三三	鷹司院長子	三三・二九三・三三九・三三六・三三六	
鷹	二・六八〇	高倉範圍	三三・四三三	鷹司兼輔	三三・三三九	
高市	二・三六〇	高倉殿	一九・五五九	鷹司兼忠	三三・二九八・三三九	
高市皇子	二・三三〇	高倉天皇	一九・四九三	鷹司兼平	三三・二九八・三三九	
高井造	一九・四九三	高倉天皇	一九・四九三	鷹司前關白	三三・四九六	
尊氏忌願文	三三・六九九	高倉天皇	二〇・三三	鷹司忠冬	三三・三三〇	
尊氏へ贈官	三三・六九六	高倉天皇嚴島行幸	二〇・三九	鷹司信尙	三三・三三〇	
高岳首	一九・四八〇	高倉永慶	二〇・一〇四	鷹司殿	三三・三三三	
高岳親王	一九・五五九	多珂郡	二・六八一	鷹司信房	三三・三三〇	
高岳親王	三三・二八八・三二九・三三〇	高階隆行	一九・六七四	鷹司信房	二〇・五七・九一	
高尾忌寸	一九・四八八	高階爲章	一九・七三〇	鷹司信房	三三・三三〇・三三九	
高雄法花會	二〇・三七一	高階成忠	一九・五五九	鷹司冬教	三三・二九九・三三九・四八八・八一	
隆蔭朝臣	三三・五六六	高階真人	一九・四三八	鷹司冬通	三三・二九九・三三九	
鷹化爲レ鳩	三三・三六五	高階明順	一九・五三四	鷹司政平	三三・三三九	
高脚濱	一九・三七六	高階盛行	三三・八〇六			

高松院	二〇・一四	瀧口	二〇・四九	武田晴信	二〇・三六	太政大臣木幡詣	一九・六〇〇
高松院妹子	三三・三九三・三三八・三四・三五五	瀧口入道	二〇・四三	武田兵庫頭	二〇・一一	太政大臣御上表	一九・五九四
高松城水攻	三三・三六九	瀧口相撲	二〇・六一	武田滿信	三三・三四・三三八	太政大臣十三人	一九・五九
高松上御	一九・五四三	瀧野河原	二〇・三二	武田元信	三三・三七三	太政大臣歴名諡號	三三・三四〇
たか松の女院	二・六九	瀧は	二・六〇八	竹田川邊連	一九・四六三	構	二〇・五〇六
高圓朝臣	一九・四四九	瀧祭宮	二・六九三	竹田神社	一九・四六三	樺多治比宿禰	一九・四七八
高道連	二・四九	工首	一九・五〇七	竹田連	一九・四六三	忠輔	二・三〇七
隆光	二〇・三三九	工造	一九・四七三	高市縣主	一九・四八三	たゞ人は	二・二七八
隆光朝臣	三三・五四二	田口朝臣	一九・四四一	高市連	一九・四六七	忠雅朝臣	一九・六七二
袴幡千姫命	一九・三九九	たくみの	二・一五六	武鹽植神	一九・三六一	疊上下	二・三一一
高向朝臣	一九・四四六	武内宿禰	二〇・二四七	竹の臺のたかうな	二・四二二	疊	二・四六九
高向村主	一九・四八九	竹内孝治	二〇・一一	武生宿禰	一九・四八三	たゞみは	二・一一〇
高向諸成	三三・四七二	竹内長治	三三・四三三	竹御園	二〇・五一	多田行綱	二〇・一一三
高皇產靈神	一九・三五九	竹内門跡	二〇・五九	竹屋光長	三三・四三六	多田滿中	三三・三三四
高棟王	一九・五〇八	武丘史	一九・四九九	建部公	一九・四四八	忠能朝臣	一九・六一三
高村宿禰	一九・四八八	竹隈の松	二・三九七	田子浦	二・六九七	忠良親王	一九・五三三
高柳	二・七〇六	武田有義	二〇・一五六	田子里	三三・六九七	多々良公	一九・四九四
高安漢人	一九・四九七	武田勝頼	三三・五六八	手越浦	二・七〇三	多々良隆豐	三三・三九〇・四一五
高安忌寸	一九・五〇六	武田惣鑑	二〇・一七	太宰帥	二〇・六一	多々良隆房	三三・四一五
高安下村主	一九・四九二	武田全方	二〇・四五	但馬牛	二・二九三	多々良恒持	三三・四〇〇
高安造	一九・四九八	武田信勝	三三・五六八	太政大臣	一九・五〇一	多々良義隆	三三・三五六・三三五・三八九
高山友房	三三・六九九	武田信貞	一九・七五五	太政大臣	一九・五一九	多々良義尊	三三・四一九
高屋連	一九・四七七	武田信豐	三三・四六	太政大臣	一九・五九三	多々良義長	三三・四二〇
高遣戸	二〇・四五三	武田信虎	三三・四一三	太政大臣御倚子間	二〇・三三七・六一	大刀	二〇・六〇〇・六三三
尊良親王	一九・七四〇	武田信光	二〇・三三六	太政大臣諡號	三三・五三六	大刀魚の備後守	三三・一一一



大刀自盡	三・三四	橋則光	三・三〇八	龍崎道輔	三・三六九	たのもしき物	三・二二〇
大刀契	一〇・四三・六〇八	橋博覽	二・三七	たつた姫	三・五三	田原天皇	三・二八五・三三
橋朝臣	二〇・三五六	橋秘樹	二〇・六八六	龍田祭	二〇・四三	平顯忠	一九・五四
橋敦定	一九・四四〇	橋廣相	三・三三六	達智門院獎子	三・三九四・三〇・三三一・三七	平朝臣	一〇・一四三
橋逸勢	三・三七四	橋正虎	三・三七八	脱屣	二〇・三九四	平敦盛	一〇・一四三
橋逸勢	二〇・三〇五	橋美奴王	三・三七七	脱屣	二〇・三九四	平有盛	一〇・一四三
橋氏公	二・五〇七	橋光教	三・三三九	辰日節會	二・四六七	平一揆	二〇・一八三
橋公廉	三・三四・三七	橋諸兄	三・三三三	伊達行朝	二・六八九	平興重	三・四一六
橋清友	二〇・六八九	橋諸兄	二・四四〇	たとしへなき物	二〇・四三・五四九	平興運	三・四一九
橋栗隈王	三・三四・三七	橋好古	三・三三一	田中朝臣	一九・七四一・七四三	平清茂	三・四一八
橋以清	三・三四〇	嶋王壬生首	一九・七七八	田中真人廣忠女憎貪	二・二〇〇	平清經	二〇・一三三
橋以繼	三・四〇三・四一一	嶋部	一九・四七三	田無口	一九・四四六	平清經	三・三〇二
橋以緒	三・三六・四〇〇・四一六	丹治比經師邪姪	一九・四七五	七夕	二・七〇一	平清宗	一九・六八八
橋姓	一九・四四〇	多治比島	一九・四八	七夕和歌會	三・三三〇	平清盛	一〇・一四・三三・三三
橋隆清	三・四一五	丹比宿禰	二・三三一	谷直	二〇・八七	平清盛	二・一〇・一七・四六
橋孝親	二・三三五	丹比須布	一九・四六六	谷城	二・四九三	平清盛	三・三四〇・九〇四
橋親清	三・四二五	丹比連	一九・四六三	谷宿禰	二〇・一三	平惟仲	一九・五四〇
橋寺	二〇・三三三	丹比部	一九・四八二	狸の襲兵	三・一九五	平維盛	一九・六八
橋時重	三・四一八	多治比真人	一九・四九	種忠	二〇・一三	平維盛	二〇・三三・二四三
橋長清	三・四〇一	多治見國長	二〇・二六九	胤仁親王	三・三九〇	平維盛	三・八四八・八七九
橋直禰	二・三九九	瀧口	二〇・二六五	田野	二・六八五	平定親	一九・五五六
橋奈良磨	三・三四・三四六	龍駒	二〇・三五五	憑	二〇・九五・九六	平貞親	一九・五五六
橋成貞	一九・六三三	瀬祭	三・三五五	たのむといふ祝	三・三三一		三・三三三

平貞盛	一〇・一三	平忠	三・八四六	平晴重	三・四三三	平賴盛	二・四八七
平重忠	三・四二七	平時長	三・三三七・三四・四二	平英盛	三・四一八	多武峯	一九・五四六
平重衡	一九・六八	平時信	三・三三七	平廣常	三・三二・三五三	田邊宿禰	一九・四七一
平重衡	一〇・一五・三三・一四二	平時秀	三・三九九・三〇・四二五	平政子	二〇・一五六・二五七	田邊史	一九・四四六・四八八
平重衡	三・三八六	平時平	一九・五三三	平正盛	一九・七七	玉置山	二・六八八
平重盛	一九・六八	平時通	三・三七九	平正盛	二〇・一三三	玉櫛姫	一九・四七三
平重盛	一〇・一三・一三五	平時望	二・三〇一	平正盛	三・三七〇	多磨大領大伴	一九・三三三
平重盛	三・八五・八七四・八九五	平時康	三・四四五	平通盛	二〇・三三・四三	玉造	二・七〇三
平資盛	一〇・一三・一三三	平德子御産祈	三・八五三	平宗方	二〇・一六七	玉作連	一九・四六六
平忠清	一〇・一三三	平德子著帶	三・八四六	平宗盛	二〇・一六八	玉津島	二・三二二
平忠常	一〇・三〇六	平知章	二〇・一四三	平宗盛	一〇・一六八	玉津島明神	二・三二八
平忠度	二〇・三三・三五・三六・一四八	平知廣	三・四〇八	平宗盛	二〇・一三三・二七・一四八・一五〇	玉手朝臣	二・三四八
平忠度	二・三三〇	平知盛	二〇・三三・三四・一四八	平盛國	三・八四六・八五・八七四・八九六	玉手池	二・七〇三
平忠文	三・三〇三・三〇八	平知盛	三・三六四・七〇・八九九	平盛重	一九・七〇七	玉手川	二・七〇三
平忠政	一〇・一一一	平成範	一九・六八	平師盛	二〇・一四三・一四三	玉手森	二・六九〇
平親範	三・三八四	平信雄	三・三四四	平保忠	一九・五三	玉繩	二〇・一七
平親範	三・三三七	平信孝	三・三四五	平保胤	一九・七三六	玉繩城	二〇・三九
平親宗	一九・六九五	平信忠	三・三六一・四三四	平康賴	二〇・二四	玉祖宿禰	一九・四六六・四七六
平經正	三・三五六	平信長	三・三四四・四三三	平行輔	二・三六五	多磨人吉志	一九・三八九
平經盛	一〇・一四三	平信張	三・三四四	平行弘	二〇・二〇〇	常麻真人	一九・四三九
平經盛	一九・六六八・六八八	平教盛	一九・六五七	平行盛	二〇・一九〇	田邑山陵	一九・五〇九
平經盛	二・三九六	平教盛	二〇・一四三	平良峯	三・三四八	田村麻呂卿傳	二・三三九
平時定	三・三七〇	平教盛	三・三八六	平賴綱	二〇・一六五	爲兼卿	三・三八一
平時忠	一九・六四五・六五	平範保	一九・六五七	平賴盛	一九・六六五・六六八	爲子内親王	三・三四九
平時忠	一〇・一三・二七・一四九	平晴三	三・四八			爲重	二〇・一〇三



爲隆(坊門左大辨)	二・三六六	丹波牛	二・五〇一	親弘	二〇・一九三	小子部連	一九・四七七
爲憲	二・三三三	丹波氏	三・三三七	稅部	一九・四六九	小子部雷	一九・四九二
爲平親王	一九・五三〇・五三一	丹波篠村	二〇・一五二・四二・七一	竹園	三・三三三	致平親王	二・三六六
多米宿禰	一九・四六六・四七一	丹波親康	三・三三九・三八九・三九六	千草忠顯	二〇・一七一	粽	三・三四七
多米連	四六二・四七三・四七七	丹波知康	三・四〇〇	筑前國怡土郡	一九・五五〇	道守朝臣	一九・四四一・四四二・四四五・四五七
たゆまるゝ物	二・二二三	丹波範家	一九・七四五	竹斑湘浦	二・三八九	道守臣	一九・四四九・四五二・四五五・四五五
だらにはあか月	二・二〇九	丹波秀直	三・三八五	地下者	二〇・四三〇	茶	二・四七六
達磨	二〇・五三三	丹波史	一九・四八四	地下四位役	二〇・六六一	著欽政事	一九・五九二
達磨和尚	二・三六六・六七	丹波宗康	三・三七四	地獄道	三・三二七	著陣	一九・六三〇
垂水阿利眞公	一九・四四六	丹波盛直	三・三五八・三六四	致仕	二〇・三七〇	著陣日先駈	一九・六六七
垂水公	一九・四四六	丹波賴景	三・三五九・三七六・四三三	智證大師	一九・五五一	著陣	二〇・四九九
垂水史	一九・四四四	丹波賴量	三・三五六・三六六	智證大師	二〇・三五五	著禮服次第	二〇・六一〇
丹後國	二〇・三三三	丹波賴豐	三・四〇九	智證大師點	二・五五七	仲哀天皇	一九・四八二
丹後田邊の里	三・三六二	丹波賴直	三・三五七・三五八・三六七・四〇〇	智證門人別住	二〇・三八二	仲哀天皇	三・三〇八・三三三
端座奥座	一九・六五五	丹波賴基	三・三八六	治承四年の辻風	二・一七六	中院行幸	二〇・四九六
彈正伊	二〇・三三一	丹波賴慶	三・四三三	ちそく院	二・一三七	中院家	三・三三三
彈正親王薨卒	三・三五七			螻蛄	三・三六四・三六七	中院點	二・五五七
彈正大夫忠	二〇・六二一			馳道	二〇・四六〇	中院雅定	三・三九三
男色	二・三六八			地頭錢	二・三五九	中院通勝	三・四〇三
湛増	二〇・一四七			珍ノ縣王	一九・四八八	中院通村	三・四三六
探題	二〇・四七七			珍努上山寺觀音	一九・四〇六	中衛府	二〇・三六七
唾壺	二〇・六六八			千葉常胤	一九・七三三	忠賀	一九・七三三
談天門院忠子	三・二九四・三〇三・三一一			小子部宿禰	二〇・三三三・三五三	中間	二〇・一八〇
壇之浦合戦	二〇・一七七			小子部栖輕捉雷	一九・四四三	忠義公	一九・五三四

仲恭天皇	二〇・一五九	中條持平	二〇・三三六・三七七	廳官	二〇・四六一	長泉	二〇・一五九
中宮	三・三三二	中條持保	二〇・三三三・三三五	長寛勸文	二〇・三三二	帳裏試	二〇・四〇一・四四九
中宮御産	三・三八六	中條元盛	二・三四〇	朝觀行幸	二〇・四七三・四七四	手水	二〇・四一八
中宮御産威儀御膳	三・三八三・三八六	中條元威	二〇・二四〇・三〇三	朝觀行幸時勸盃	一九・六六〇	手水間	二〇・四一八
中宮御産内女房奉仕	三・三〇七	忠尋	三・三〇六	朝觀行幸上皇袍色	二〇・四九六	長得院	二〇・二八〇
中宮御産御調度	三・三八〇・三八三	中正子	二・六六八	朝觀行幸樂屋行事	二〇・四七七	齋然	二〇・二五八
中宮御産御前物	三・八〇九・八七・	中先代	一九・七五九	朝觀行幸時公卿座	二〇・五〇五	朝拜	二〇・三六三
八二八・八二二・八三三		中藏寺	二・六九六	朝觀行幸之眨御引出物	二・四三四	町別錢貨人夫傳馬	一九・七五〇
中宮御産部類記	三・三八六	中殿	二〇・四七七	儲君	三・三三〇	長命寺柿	三・三三三
中宮御産間雜事	三・八二二・八三三	中殿御會	二〇・一	長慶子	二〇・九五	朝役參勤	二〇・六一九
中宮威子	一九・五三三	中納言	二・四四五	朝源	一九・五三三	張喙	三・三八八
中宮行啓衛府紫束	一九・六六二	中納言中將	二〇・三六二	帳懸帷	二〇・三六一	重愉	三・三〇六
中宮璋子	一九・五五五	中納言ノ子息禁色	二〇・四九六	鈿子	二〇・四六三	重陽宴	三・三三三
八二七・八二二・八四四・八五五・八三六・八三〇・		忠仁公	一九・五五〇	重日	三・三三六	重陽重陰	三・三三六
八三四・八三五・八三六・八四二・八四五		中佛寺	二・七〇三	長日御修法	二〇・三八九	長賴連	二〇・三三三
中宮安子崩	一九・五五五	忠房(丹後侍從)	二〇・五三二	鳥獸類	三・三三二	長樂門院杆子	三・二九四・三〇三・三三〇・
中宮職	一九・六七三	晝夜時尅法	三・三六三	長壽王丸	二〇・三三二	張禮	三・三八八
中宮職	二〇・三七一	中右記	三・三〇六	鑄錢司	二〇・三三三	長老奉行	二〇・一七〇
中宮大夫長家	三・五三三	仲雅(周)	二・一〇〇	澄助	三・四九三	長和記	二・四七七
仲猷	二〇・一九五	中藤	二〇・四三三	長聖	三・六〇〇	勅勅	二〇・四八二
仲秋	三・三六七	中和門院	二〇・六六七	牒狀	一九・七五三	著座掛様	二〇・四八〇
仲春	三・三六七	冲和門院前子	三・三三二・三三六	長信	三・三〇一	勅書	二〇・四八〇
中將上將座次	三・三六八	灯庵主問答	二・三六六	朝夕御膳	二〇・四一九	勅制軍法	一九・七三一
中條政秀	三・四〇九	長意	三・三〇五	聽雪	三・三六七	勅符	二〇・三九九



勅答	二〇・四三九	追討宣言	二〇・四九八	筑紫牛	二二・四九九	筒井順昭	三三・六四二
地理	二二・五三六	追儼	二〇・三六四	筑波岳	二二・六七四	續松	二二・四六三
塵壺	二〇・四八八	通阿彌辭世歌	三三・四九八	筑波郡	二二・六七四	堤大納言殿牛文	二二・四八八
地利不知人和	二二・一九九	通賢	三三・五〇〇	筑紫史	一九・四八四	葛折	二〇・四九七
治曆篇	二二・六六四	通支寺	二〇・三三三	竺志史	一九・四九六	葛籠造の歌并繪	三三・一五〇・一九八
沈惟岳	一九・四八四	通陽門院殿子	三三・三九五・三二一・三三三	筑紫連	一九・四六八	津門首	一九・四三三・四七八
霽惠寺佛像	一九・三九九	杖部造	三三・八	筑摩鍋	三三・六一	角朝臣	一九・四四一
陳官	二〇・四六一	沃懸地太刀	一九・四四七	辻總鞆	二〇・五〇〇	經家朝臣	一九・六四四
陳儀	一九・六四七	つかさは	二〇・四四四	津島朝臣	一九・四七三	恒貞親王	一九・五二九
珍皇寺外七ヶ寺誦經	三三・五五七	月	二二・二二二	津島直	一九・五〇五	恒貞親王	二〇・三〇五
鎮子	二〇・六五三	春米宿禰	三三・三九九	對馬國	二二・四一六	恒貞親王	三三・二八八・二九一・三〇八
鎮西府	三三・三〇・三六二	次田名(越前)	一九・四〇〇	對馬島	二二・六六七	經輔朝臣	三三・五五一
鎮朝	二〇・三六八	坏作造	二〇・六〇四	土藏	二二・六八四	經遠	二〇・九三
鎮朝	一九・七九九	月次神今食	一九・五〇七	土丸城(和泉)	二〇・一八九	經信朝臣	一九・六九七
ちん、にほひ、人にくだされ	三三・三〇五	月次和漢連句	二〇・四三三	土御門院	三三・二八七・三二二・三三四	恒仁親王	三三・三〇・三〇九
候はゞ	三三・六七	月次和漢聯句會	二〇・七三	土御門邦綱	三三・八七四	經通卿	一九・七五七
津朝臣	一九・四八九	調日佐	一九・四九九	土御門定實	二〇・六一八	經宗朝臣	三三・七三六
追號天皇	三三・二八五	調連	一九・四八五	土御門天皇	二〇・五六一・六〇	經類	二二・三〇三
追前	二二・四六一	月はあり明	三三・一一一	土御門通重	三三・八八二	經類記	三三・五三六
朔旦冬至	二〇・四九〇	槻本公	一九・四四二	土御門通親	一九・六六四	つれより、ことにき、ゆるる物	二二・二二八
		月讀神	二二・六八九	土御門通親	一九・七三六	燕	三三・二六五
		頭巾	二〇・六三三	土御門師房	一九・五四三	津夫江連	一九・四七九
		机	二〇・六四八	土御門師房	二二・三六〇	壺	一九・七七

局笠	三三・一三七	鶴は	三三・一〇六	擲筭之戲	三三・八三〇・八三八	傳教大師	二二・三三七
壺切	二〇・五〇三	椽	二〇・四六五	定長	二〇・一四三	天狗	三三・三三七
壺切太刀	三三・三四四	つれづれなぐさむ物	二二・二一八	貞能	二〇・三三三	天狗出食日	三三・三七八
壺切劔	三三・三三三	つれづれなる物	三三・二二三	貞滿	二〇・三三三	殿御記	二〇・六〇一
都保朝臣	一九・四四六	つんさひ具	三三・一六〇	定文硯	二〇・六五一	恬子内親王	三三・三二四
坪生庄(備後)	二〇・六〇三			手貧并死人	一九・七三三	典侍	二〇・三九三・四〇一
爪工連	一九・四六三・四八一			手斧始	二〇・五九	天子御諱	三三・三三三
晦日御念誦	二〇・四一〇			豐島連	一九・四五四	天子御歷名御諱	三三・三三三
晦日祓	二〇・四一〇			手無服者	二〇・七〇	天赦日	三三・三三三
津守	一九・四七五	手洗水	二二・四七〇	手筥	二〇・五七五	殿上	二〇・四三三・四三三
津守國賢	三三・三七三	帝王の御事	三三・三〇〇	出羽國	二〇・三六五	殿上淵醉	二〇・四三三
津守國繁	三三・三七四・四三〇	帝王略論	二〇・六六五	寺尾	二二・六九五	天正月地正月	三三・三三四
津守國順	三三・三四四	定音	二〇・一九八	寺に入奴婢	三三・四七五	天上觀樂雖可樂	三三・三九九
津守國崇	三三・三九三・四三三	定覺上人	二二・三六八	寺は	一九・五〇三	殿上定	一九・六九九
津守宿禰	一九・四七五	禎喜(大僧正)	二二・五二二	天一太一事	二二・一〇九	殿上上人ノ單	二〇・四九七
津守連	一九・四八三	禎喜	二〇・一四	傳惠	三三・三七八	殿上上戸	二〇・五〇四
つり柿	三三・三三一	禎子内親王	三三・三〇三・八五五	天恩日	三三・三九二	殿上人	二〇・四二八
鶴岡御假殿事始	二〇・一九	媼子内親王	一九・五七七	田樂	三三・三七五	殿上人役	二〇・六五一
鶴岡八幡宮	二〇・一三三	延尉扇	二〇・三三五	殿下騎馬	二〇・三三四	殿上法師	二〇・六一六
鶴岡八幡宮七度行路	二〇・一三三	延尉狩衣	二〇・六〇〇	殿上陪膳番三番准三右近	二二・二九三	傳信和尚	二二・四〇〇
鶴岡八幡宮放生會	二〇・一五〇	定象紀	二〇・六〇〇	天間日	三三・三七八	天神天孫姓祇別	一九・四六一
鶴岡八幡宮神輿	二〇・一七	延尉牛馬鞆	二〇・三五六	典儀	二〇・三九五・四〇三	天神名號	二〇・八五
鶴岡放生會職人歌合	三三・三四	延尉乘車	二〇・六三三	傳記	二二・五三〇	田敷支配	一九・七五〇
敦賀の津	二二・一九一	貞信公	二二・三〇三・三三三・四〇六	傳教大師	二〇・三三三	傳奏詣番	一九・七五一



田鼠化爲レ爲	三三・六五	天皇遊狩	三三・六一	榻	二一・四六一	登霞	二一・四七
天孫降臨	一九・六一	天番地番	二一・四〇	道阿彌	三三・五二〇	道覺法親王	三三・八五八
天台灌頂	二〇・三三	轉法輪諸空	二〇・七一	東一條院御産祈	三三・八五六	桃花藥葉	二〇・五八五
天台座主	一九・五一・五三	天武帝妃	三三・九七	東一條院立子	三三・九三・三九・三六	路歌節會	二〇・四八五
天台座主次第	三三・三四	天武天皇	一九・五八	洞院家	三三	道喜(雅樂右近入道)	二〇・二〇七
天台山中堂	一九・五七	天武天皇	一九・五八・四一	洞院公賢	三三・三三	道鏡	二〇・二五四
天台舍利會	二〇・三七	天目山合戰	三三・八八・三三・四	洞院公行	一九・七五一	東京錦茵	二〇・五六四
天台宗弘國々	二〇・三五	天文地理	三三・五八	洞院實夏	二一・八三	道鏡禪師	三三・三四〇
天地	三三・五八	天文道	二〇・五九	洞院實信	三三・四九	東宮	二一・四六六
天智天皇	二〇・六二	天文博士	三三・六一・三六	洞院實瀧	三三・八八	春宮	三三・三三〇
天智天皇	三三・三〇・三四	天文法華亂	二〇・七九	洞院實泰	二一・四五四	東宮御扇	二〇・五六六
天中節の札	三三・三五	天文密奏	二〇・四一	洞院實世	三三・三三	東宮行啓裝束	一九・六六四
殿中大饗料理次第	一九・五七九	天文要抄	二〇・四六	洞院實世	三三・四八	春宮大進成行卒去	三三・五三八
天長地久御願圓滿	二一・一〇一	典樂	三三・六〇	洞院實世	一九・七三四	東宮傳	二〇・三三一
點圖	二一・五五	典樂寮明堂圖	三三・三七	道意	三三・七三	鷄園	二〇・四四六
天道ノ方	三三・七二	天龍寺	二〇・三三	刀夷賊徒合戰	三三・四九七	童五位首服ノ直衣	二〇・四九六
傳内右衛門	二〇・一四七	天龍寺炎上	二〇・二九	刀夷賊	一九・五四〇	東郷庄(越前)	二〇・六〇四
殿内外雜事	一九・五六・五六・五七・四	天龍寺庫司	二〇・二四	刀伊賊	二〇・三〇六	東國逆亂警固	一九・六六四
天王寺(攝津)	二〇・七・八四	天龍寺供養	二一・四〇	道因法師	二一・二五〇	當座和歌	二〇・八三
天皇受法	二〇・三七九	轉輪聖王	三三・五九	棟宇	二〇・三五四	道三	二〇・一〇・一四
天皇著御錫紵	三三・五五・五八	天論	三三・五八	道圓(大道寺)	二〇・一七八・三三・三七	洞山	二一・六七三
天皇崩後警固	三三・五四	と		道淵	二一・四〇四	東三條院石山詣	一九・五九三
天皇崩御諸卿雜事定	三三・五四			道果	二〇・一六五	東二條院御産祈	三三・八六一・八六六
天皇崩後神靈寶劍	三三・五四			踏歌	二〇・三六・三六七	東三條院四十御賀	一九・五五二

東三條院詮子	一九・五七・五七七	道昭法師弘法異表	一九・三三	東大寺大佛	二一・一八〇	唐の太宗	二一・三八
東三條院詮子	三三・三九一・三八・三三	道昭	二〇・三三	東大寺八幡神輿入洛	一九・七七	燈の前にものかくやう	二一・五七七
東三條攝政六十賀	一九・五四一	唐招提寺	二〇・二四	東大寺不動院	二〇・八九	答拜	三三・四七七
東三條殿止官	一九・五八	道證法師	二〇・二五	東大寺寶龜三奴婢籍帳	三三・四八二	どうはいに見ゆること	二一・七九
東三條入道兼家	一九・五七七	童女車	二〇・四八	藤大納言消息魚袋	一九・五五五	湯武	二一・六三
冬至	三三・三四・三五・三八	童女御覽	二〇・四二	東大寺奴婢籍帳	三三・四六	道風朝綱手跡相論	二一・三〇〇
東寺	二〇・七三	童女下仕裝束	三三・五一	等持院	二〇・三九	道服	三三・三三
東寺	二〇・七三	童女裝束	二〇・五〇	等持院	三三・六四・六五・六六	東福寺	二〇・一九・二二・三三
東寺結緣灌頂	二一・四六七	童女裝束着	二〇・五〇	當知行地安堵	一九・七四二	東福寺條々	二〇・一九七
東寺長者	二〇・三七五	童女頭物忌付	二〇・五一	道澄(照高院)	三三・二〇五	東福寺壇那職	二〇・二二
東寺長者次第	一九・五三三	道深	二〇・五一	道朝	三三・七・八〇	東福門院和子	二〇・三二・三八
東寺鎮守	三三・三〇〇	同心	二〇・四六	藤堂景敦	三三・三〇三	東坊城和長	三三・一九三
東寺奉行	三三・三四六	唐人歸化	一九・四八	藤堂景敦	三三・三六五・四〇八	僮僕	二一・四七三
東寺御影堂	二〇・二二	銅錢	二〇・六二	藤堂景勝	三三・三六九・三八三	東北院	二〇・三八四
藤氏氏寺	二〇・二二	道禪	三三・三三	藤堂景兼	三三・四〇九	東北院供養	一九・五八五
藤氏氏寺	二一・三九六	道崇	二〇・一六	藤堂景隆	三三・三八四	僮僕員數	二〇・六七
童子教	二一・三九	姚崇	二一・六七	藤堂景俊	三三・三六四	道命阿闍梨	二〇・四八
藤氏獻策始	二一・三五	堂莊嚴作法圖	三三・五九	藤堂景長	三三・三七一・三八三	唐帽子	二〇・六三
藤氏之社	一九・五四五	燈臺	二〇・五八	藤堂景持	三三・三八四	道巴	二〇・六六
當子内親王	一九・五三〇	當代之御事	二〇・四八	藤堂景元	三三・三七五・三九・四一三	たう藥	二〇・三三
當子内親王	三三・三二五	東大寺	二〇・一三	藤堂景盛	三三・三三	道祐	二〇・三三
當子内親王	三三・三二五	東大寺	二〇・一三	堂童子	三三・三七五	道融	二〇・三三
道性	三三・三〇三	東大寺供養	二一・四六七	東南院點	二一・四七五	蠟蠟	三三・三六六
道勝	三三・三八〇	東大寺執金剛神像	一九・三九	東二條院公子	三三・九四・三九・三八・三六	蠟蠟の斧	二一・八九
道昭と役行者	一九・三八五	東大寺上棟	二〇・三六一			富樫介	二〇・一六







内大臣殿御産	一九・六〇三	長岡岡成	一九・四四〇	長田忠致	二〇・三三・一五三	中臣智宜宿禰	一九・四六四
内大臣初拜表	一九・五八〇	長岡京	二〇・二五四	長田使王	一九・五〇六	中臣祐禎	三三・三三〇
内大臣歴名諡號	三三・三四四	長岡式部少輔	三三・三六九	仲丸子	一九・四七一	中臣祐恩	三三・三五六
内々之衣裳	二〇・三三三	長岡獄	三三・三〇〇	中務	一九・五四九	中臣祐國	三三・三二二
内辨宣命を取落時	一九・六三九	長岡藤孝	三三・三六四	長綱	二〇・四〇〇	中臣祐父	三三・三三三
内論議	二〇・七七三	長岡宮	一九・四三〇	長手大臣	二一・三三八	中臣祐次	三三・三五九
直衣	二〇・四六・五八・六四・六六〇	中川清秀	三三・三六九	長時	二〇・一六四	中臣祐久	三三・三四四
直衣始	一九・六三三	中河内	二一・六九八	長俊王	一九・六五〇	中臣祐園	三三・三五八
直會饗	三三・八	長公	二〇・六三一	中臣藍連	一九・四七四	中臣延清	三三・三四二
直江神社	二一・七六六	長國忌寸	一九・四八二	中臣朝臣	一九・三六四	中臣延時	三三・三四一
直尻家	一九・四九一	中具羅神社	二一・七〇一	中臣東連	一九・四七三	中臣延昌	三三・三四一
直綴	二〇・六三三	長倉造	一九・五〇四	中臣表連	一九・四八〇	中臣延通	三三・三四五
直日神社	二一・六九四	長崎高資	二〇・一六九	中臣太田連	一九・四七四	中臣部	一九・四七九
長井氏春	二〇・二二八	長崎圓基	二〇・二六六	中臣葛野連	一九・四六八	中臣連	一九・四七六
長井貞宗	一九・七四四	長崎入道	三三・四六六	中臣金連	三三・三四二	永野忌寸	一九・四九六
長井高廣	一九・七三四	那賀寒田之郎子	二一・六六八	中臣鎌子	一九・五四三	中野白道隆	一九・五三八
長井道應	三三・四八八	長澤(越中)	二〇・一八五	中臣鎌子	二〇・三三三	仲野親王	三三・三四六
長井廣秀	一九・七四・七五四	長澤神社	二一・六六四	中臣高良比連	一九・四七六	長野滿高	二〇・三二七
長井廣秀	三三・四三八	中科朝臣	一九・四八九	中臣熊凝朝臣	一九・四六四	長野元行	二〇・三三四
長井元行	二〇・二二三	中島(攝津)	二〇・一八五	中臣栗原連	一九・五〇二	中野造	一九・四九一
長井泰廣	一九・七四四	中嶋	二一・三九一	中臣酒屋連	一九・四九八	長野連	一九・四八七
長家卿	一九・五七二	長白羽ノ神	一九・三六〇	中臣志斐連	一九・四七六	中原明兼	三三・七〇九
長江御園	二〇・五二一	仲資王	一九・三六〇	中臣臣	一九・四九八	中原章兼	三三・七三二
長岡忌寸	一九・四九四	長背連	一九・四九一	中臣臣	一九・五〇二	中原章清	三三・三八四

中原明忠	二〇・三四五	中原師稱	三三・三九九・四二二	中村連	一九・四九八	謎々集	三三・三三三
中原明繼	三三・七二五	中原師遠	二〇・一〇一	中村山	二一・六八八	納蘇利	三三・三九五
永原朝臣	一九・四四〇	中原師遠	二一・四〇七	長屋親王沙彌を打	一九・三六八	名對面	二〇・四〇九
中原枝賢	三三・六五三	中原師富	三三・三七〇・三九四	永山	二一・六八九	那智神社	二〇・三二七
中原景敦	三三・三六九	中原師生	三三・四四五	中山顯時	二〇・一五	夏扇	二〇・五〇一
中原景勝	三三・三七九	中原師藤	三三・三〇・三八一	中山家	三三・三四	夏の視は	二一・五〇六
中原景長	三三・三七一	中原師光	二〇・三三五	中山定親	一九・六七〇	夏の日は	二一・八〇
中原景元	三三・三七五	中原師村	三三・三六七・三九八	中山忠親	二〇・一五八	夏は	二一・一一一
中原清弘	二〇・三二二	中原師安	三三・三三七	中山親綱	三三・三四	夏はじの木	二一・四一五
中原氏	三三・三三六	中原師康	三三・三四四	中山親通	三三・三四	夏はよる	二一・一〇九
中原隆仲	三三・四一〇	中原師幸	三三・三五四	中山時長	二〇・一五	七種粥	三三・二四三
中原敏久	二〇・三三九・三三三・三三六・三三九	長械始	一九・四四五	中山教親	二〇・九二	七瀬御祓	二〇・四三〇
中原業倫	二〇・三三四	永平親王	一九・五二八	中山教親	三三・四三三	七瀬御祓	三三・三三四
中原範政	三三・七〇六	仲磨亂	一九・四三三	中山元親	三三・四三三	なにごとにつけてかよなげ	二一・七九
中原晴門	三三・四四五	仲磨亂	三三・三三六	中山慶親	二〇・五九・六八	七日白馬御覽	三三・二四三
中原以忠	二〇・三〇〇	仲磨亂	一九・七四六	半井明貞	三三・四〇三	七日羹	三三・二四三
中原基廣	三三・七〇六	仲磨亂	二〇・一九〇	長柄首	一九・四七三	名張臣	三三・二四三
中原師象	三三・三三三・三七三・三六八・三八七	仲磨亂	三三・四三四	長柄豊前朝	一九・六六四・三三九・三八三	七日粥	三三・二四三
四一〇		仲磨亂	三三・四三四	流灌頂	三三・二一〇	浪衣	二一・一三三
中原師廉	三三・三三九・三七七・三九七・三九九	仲磨亂	三三・四三四	流灌頂	三三・二一〇	相槻物部	二〇・四二二
中原師郷	三三・三三七	仲磨亂	三三・四三四	流灌頂	三三・二一〇	奈良紙	三三・三八七
中原師茂	二〇・一八八	仲磨亂	一九・四三八	流灌頂	三三・二一〇		
中原師建	二〇・三〇三	仲磨亂	一九・四三七	梨壺	二〇・四一七		
中原師親	三三・四〇九	仲磨亂	三三・三三六	梨本院	二一・三〇七		
中原師任	二〇・三〇〇	仲磨亂	一九・三六九	梨本青蓮院兩門跡	一九・七三三		
		仲磨亂	二一・六八八	那須高資	二一・一九〇		



奈良京田村里	一九・四三	繩纓冠	二一・四五	難波京	二一・七七	二階堂行照	三三・四〇・五五
奈良御蘭	二〇・五一	南院焼失	一九・五四	難波家	二〇・三四	二階堂行誓	三三・四八九
奈良坂	二〇・三三	南圓堂	一九・五四	難波教長	二一・五〇	二階堂行珍	一九・七四三
奈良七大寺	二一・九五	南圓堂	二一・三五・四〇	難波堀江養佛	一九・七七	二階堂行珍	三三・四九六
奈良豆腐	三三・三三	南圓堂上欄體	一九・七七	難波宗勝	三三・四六	二階堂重泰	三三・四五
奈良の狂言師	二〇・八一	南光坊	二〇・九一	難波宗長	三三・三四	二階堂親玄	三三・四八六
檜葉滿清	二〇・三五	南山和尚	二〇・九一	難波連	一九・四九	二階堂照行	三三・三七七
成相真人	一九・五〇	南史隱逸傳	二一・三九	難波田善銀	二〇・四七	二階堂道蘊	三三・四〇
奈良味噲	三三・八五	南禪寺	二〇・一三	南蠻繪厨子	二〇・四四	二階堂道舜	三三・四八七
成明親王	一九・七七	南禪寺	二〇・一三	南部彌六入道	二〇・四	二階堂長藤	一九・七四五
成明親王	三三・八八	軟障	二〇・六五	に		二階堂晴泰	三三・三六
業氏	二〇・三三	軟障子	二〇・六〇			二階堂政行	二〇・六九
成佐	二一・六六	南朝	一九・七四			二階堂政行	三三・三九・七三
成忠	三三・四〇	南殿	二〇・四六・四九			二階堂山城判官	三三・四九
なりとほのあそんの車	三三・三三	南殿梅	二〇・四七			二階堂行光	二〇・六九
鉢仁親王	三三・八九	南殿の櫻	二一・三五・四二			二階堂厨子	二〇・五二
成通大納言	三三・〇一	南殿儀	二〇・四五			二階并厨子覆敷物	二〇・五五
成良親王	一九・七九	南殿櫻	二〇・四七			二會八講	二〇・五八
成良	二〇・三九・七三	南殿橋	二一・四七			二月節	三三・六五
業良親王	二〇・三〇	南都七大寺	一九・五四			二月中	三三・六五
鳴板	二〇・四九	南都十五大寺	一九・五四			和田首	一九・四八
なれこまひ	三三・二四	南都北嶺争闘	一九・七〇			和太連	一九・四八
名和長重	二〇・八	南都奉行	二〇・一九			和妙	二〇・四二
名和長年	一九・七四・七五	南都神輿入洛	一九・七七			和幣	一九・三〇
名和長年	二〇・七二・七四	難波忌寸	一九・四五			饒速日命	一九・三三

饒財菩薩	一九・三九	二條院	三三・二七・三六・三九・四〇・四三	二條持通	三三・三三・三〇・三九	新田義興	二〇・一七
にくき物	二一・二四	二條院童子	一九・七三	二條持基	三三・三三・三〇・三九	新田義興	三三・二五
にげなき物	二一・三三	二條院童子	三三・二九・三三・三三・三五	二條康道	三三・三四	新田義貞	一九・七四〇
錦部首	一九・四九	二條河原落書	一九・五三	二條良基	二〇・八	新田義貞	二〇・一七・一七・一七・一七・一七
錦織村主	一九・四八・四九	二條兼基	三三・二八・三九	二條良基	三三・二九・三九・五〇	新田義重	三三・三五
錦織義高	二〇・二七	二條御所の戦	三三・六一	二條賴教	三三・五八	新田義助	一九・二七
西三條公光	三三・四三	二條資季	二〇・六八	二尊教院	二一・三三	新田義治	二一・七五
西三條實隆	三三・六八	二條殿	三三・三三	日月會宿	三三・五八	仁木頼章	二〇・六
西島	二一・六九	二條天皇	一九・三六・七五	日月四天王	二一・九七	日中行事	二〇・四五
西辻季滿	三三・四三	二條天皇	二〇・一一	日佛供養	三三・五八	庭田重定	三三・七五
西奈	二一・六九	二條天皇	三三・四七	日遊	三三・七七	庭田重具	二〇・八〇・八三
仁科盛信	三三・六八	二條内裏陣座指圖	一九・六八	日曜吉凶	三三・六一	庭掃の歌	三三・四三・四七
螺出羽守	三三・二一	二條良實	三三・三三・三九・三九・三九	日蓮宗徒	二〇・八	二判問答	二〇・六一
西壘部	一九・四六	二條の后	二一・四七	仁木頼章	三三・四八	新長忌寸	一九・四八
西洞院時慶	二〇・六三・八〇	二條教通	二一・四一	日記厨子	二〇・四四	新木首	一九・五〇
西宮(攝津)	二〇・一七	二條晴良	三三・三〇・六五・九〇	日給	二〇・四七	新城連	一九・四八
西宮左大臣高明	一九・五八・五三	二條尙基	三三・三九	日形天冠	二〇・四四	新田部宿禰	一九・四八
西向殿	二〇・一六	二條俊定	三三・三九	日光山衆徒	二〇・四四	新家首	一九・五〇
二十四氣	三三・二六	二條政嗣	三三・四四	日蝕	二〇・四七	新治國造	二一・六三
廿二社奉幣例文	一九・六七	二條道平	三三・三〇・三九	新田貞義	二〇・三〇	新治郡	二一・六三
二十八宿	三三・二八・二八・二八	二條滿基	三三・三〇・三九	仁田忠常	二〇・三〇	鈍色	二〇・六三
二十八宿之吉凶	三三・六一	二條師忠	三三・三〇・三九	新田行義	二〇・三〇	丹生山の承堀	三三・六一
二省進路	二〇・五七	二條師忠	三三・三九・三九	新田義顯	二〇・三〇	贊土師連	一九・四七
二條昭實	二〇・六九	二條師嗣	三三・三〇・三九			二品	二〇・四九
二條昭實	三三・三〇・三九						







のりをき朝臣	三・八八九	李星	二〇・三〇三	博子内親王	三・三二五	はしたながみ	三・八六
敦興朝臣	一九・六三	陪膳	二〇・四七・六〇	白山衆徒	二〇・二二	はしたなき物	三・三三
敦繁	二〇・一九八	陪膳采女	二〇・四〇	白綬	二〇・四〇	橋は	二・一〇八
憲輔朝臣	一九・八五	陪膳作法	二〇・五〇	伯禰	一九・四九	羽柴秀長	三・三六五
則任	二〇・六八	廢太子	一九・五九	羽昨公	一九・四八	羽柴秀吉中國征伐	三・三六八
教信	二〇・一九〇	廢太子	三・二九一	白布綱	二〇・六五	土師連	一九・四七五・四八一
憲仁親王立太子	一九・六六	廢朝	二〇・四三	白樂天	二・二五	橋本實勝	三・四三
憲仁親王	三・六九	櫻原公	一九・四三・四七	葉栗臣	一九・四三・四五〇	橋本正督	二〇・四三
憲平親王	三・三八	梅半臂	二〇・四八	博陸殿下	三・三三	把笏	二〇・四三
教盛朝臣	一九・六一	拜舞	二〇・四八	羽龜山の僧	三・七〇	長谷寺	二〇・三三・三六六
のりゆみの事	三・四三	廢務	二〇・四九	馬形障子	二〇・四五	長谷寺	二・三七〇
野分のつとめて、こそ	二・一四	配流	二〇・四七	羽子板	三・三四一	長谷置始連	一九・四六四
		拜禮時家禮	一九・六一	宮形	二〇・四六	長谷部造	一九・四七一
		墓を堀穢	三・七七・七三	箱崎宮	二〇・三九	長谷山直	一九・四七一
		博多津	三・六七	箱根湯本	三・二六五	秦相光	三・三五九
		齒固	二〇・五〇	宮文	二〇・四七五	幡文造	一九・四八三
		齒固	三・二四	馬頭盤	二〇・四七	秦姓	一九・四八・四九八
梅雨	三・三六	萩ノ戸	二〇・四六・四八	馬頭法	三・八五〇	秦兼方	二・三四一
拜賀	一九・六七	帛衣	二〇・四三	婆佐羅扇	一九・七五四	秦兼弘	二・三四二
拜賀前密行乗車	一九・六一	伯夷	二・六一	間人宿禰	一九・四四・四六二	秦冠	一九・四九三
拜賀日	一九・六七	伯夷叔齊	二・一〇	間人造	一九・四五	秦忌寸	一九・四六・四八三・四八八・四九二・四九四
拜賀日脂燭	一九・六七	麥禾	二〇・三三	波斯匿王	二・二五八	秦公祖	一九・四九八
拜賀前	二〇・四六	博雅三位	二・二二・三三・三四	波斯國語	二・三二	秦公酒	一九・四八三
配所遠近	二〇・三六	白公(楚)	二・九九	土師宿禰	一九・四六・四七〇・四七二・四八一		

秦酒公	一九・三四	島山道端	一〇・三三・三六・三三	波多造	一九・四五	八幡大菩薩	一〇・一〇
秦氏	一九・四三	島山持清	二〇・三三・三三・三五・三七	八音	二〇・四五	八幡大菩薩	二・二・四五
秦重清	三・三七	三三		八月行事	三・三〇・五一	八幡大菩薩	三・三五
秦宿禰	一九・四八	島山持國	一〇・三四・三六・三三・三六	八月節	三・三六七	八幡大菩薩に御祈念あるべき事	三・三
秦長藏連	一九・四三	島山持重	二〇・三三・三六	八月ばかり	二・一四	八幡月詣	二〇・三五
秦造	二〇・三三	島山持純	二〇・三三・三六	八條院障子	三・三三・三八・三四・三五	八幡放生會	二〇・三三
幡多郡(土佐)	二〇・三三	島山持幸	二〇・三三	八條院齋會	一九・六七	八幡奉幣	二〇・一
島山秋政	三・四五	島山持安	二〇・三三・三六	八條實行	一九・六四	八幡祭	二〇・四三
島山左馬助	三・四五	島山基國	二〇・三三	八省輔	二〇・六〇	八幡神輿	二〇・一八
島山重忠	三・四五	島山基國	二〇・三三	八條殿	二〇・六	八龍日	三・三七
島山祐順	二〇・三三	島山基純	二〇・三三	はちすは	二・一〇	羽束首	一九・四五
島山祐則	二〇・三三	島山義純	三・三五・四一	八神	二・四三	初午	一九・四五
島山徳本	二〇・三七	島山義忠	二〇・三六	はちすは	二・一〇	初午	二〇・六
島山徳本	二〇・三七	波多門部造	一九・四六	八祖	三・四三	はづかしき物	三・七九・七三
島山中務少輔	三・四七	八多朝臣	一九・四五	蜂田薬師	一九・五〇	八歳以後服假	三・二七八
島山播磨守	三・四七	八多真人	一九・四三	蜂田連	一九・四七	伐日	三・三
島山晴瀨	三・四八	榛谷重朝	二〇・五七	八等之姓	二〇・六五	八所の御靈	二・三
島山尙國	三・四八	波多祝	一九・五〇	八幡御體	二〇・六八	發聲	二〇・六
島山尙順	三・四八	波多野某	二〇・一一	八幡宮塔	二〇・三八	泊瀬朝倉朝	一九・三四・三七四
島山政近	三・四八	波多野道郷	二〇・一八・一九	八幡宮參詣	二〇・三三	泊瀬十一面觀世音像	一九・四一
島山政長	三・四八	波多野通郷	三・三三	八萬四千基塔造	二〇・三九	丈部	一九・四四・四六九
島山滿家	三・四九	波多野通宣	一九・七四	八幡社務	二・四六七	丈部首	一九・四七七
島山滿祐	二〇・三三・三三・三六	波多野元昌	二〇・三九・三四	八幡城	二〇・八	八專日	三・三八



八宗	三・三七	祝部成相	三・三八〇	盤	二〇・六五
服部堂吉祥天女像	一九・九五	波母山	二・三三	版位	二〇・四三
服部連	一九・四七・四七四	破魔弓	三・二四五	蠻繪毬代	二〇・四六
拔頭	二〇・九五	濱床	二〇・六三	半夏	三・三六
馬頭儼	二〇・六九	濱は	二・一〇八	範覺	三・八五〇
鳩に三枝の禮有	二・九八	葉室長顯	二〇・一八八	判官代	二〇・四六一
花御所	二〇・二〇七	葉室長顯	三・六〇〇	半靴	二〇・四六四・四九〇
花園院	三・二八八・三・九〇・三・三〇・三・五五・四九四	葉室光賴	二・三五八	半減假并服減	三・七〇八・七三
花園天皇	二〇・一六八	葉室賴宣	二〇・五九・九二	反魂香	二・三七六
花園ノ社	二・三六九	巴紋氏	一九・四九〇	萬歳樂	二〇・九五
花田	二〇・四六四	速懸葬	三・七三・七三	判事	二・五八一
放紙	二〇・四〇七	鮎川御厨(伊勢)	二〇・五二	班子女王	一九・五二
花なき草は	二・一〇三	早河の戦	二・一七	般舟三昧院	二〇・六〇
花の木ならぬは	二・一〇四	林朝臣	一九・四二・四五五	判儒評定文	二・三〇四
はなは、人の顔の	二・三〇	林光明	二〇・三六	範舜僧正	二・四一七
花もみぢを人につかはす	二・八六	林宿禰	一九・四七六	範俊	三・三〇三
葉二爲高名笛	三・三二	林橋立	一九・四九一	反正天皇	三・三九〇・三三
葉二の笛	三・三九四	林孫八郎	二〇・六二	半色	二〇・四六四
埴生巨勢皆女	一九・四七七	林連	一九・四八五	反舌鳥	三・三六
波伯部鶴毛	三・六五三	速吸門	一九・四七三	伴大納言	一九・五二〇
馬場宿(近江)	二〇・二九一	速水有益	三・三七八・三九〇・四一六	番長	二〇・五〇二
波布羅子神社	二・七〇一	速水家益	三・三九〇・四一四	番帳とて	二・五〇七
祝部	一九・四六九・四八九・四九三	速水武益	三・三七九・三九一・四〇二・四一九	般若驗記	一九・三七二
祝部成相	三・三八〇	光森	三・六九〇	般若心經	二〇・三三

般丸の笛	二・三九四	飛車	二〇・三六六	秀吉病氣平癒願文	二〇・六
半臂	二〇・四三三・六二九	非常警固裝束	一九・六六四	悲田院	二〇・三六
半毗氏	一九・四九一	非常參内裝束	一九・六六三	人形	二〇・四〇〇
伴秀信	三・三〇三	肥前秀房	二〇・八一	一語主大神	一九・三八四
伴善男	一九・五一〇	肥前持重	一九・四三七	一手矢	三・一五七
日	三・二五九	肥田持直	二〇・三三	日臣ノ命	一九・六二
檜扇	二〇・六三〇	日高紀直吉足	二〇・三三	人ノ遺跡	二・四七九
檜扇	二・四七三	飛彈國造石勝	一九・四三六	人の家につきんくしき物	三・二九
火打が城	二〇・三三六	日田郷	二・六八三	人のいらへの事は	三・六七
比叡山	二・三〇七	ひた、れしたて候やふだい	二・七〇	人のかほのよしとおぼゆる所は	三・一五六
比叡山根本中堂本尊	三・三六五	常陸茨城地藏寺過去帳	三・三三	人がほもち大事に候	三・三〇
比叡辻の寶泉寺	三・三六四	常陸鹿島并行方	三・三二〇	人のことのれ、笛のねなど	三・三
火桶は	二・一一〇	ひたちがれ	一九・七九	人のまへ近くおたらむを	三・三五
日影	一九・六八	常陸國關城	三・三二一	ひとの身にをのづから	三・七一
東三條院御賀	一九・五三三	常陸田島和光院過去帳	三・三三四	ありかなどある人	三・七一
東山慈照寺	三・六四四	敏達天皇	三・三三八・三三四	人のむこは	三・一五九
東坂本合戦	一九・七四四・七五九	飛多真人	一九・四三七	人のむすめなども	三・一五八
東山金鷲寺	一九・三九九	費長房菊酒	三・三三三	人のむこと	三・一四八
氷上真人	一九・四四八	備中冠城	三・三六八	人の申事におんつきありて	三・七〇
久明親王	三・四八八	秀直	二〇・六四・九二	人げえする物	三・二一六
久仁親王	三・三九〇	秀仁親王	三・三九〇	人々羞酒飯儀	二・四五六
久仁親王	三・三九〇	秀吉病氣平癒祈禱ノ勅使	二〇・八七	單	二〇・五八七・六二九



單皮	二〇・六六六	日野勝光	三三・三三六	日はいり日	三三・二二二	百神上天日神	三三・二七八
單狩衣	二〇・五〇一	日野重光	三三・八八五	人はたゞいかほどもなきけ	三三・六九六	百澤王	二〇・四九九
單菱	二〇・四六四	日野資明	三三・四九六	おはしませ	三三・四七三	百度御くま	二〇・七九
人丸(柿本)	二〇・四九	日野資勝	二〇・三・七六	火鉢置炭	一九・四八七	百萬遍	二〇・六五
人めしつかふべきやう	二〇・七六	日野資勝	三三・四二五	檜原宿禰	三三・八一	表	二〇・四三五
火取籠	二〇・六八	日野資朝	二〇・一七〇	比々奈遊	三三・八一	廟供	二〇・三七五
獨狂言師	二〇・七六	日野資朝	二〇・一七〇	比企能員	二〇・四九・二五・一五	兵庫	二〇・一四一
ひとりすさは	二〇・五三	日野資朝	三三・二七三	日向高千穂	一九・三六三	評定	二〇・四四一
火取母	二〇・五六八	日野資藤	三三・四九〇	美福門院	二〇・一〇	評定衆著座	三三・四二六・四九・四〇
火撫直	一九・四九八	日野資康	三三・八八四	美福門院御産御祈	三三・八五五	評定始	二〇・一八三
ひね糊	三三・九五	日野忠光	三三・五〇六	美福門院得子	三三・三八・三三・三五・	氷凍	三三・三六八
日根造	一九・五〇一	日野忠光	三三・五〇三	五七・八三・八七	平等院	二〇・一五・二九・三五・三八	
肥直	一九・五〇二	日野輝資	二〇・五九・六九	美福門院へ行幸時	三三・八八七	平等院	二一・三五・三六・四〇
日像之鏡	一九・三六〇	日野輝資	三三・四〇三	日奉連	一九・四六一	平等院一切經會	二〇・三三八
鏡之川上	一九・三六一	日野時光	三三・四九	氷室	二〇・三三八	平等院供養	一九・五九〇
檜前忌寸	一九・四九五	日野俊光	三三・四八七	姫君裝束	二〇・五八	平等院御塔供養	一九・五九〇
檜前舍人連	一九・四三三	日野俊基	三三・四九〇	姫宮奠日	一九・六三六	豹尾	三三・三六三
檜前村主	一九・四八八	日野仲光	二〇・一九〇	人めしつかひ候に	二〇・六一	屏風袋	二〇・五五五
日野家	二〇・四八	日野教秀	三三・三三六	百鬼夜行日	三三・二七八	屏風室禮	二〇・五五四
日野家	三三・三三六	日野政資	三三・四六六	百丁圖	三三・四九	兵糧米	一九・七三
人子從良	二〇・七六一	日野眞夏	三三・三三六	百子帳	二〇・三九九	兵糧米	二一・五五九
氷宿禰	一九・四七〇	日野光康	三三・六五三	白虎通	三三・二五八	日吉御幸定	一九・六六一
氷連	一九・四七七	日野光慶	二〇・六四	百座仁王講	二〇・三七六	日吉神社	二〇・四八〇
日野藥師佛	二一・三七三	日野康子入内	三三・八八四	百首城(安房)	二〇・四四	日吉神社	二〇・三七七
日野山	二一・八一	日野義資	二〇・三三・三三六	百姓	二〇・三五六	日吉神社	二〇・七八五

日吉神社神輿	二〇・一八四	平山季重	二〇・一四一	廣橋兼勝	三三・三三六	笛	二一・三二一
日吉奉幣	二〇・三六四	畫御座	二〇・四六〇	廣橋國光	三三・六五五	笛の四の祕曲	二一・三九五
日吉祭	二〇・四三三	畫座	二〇・五九六	廣橋總光	三三・四三五	笛吹連	一九・四七八
日吉神輿下山	二〇・四	ひろのしだい	二一・七七	廣橋大納言	三三・六〇〇	舞樂	一九・五七五・五九・六五
日吉神輿動座	二〇・三	寛明親王	三三・二八八	廣階連	一九・四八八	舞樂	二〇・一〇六
鶴越	二〇・一四二	檜椰車	二〇・四八五	廣幡公	一九・五〇四	舞樂	三三・八九七
平緒	一九・六四五	檜椰車ノ總	二〇・五〇三	廣原忌寸	一九・四九九	深履	二〇・四六四
平緒	二〇・三六八・五九四・六三〇	廣海連	一九・四九〇	廣人	三三・三〇〇	深澤	二一・六九三・七〇一
平緒用様	二〇・四八一	廣來津公	一九・四三三	熙仁親王	三三・二九〇	深澤神社	三三・六九三
平岡連	一九・四七六	廣澤僧正寛朝	一九・五五一	廣平親王	一九・五三三	伏丸	一九・五〇〇
平岡神社	二一・六八九	廣相	二一・三三三	琵琶	二〇・四八八	ふきものは	二一・一一一
平賀朝雅	二〇・一五七	廣瀨祭	二〇・四三三	琵琶	二一・三三三	不經大納言大臣	二〇・三八一
平座間	一九・六五三	廣橋兼勝	二〇・五七・四・九一	びわあそばされんに	三三・八三	舞曲	二〇・九四
平田宿禰	一九・四八七	廣橋兼廉	二〇・五九	琵琶玄上	一九・七七	武具	一九・七五〇
平峽	二一・九九九	廣橋總光	二〇・五九・六二	枇杷皇太后宮嬪子	一九・五三三	不空羅索護摩	三三・八九九
平田入道	二〇・四四	廣田連	一九・四八五・四九〇	枇杷左大臣仲平	一九・五三三	仗議	二〇・四四五
辟田首	一九・四九五	弘經	二一・五〇七	曼(僧)	二〇・三三・三四	服忌條々	三三・七九
平津(長門)	二〇・四七	廣津連	一九・四九〇	備後康世	三三・五二五	服忌令	三三・七五
平出	二〇・六〇	廣伴	二一・六九七	布施引	二〇・九〇	服牛乘馬	二〇・三五四
樋螺鈿劔	二〇・四六四	廣伴神社	二一・六九七	諷誦	二〇・六〇	復日	三三・三六
平野行幸	二〇・三六二	廣直	二〇・三三〇	夫婦假服有無	三三・七九・七三〇	福慈岳	二一・六七四
平野大明神	二〇・四九	廣根諸勝	一九・四四〇	風賦比興雅頌	二一・六	副將軍	二〇・六六八
平野祭	二〇・三七五・四三	廣野	二一・六九九			復任勘文書様	一九・六七二
平松連	一九・四八	廣野社	二一・六九二			復任除目等可字	一九・六七・六九・六八三
弘筵	二〇・六三	廣橋兼賢	三三・四三六			服ノ憚宴座不參	三三・三五六



福原	110.110.116	伏見御所	336.595	二藍	110.465	藤原顯任	111.710
福原庄(攝津)	110.603	伏見上皇御中陰記	110.11	二荒山	11.369	藤原明豐	111.369
福原遷都	11.177	伏見般舟三昧院	33.595	福當連	19.486	藤原顯長	19.661
福原ノ京	11.359	伏見宮邦房親王	33.610	二田物部	19.501	藤原昭宣公	19.511
覆問覆奏	11.353	伏見宮貞常親王	110.60	二間	110.443.446	藤原顯憲	111.715
武家	11.334	伏見宮貞常親王	110.613	二俣川(武藏)	110.157	藤原明衡	19.582
武家廷尉	110.619	俘囚	110.331	二見首	19.472	藤原顯光	19.555
普賢延命護摩	11.386	婦女元服	110.366	不堪田奏	110.455	藤原顯光	11.341
扶公	19.534	伏龍	11.279	葛井宿禰	19.489	藤原顯基	11.371
扶公僧都入滅	11.532	婦人月水穢	33.73.79.74.7	藤色淵	11.700	藤原顯賴	11.443
誣告之反坐	19.748	夫人入内式次第	33.768	藤枝驛	11.705	藤原朝臣	19.499
布薩	110.370	夫人入内諸國所課	11.70.71	藤澤山	11.688	藤朝朝臣	11.818
總國	19.363	布勢朝臣	19.440	藤壺	110.417	藤原温子	11.337
富士	11.701	敷政	110.498	藤局	110.416	藤原敦忠	19.333
富士川合戰	110.133	敷政門院幸子	33.294.311.311	淵は	11.108	藤原敦任	11.336
富士郡	11.700	布施取次第	338	藤原顯量	11.398	藤原淳光	11.352.360.379
富士山	11.299	布施ノ公	19.458	藤原顯方	11.376	藤原敦賴	11.392
不二神社	11.700	布施昌椿	110.197.213	藤原彰子	19.58.543	藤原有家	11.394
富士裾野御狩	110.154	豐前宇佐宮	11.352	藤原彰子	11.388	藤原有統	11.347
封事三箇條	110.191	豐前小倉	11.352	藤原明子	11.317	藤原在衡	19.788
伏柴の加賀	11.401	豐前膳臣	19.368	藤原詮子	19.517.537	藤原有穗	110.385
臥蝶	110.464	扶桑集	11.385	藤原顯隆	11.619	藤原有益	11.390.414.416
父子同日葬送	11.450	不即位天皇號等例	11.332	藤原顯忠	11.534	藤原茨子	11.388
布師臣	11.457	風俗和歌	110.400	藤原顯忠	11.534	藤原家賢	11.388
伏見院	33.268.290.310.340			藤原顯忠	11.534	藤原家定	11.388

藤原家實	111.323.327.329	藤原内政	111.379.404	藤原兼家	110.306	藤原懷尚	111.702.711
藤原定輔	111.323.328	藤原内磨	19.544.545	藤原兼家	11.347.363	藤原兼秀	11.345.351.357.365
藤原家隆	11.241.249	藤原内磨	11.343.346	藤原兼家	11.345.363	藤原兼平	11.398.333.339
藤原家忠	11.341.186	藤原内光	11.351.364	藤原兼雄	11.356.373	藤原兼房	11.340.416
藤原家嗣	11.344	藤原氏宗	11.343	藤原兼興	11.371	藤原兼冬	11.356.366.389.400
藤原家經	11.328.339	藤原宇合	19.544	藤原兼勝	11.333.344.368.382	藤原兼雅	11.341.189
藤原家豐	11.328	藤原宇合	11.346	藤原懷子	19.516	藤原兼通	11.344
藤原家成	19.608	藤原瑛子御産祈	11.388	藤原懷子	11.317	藤原兼通	110.406
藤原家平	11.329.339	藤原小黒磨	11.348	藤原懷子	11.317	藤原兼通	11.347
藤原家雅	11.329.344	藤原乙細	11.348	藤原兼定	11.367.390	藤原兼通	11.347
藤原家通	11.329.344	藤原親子御産祈	11.348	藤原兼實	19.399.411.473	藤原兼通	11.345.388
藤原家通	11.329.344	藤原景益	11.370	藤原兼實	11.397.399.474.479	藤原兼基	11.396.399
藤原家基	11.329.339	藤原妍子	11.342	藤原兼季	11.343	藤原兼保	11.341
藤原家保	11.370	藤原妍子	11.338	藤原兼季	11.343	藤原兼良	11.340.339
藤原家幸	11.351.407	藤原緒嗣	19.435	藤原兼輔	19.549	藤原兼良	19.449.453
藤原家良	11.344	藤原緒嗣	11.341	藤原兼輔	11.345	藤原兼足	11.341
藤原家依病報報緣	19.438	藤原量房	11.341	藤原兼孝	11.390.391	藤原兼足	11.341
藤原五百重娘	19.546	藤原量光	11.341	藤原兼忠	11.398.399	藤原兼子	19.543
藤原魚名	11.326.341	藤原賢子	11.388.408	藤原兼忠	11.398.399	藤原公顯	11.343
藤原内實	11.344	藤原賢子	11.388.408	藤原兼綱	11.345	藤原公明	11.367.379.417
藤原氏貞	11.343	藤原賢房	11.351.408	藤原兼經	11.345	藤原公敦	11.343
藤原内經	11.329.339	藤原勝光	11.341	藤原兼經	11.345	藤原公明	11.367.379.417
藤原氏直	11.377.418	藤原廉子	11.362	藤原兼經	11.397.399	藤原公兄	11.345.351.364.410
藤原氏成	11.329.404.414	藤原兼顯	11.355.361	藤原兼朝	11.400	藤原公有	11.343
藤原内基	11.329.341	藤原兼敦	11.386	藤原兼宣	11.345.347	藤原公興	11.343
		藤原兼家	19.547.541	藤原兼教	11.345	藤原公音	11.364.373.397



藤原公賢	三三・三四一	藤原公任	二二・九四・二六〇・四〇九	藤原公躬	三三・三五〇
藤原公清	三三・三四四	藤原公時	一九・六六九	藤原公陸	三三・三七八・四〇二
藤原公子御産祈	三三・八六一・八六六	藤原公利	二〇・六八一	藤原公光	三三・三九三・四三三
藤原公惟	三三・三四五・三九七・四〇一	藤原公俊	三三・三四一	藤原公基	三三・三四三
藤原公定	三三・三四三	藤原公遠	三三・三〇・三七七・三九〇・四一七	藤原公守	二二・三四〇
藤原公重	三三・三四四	藤原公朝	三三・三四三・三四四	藤原公盛	三三・三六八
藤原公茂	三三・三四四	藤原公豐	三三・三四四	藤原公保	三三・三四四・八九五
藤原公季	三三・三四七	藤原公虎	三三・三九二・四三三	藤原公行	三三・三四三
藤原公季	三三・三三三・三四〇・三五六	藤原公名	三三・三四一	藤原公世	三三・四一六
藤原公右	三三・三六五・三七四・三八八・三九八・四〇〇	藤原公直	三三・三四二	藤原公能	一九・六三〇
藤原公相	三三・三四〇	藤原公仲	一九・六四九	藤原公能	三三・三四三・三五六
藤原公條	三三・三四三・三五六・三五七	藤原公宣	三三・三九三・四二二	藤原京家祖	三三・三四三・三四四・四一一
藤原公尊	三三・三四一	藤原公教	三三・三六〇・三七九・四〇四	藤原清賢	一九・五四四
藤原公孝	二〇・六八八	藤原公教	一九・六七七・六八五・六七三	藤原清河	三三・三八六
藤原公忠	三三・三四〇	藤原公彦	三三・三四四	藤原清輔	三三・三九二
藤原公胤	三三・三四四	藤原公秀	三三・三四四	藤原清種	三三・三九〇
藤原公胤	三三・三四二	藤原公衡	一九・六六九	藤原清成	三三・四一一
藤原公親	三三・三四四	藤原公衡	三三・三九二	藤原忻子	三三・三二八
藤原公繼	一九・六六九	藤原公廣	三三・三九八	藤原邦富	三三・三七七
藤原公繼	三三・三四二	藤原公房	三三・三四〇	藤原邦綱	一九・六七三
藤原公經	二〇・一五三	藤原公藤	三三・三四三	藤原邦綱	二二・二二七
藤原公連	三三・三四〇	藤原公冬	三三・三四三・三八八	藤原國經	三三・七九五
藤原公任	三三・三六六	藤原公古	三三・三五九・三七七・三九〇		二〇・三〇五
	一九・五六八	藤原公益	三三・四〇五・四五五		

藤原定方	一九・七二四	藤原實方	三三・三七七	藤原實福	三三・三七七・三九〇・四〇一・四一七	藤原實望	三三・三四五・七〇五
藤原實方	二二・三九六	藤原實勝	三三・四〇五・四三三	藤原實直	三三・三四三	藤原實基	三三・三四〇
藤原定方	三三・三四三・三四九	藤原實兼	一〇・六八八	藤原實永	三三・三四三	藤原實泰	三三・三四一
藤原定國	二〇・三〇五	藤原實兼	三三・三四〇	藤原實長	一九・六九二・六七三	藤原實行	一九・六八一
藤原定國	三三・三四九	藤原實國	一九・六七一	藤原實夏	三三・三四四	藤原實行	二〇・三四一
藤原定子	一九・五三九	藤原實維	三三・三五九・三六六・四〇〇	藤原實宣	三三・三四一・三六六・四一一	藤原實世	三三・三四〇
藤原定子	三三・三八〇・三八八	藤原實定	一九・六六五	藤原實治	三三・三七七・四〇九	藤原實能	一九・六〇八・六三三・六三三
藤原定子	三三・三六七	藤原實定	三三・三四一	藤原實教	三三・三七七	藤原實能	二〇・一四三・三四一
藤原真恒	二〇・三〇五	藤原實重	三三・三四一	藤原實彦	三三・三五三・三六〇・三七八・三九一・四一九	藤原實能	三三・三三三・三四一・七六六・七九〇・八二五
藤原真淵	三三・三九一・四一六	藤原實資	三三・三四七	藤原實久	三三・四三三	藤原實能	三三・三三三・三四一・七六六・七九〇・八二五
藤原定房	三三・三四四	藤原實資	一九・五二六	藤原實秀	三三・四〇四	藤原實賴	一九・六六一・五五五・七二八
藤原定藤	三三・三六八	藤原實資	三三・三四三・三四四	藤原實衡	三三・三四四	藤原實賴	三三・三八三・三九五
藤原定冬	三三・三四五	藤原實助	三三・三八〇	藤原實衡	三三・三四四	藤原實賴	三三・三七七
藤原定雅	三三・三四三	藤原實條	三三・三六八・三六〇	藤原實熙	三三・三四二	藤原實子	二〇・一五
藤原定盛	三三・三四五	藤原實統	三三・三七三	藤原實房	一九・六八八	藤原氏	二〇・一五
藤原定能	三三・三八〇	藤原實澄	三三・三七一・三九五	藤原實房	三三・三四一・八七四・八九五	藤原式家祖	一九・五五八
藤原實淳	三三・三四一	藤原實隆	二〇・三〇八	藤原實藤	三三・四三三	藤原氏系圖	一九・五五八
藤原實淳	三三・三四四	藤原實隆	三三・三四五	藤原實冬	一〇・六八八	藤原重興	三三・三九七
藤原實兄	三三・三四四	藤原實忠	三三・三四四	藤原實冬	三三・三四一	藤原重方	三三・三六九
藤原實有	三三・三六八	藤原實親	三三・三四三	藤原實雄	三三・三四四	藤原重清	三三・四一六
藤原實家	一九・六六四	藤原實繼	三三・三四三	藤原實雅	三三・三四四	藤原茂子	二〇・三〇七
藤原實家	三三・三四〇	藤原實經	三三・三三三・三九八・三九九	藤原實益	三三・三四三・三四四・三九〇・三九二・四三三	藤原茂子	三三・三八八
藤原實枝	三三・三四〇・三七三・三八六・四〇〇	藤原實時	三三・三四一	藤原實政	三三・三四五	藤原重隆	三三・三七〇
藤原實香	三三・三四〇・三四七・三八五	藤原實俊	三三・三四三	藤原實滿	三三・四〇三・四二二	藤原重種	三三・三六六
藤原實量	三三・三四二	藤原實遠	三三・三四二	藤原實宗	三三・三四四	藤原重敏	三三・三九六



藤原重成	三・三九一・四一九	藤原資勝	三・三三三	藤原佐理	一九・五五六	藤原隆繼	三・三三四
藤原誠信	一九・五三七	藤原資勝	二〇・五七九	藤原佐理	二・三〇一・三〇九・四〇五・五〇七	藤原高綱	三・三三八
藤原重治	三・三三五	藤原資蔭	三・三三一	藤原資將	三・三五・三五八・三六六・三七六	藤原隆永	三・三七三・三九一
藤原重房	三・三六九	藤原資國	一九・五三〇	藤原資賴	三・三五〇・三六一	藤原隆憲	三・三〇五・四〇五
藤原重政	三・三八〇・三八一	藤原資國	三・三四七	藤原資世	三・三五〇・三六一	藤原隆久	三・三〇六
藤原重基	三・三四四	藤原資定	三・三五・三六五・三八一・三九七	藤原清慎公	二〇・六六六・七七	藤原隆秀	三・三〇六
藤原重泰	三・三四五	藤原資條	三・三〇一	藤原前子	二〇・六六六・七七	藤原隆房	二・一六七
藤原穩子	三・三七八・三八〇	藤原資隆	三・三〇三	藤原園人	三・三四二・三四六	藤原高藤	三・三九四・三四六
藤原穩子	一九・五二四・七二六	藤原資尹	三・三四〇	藤原園人	一九・四四五	藤原隆昌	三・三七九・三四〇
藤原信子	二〇・三〇六	藤原資忠	三・三三八	藤原隆家	一九・四五〇	藤原隆益	三・三五九・三六七・三九〇・四〇一
藤原信西	一九・六六八	藤原資胤	二〇・九一	藤原隆家	二・四二六	藤原高光	一九・五三三
藤原信西	二〇・一二二	藤原資胤	二〇・三〇五	藤原隆家	二・四二六	藤原高光	二・一二二
藤原季國	三・三五・三七七・三九七・四一〇	藤原資經	二〇・一五	藤原隆方	二・三〇七	藤原高光	三・三六六
藤原季繼	三・三六八	藤原資任	三・三五・三六九	藤原高清	三・三五〇・三八一	藤原隆光	二・三〇八
藤原季綱	三・三六四・三七三	藤原資遠	三・三七三・三八七	藤原貴子	一九・五二五・五三三	藤原隆光	三・三九四
藤原季時	三・三八・三九八	藤原資長	一九・六六〇	藤原高子	一九・五二〇	藤原隆康	三・三九七
藤原季遠	三・三五八・三六五・三七五	藤原助信	二〇・六八	藤原高子	三・三七七	藤原隆慶	三・三九七
藤原季富	三・三七〇・三八八	藤原資宣	一九・五三三	藤原位子御產祈	三・三八七	藤原隆賴	三・三五〇
藤原季藤	三・三三三	藤原資教	三・三四八	藤原隆重	三・三三四・三八八	藤原成子	一九・五四二
藤原季衡	三・三三三	藤原資廣	三・三六六	藤原隆季	三・三九六	藤原成子	一九・五四二
藤原季滿	三・三七九・三九三・四三三	藤原資房	二〇・三七	藤原隆佐	一九・五三三	藤原武智麻呂	三・三四一・三四六
藤原季康	三・三四四	藤原資房	三・三五二・三六〇・三八一・四〇一	藤原隆忠	三・三四二・三四五	藤原武智	三・三七九・四〇二・四一九
藤原菅根	三・三四九	藤原輔房	三・三五二・三六〇・三八一・四〇一	藤原孝親	三・三四九・三五二・三五五・三七〇	藤原武任	三・三四一
藤原資雄	三・三九・三九九	藤原資平	四八	藤原資平	三・三八・三九八・四二二	藤原忠家	三・二九八・三九九

藤原忠實	三・三七一	藤原忠文	一〇・一五	藤原璋子	三・三八五	藤原親郷	三・三四九
藤原忠實	三・三九六・三八〇・七	藤原忠冬	三・三五・三八八	藤原爲有	二〇・二八三	藤原親隆	三・七五四・七九四
藤原忠重	二〇・三三二	藤原忠雅	一九・六〇八・六四五	藤原爲家	三・二六・三四・三四九・三五六	藤原親綱	三・四〇三・四二二
藤原忠輔	三・三七一	藤原忠雅	三・三四〇	藤原爲氏	二・二六	藤原親經	三・三五二・三六〇
藤原忠親	一九・六七四	藤原忠通	一九・六九・六四二・七〇一	藤原爲兼	二〇・二七七	藤原親具	三・三六八・三七九・三九二・四〇三
藤原忠親	三・三四四	藤原忠通	二〇・一一一	藤原爲兼	三・三四七	藤原親信	一九・六七五
藤原忠嗣	三・三〇〇・三三九	藤原忠光	一九・六八三	藤原爲勝	三・三四四	藤原親宣	三・三四三
藤原忠綱	二〇・一三〇	藤原忠光	二〇・一八八	藤原爲隆	三・三四三	藤原親世	三・三六六・三七五・四二二
藤原忠經	三・三四三	藤原忠光	三・三〇〇	藤原爲親	一九・六七三	藤原親賴	三・三九四
藤原尹豐	三・三四五・三五三・三六五・三七五	藤原忠基	一九・六〇八	藤原爲親	三・三四五・四二五	藤原朝	一九・三八五
三八一・四二二		藤原忠基	三・三九九・三九九	藤原爲富	三・三四八	藤原繼綱(繩)	三・三四三・三四九
藤原忠長	三・三八〇・四〇五	藤原忠基	一九・六八	藤原爲豐	三・三四六	藤原繼光	三・三四七
藤原忠業	三・三四七	藤原忠行	一九・六八	藤原爲名	三・三四二	藤原嗣廣	三・三九七
藤原齊信	一九・五三六	藤原忠義	三・三八六	藤原爲房	三・三四三	藤原嗣房	二〇・一八八
藤原忠教	三・三九八・三九九	藤原立子御產祈	三・三四三・三四八	藤原爲益	三・三五七・三五八・三九八	藤原嗣房	三・三四四
藤原忠久	三・三七三	藤原三守	三・三四三・三四八	藤原爲滿	三・三七九・三九二・四〇四	藤原嗣光	三・三五〇・三五三・四〇六
藤原忠榮	三・三六八	藤原植家	三・三四三・三四七	藤原爲光	一九・五三六	藤原嗣光	三・三五〇・三五三・四〇六
藤原忠仁公	一九・五二〇	藤原胤子	一九・五三三	藤原爲光	三・三〇・三四八	藤原綱光	三・三五〇・三五三・四〇六
藤原忠平	一九・六四二・七二二	藤原胤子	三・三七	藤原爲世	二・三五四	藤原綱守	三・四〇一・四一六
藤原忠平	二・四	藤原種繼所射	一九・四三〇	藤原爲能	三・三五四	藤原經家	二・三四〇
藤原忠平	三・二九五・三八三・三八八	藤原種繼	三・三四六	藤原爲能	三・三九〇・四〇一	藤原經邦	一九・五三三
藤原忠弘	三・三六三	藤原種直	三・四〇三・四二二	藤原爲賴	三・三四七	藤原經子	三・三八
藤原忠房	一九・六一八	藤原植通	三・三六七	藤原田磨	三・三四二	藤原經定	三・三八一
藤原忠房	三・二七〇	藤原旅子	三・三七	藤原親氏	三・三五八・三六六・三七五・四二二	藤原經實	三・三〇九
藤原尹房	三・三七・三六七	藤原任子御產祈	三・三八四	藤原親賢	三・三七	藤原經茂	三・三五〇・三五四・三八一



藤原經季	三三・三四三	藤原信緒	三三・四〇四	藤原俊通	一九・六七八	藤河永手	二二・三九八・四〇二
藤原經忠	一九・六〇六	藤原時親	三三・三七七・三九七	藤原俊盛	一九・六七八	藤原永手	三三・三四一・三四六
藤原經忠	三三・三九八・三九九	藤原言綱	三三・三七三・四一〇	藤原敏行	一九・五四九	藤原永宣	三三・四〇九
藤原經嗣	三三・三〇〇・三九二	藤原言經	三三・三〇〇・三九二・四〇二・四一九	藤原登子	一九・五三一	藤原永範	二〇・三七七
藤原經富	三三・四一八	藤原時姬	一九・五三二・五四二	藤原朝忠	一九・五三一	藤原永範	三三・三九二
藤原經遠	三三・三三三・四〇四	藤原時平	一九・五三二・五四八	藤原朝任	二〇・三〇七	藤原長教	三三・三九二・四〇四・四一八
藤原經名	三三・三三三	藤原時平	二〇・三〇五	藤原朝成	一九・五四七・七一九	藤原長治	三三・四一〇
藤原經業	二〇・六一八	藤原時平	三三・二一八・四一三	藤原具範	三三・四八六	藤原長英	三三・三七五
藤原經教	三三・三九九・三九九	藤原時平	三三・三四一・三四三	藤原共房	三三・四〇五	藤原仲平	一九・五五五・七七四
藤原常久	三三・三九一・四一九	藤原時房	三三・三四一・三四六	藤原朝光	一九・五五六	藤原仲平	二二・三〇七
藤原經平	三三・三四二	藤原時光	三三・三四一・六九六	藤原豐長	三三・四三七	藤原仲平	三三・三四一
藤原經衡	二〇・三〇七	藤原時善	三三・四二〇	藤原豐成	三三・三四三	藤原仲房	二〇・八八八
藤原經弘	三三・四二〇	藤原得子御產祈	二〇・六八九	藤原豐通	三三・三四三	藤原仲房	三三・四四五
藤原經通	三三・二九九・三九九	藤原俊家	一九・五七六	新庄直賴	二二・二〇七	藤原長雅	三三・四八八
藤原經宗	一九・六八八・六八八	藤原俊家	三三・三四三	藤原永家	三三・三七七・三七七・三八七	藤原仲磨	一九・四九九
藤原經宗	三三・四一八・四一八	藤原俊右	三三・三〇六・三七八	藤原良實	三三・三三三	藤原仲磨	二〇・六八四
藤原經元	三三・三三三・三三三・三三三・三三三	藤原俊孝	三三・四三三	藤原長實	三三・三四七・七〇〇・八四三	藤原仲磨	三三・四七九
藤原經類	三三・三四四・三六〇・三六〇・三六〇	藤原利基	三三・三四八	藤原長定	三三・三四四	藤原長光	二〇・三九九
藤原恒佐	三三・三四三・三四八	藤原俊長	三三・四〇一	藤原永相	三三・三三九・三三七・三七七・四〇〇・四一六	藤原長光	三三・四〇二
藤原恒德公	一九・五三六	藤原俊成	二二・二五〇	藤原永孝	二〇・六五五・七三九・七九一	藤原永康	三三・三三三
藤原昭實	三三・三六七・三九二	藤原俊成	三三・三三六・三九五	藤原永孝	二〇・六五五・七三九・七九一	藤原永慶	二〇・六五五
藤原輝實	二二・四〇四	藤原俊久	三三・三四四	藤原永孝	三三・三三八・三三三・四三三	藤原長良	一九・五三〇
藤原輝資	三三・三三三・三三八・三三八・四〇三	藤原俊秀	三三・三六六	藤原永綱	三三・三九九	藤原長良	三三・三四五
藤原昭行	三三・三七七	藤原俊藤	三三・四一七	藤原永手惡報緣	一九・四三八	藤原永慶	三三・四三六
藤原言繼	三三・三五七・三九八・四二二	藤原俊昌	三三・三八〇・四三五	藤原永手	二〇・三〇四	藤原仲賴	三三・四九四

藤原良賴	三三・四二二	藤原信嗣	三三・三〇〇	藤原範光	三三・三四七	藤原晴直	四〇二・四一八
藤原繩磨	三三・三四六・三四七	藤原信綱	三三・三七八	藤原教國	三三・三五〇・三五四	藤原晴直	二二・四二四
藤原成佐	三三・三七七	藤原宣綱	三三・三五九・三七六・三八八・三八八	藤原教實	三三・三九七・三九九	藤原治毘	二二・四二五
藤原成親	一九・六八〇	藤原信長	四〇四・四一一	藤原教季	三三・三四二	藤原晴秀	三三・三五二・三五八・三六二・三六八
藤原成親	三三・三三三・三三三・三三三	藤原信長	一九・五七四	藤原教親	三三・四三三	藤原晴光	三三・三七一
藤原成繼	二〇・三二二	藤原宣教	三三・三四〇	藤原教嗣	三三・四三三	藤原晴良	三三・三七六・三八九
藤原濟時	一九・五五九	藤原宣治	三三・三三八・三八二	藤原教遠	三三・四三六	藤原治光	三三・三七一
藤原濟時	三三・三四六	藤原信尙	三三・三六一	藤原教長	三三・三九三・四〇五	藤原晴良	三三・三七六・三八九
藤原濟俊	三三・三八八	藤原宣秀	三三・三七七・四一八	藤原教秀	三三・三四七	藤原水上娘	三三・三五二
藤原濟光	三三・四三〇	藤原宣衡	三三・四〇五	藤原教房	三三・三〇〇・三九九	藤原久秀	三三・三七八
藤原南家祖	一九・五四四	藤原信房	三三・三九三	藤原教通	二二・三三七・三五八	藤原尚顯	三三・三五二
藤原信家	一九・五五七	藤原宣將	三三・三六二・三九一・四〇一	藤原教通	三三・三九六・三三八・三四九・三五八	藤原尚冬	三三・三六六
藤原信家	二〇・三〇七	藤原宣光	三三・四〇四・四三三	藤原教基	三三・四三三	藤原尚通	三三・三七一・三八五
藤原信家	二〇・一八八	藤原信宗	三三・三四四	藤原教行	三三・四一九	藤原尚光	三三・三五二・三八一
藤原信方	三三・三三三	藤原信基	三三・三六八・三九二	藤原憲親	三三・三七八	藤原尚基	三三・三七一・三八五
藤原信量	三三・三四四	藤原信賴	二〇・三三三	藤原憲盛	三三・三九三	藤原久守	三三・三七五・四〇七
藤原信清	一九・五三七	藤原信賴	三三・四一九	藤原宣胤	三三・三八三	藤原秀遠	三三・三七一・四〇七
藤原遵子	三三・三七七	藤原範兼	二〇・三三三	藤原晴氏	三三・四三三	藤原秀直	三三・四一三
藤原順子	一九・五〇九	藤原範國	三三・四三三	藤原晴子	二〇・五八七・七七	藤原秀直	三三・四一三
藤原順子	三三・三七七	藤原範季	三三・三三七	藤原晴季	三三・三三三	藤原秀房	三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三
藤原信實	三三・三〇〇・三五五	藤原範遠	三三・三三四・三八八・四三三	藤原晴資	三三・三六二・三九〇	藤原秀光	三三・三七七
藤原信隆	三三・三四六	藤原範信	三三・四〇一	藤原晴嗣	三三・三六六・三九〇	藤原秀光	三三・三七七
藤原宣隆	三三・四二六	藤原範久	三三・三三七・四一一	藤原晴時	三三・四二七	藤原秀衡	二〇・五九一
藤原宣親	三三・三七七・四〇一	藤原教通	一九・五三六	藤原晴豐	三三・三五二・三九〇・三八二・三九一	藤原寬子	一九・五七三



藤原寬子	三三・三八	藤原冬氏	三三・三四	藤原雅顯	三三・三四七	藤原道隆	一九・五八八
藤原廣足	一九・四二四	藤原冬緒	二〇・三四六	藤原政資	三三・三四八	藤原道隆	三三・三四八
藤原廣繼	二〇・三四四	藤原冬孝	三三・三四六	藤原政嗣	三三・三四〇・三四九	藤原道嗣	三三・三四九・三四八
藤原深長	三三・四〇二	藤原冬忠	三三・三四四	藤原政長	三三・三四一・三四七	藤原道綱	一九・五三八
藤原廣光	三三・三五四・四〇六	藤原冬嗣	一九・五九	藤原政光	三三・三四七・三八三	藤原道經	三三・三四三
藤原房家	三三・三七三	藤原冬嗣	三三・三四・三四六	藤原政行	三三・三四七・三九五	藤原道俊	二〇・三〇八
藤原房實	三三・三九三・三九	藤原冬信	三三・三四四	藤原正益	三三・三七六	藤原道長	一九・五四〇・五四一・五四二・五四六・五四八
藤原房忠	三三・三九三・三九	藤原冬教	三三・三九九・三九九	藤原正光	二〇・三〇六	藤原道長	二〇・一五・三〇六
藤原房嗣	三三・三〇〇・三三九	藤原冬平	三三・三九九・三九九	藤原理忠	一九・五四〇	藤原道長	三三・三九三・三九七
藤原房平	三三・三〇〇・三三九	藤原冬房	三三・三九九・三九九	藤原將光	三三・三八二・三九〇・四〇一・四一七	藤原道長	三三・三九三・三九七
藤原房冬	三三・三七・三九七	藤原冬通	三三・三九九・三九九	藤原多子	二〇・三八・七五・七六・七六・七七〇・	藤原道長	三三・三九三・三九七
藤原房前	一九・五五四	藤原冬光	三三・三六・三七二・三八一	藤原雅光	七二・七七・七七六・七七一・七八五・七八八・	藤原道教	三三・三九三・三九七
藤原房前	三三・三四四	藤原冬良	三三・三六・三七二・三八一	藤原益光	七二・八〇〇・八〇一	藤原道平	三三・三九三・三九七
藤原房基	三三・三四四	藤原北家祖	一九・五五四	藤原真楯	三三・三七〇	藤原道平	三三・三九三・三九七
藤原房基	三三・三四四	藤原雅敦	三三・三四三・三四九	藤原真楯	一九・五四四	藤原道宗	二〇・三〇七
藤原總繼	一九・五二一	藤原雅賢	三三・四〇一・四〇五	藤原真楯	三三・三四五	藤原道宗	三三・三九三・三九七
藤原總繼	三三・三四六	藤原雅言	二〇・六八	藤原麻呂	一九・五四四	藤原道宗	三三・三九三・三九七
藤原總光	二〇・九一	藤原雅繼	三三・三六八・四〇四	藤原曆	三三・三四五	藤原道宗	三三・三九三・三九七
藤原總光	三三・三八〇	藤原雅綱	三三・三六八・四〇四	藤原通明	二〇・三〇五	藤原道宗	三三・三九三・三九七
藤原藤房	二二・二七七	藤原雅經	三三・三六八・四〇四	藤原通淳	三三・三四五	藤原道宗	三三・三九三・三九七
藤原不比等	一九・五五四	藤原雅俊	三三・三六八・四〇四	藤原道家	二〇・三〇五	藤原道宗	三三・三九三・三九七
藤原不比等	二〇・三〇四	藤原雅教	三三・三五九・三六〇・三六六・三七七・	藤原道家	三三・三二二・三二七・三三九	藤原道宗	三三・三九三・三九七
藤原不比等	三三・四三・三四五	藤原雅秀	三七八・三八九・三九九	藤原道兼	一九・五四〇	藤原道宗	三三・三九三・三九七
藤原文範	一九・五三三	藤原雅通	三三・四一五	藤原道兼	三三・三九六・三九八	藤原道宗	三三・三九三・三九七
藤原冬顯	三三・四一〇	藤原雅通	一九・六四五	藤原通定	三三・三四三	藤原道宗	三三・三九三・三九七

藤原光宣	三三・三四四・三六〇・三六八・三七九・	藤原宗親	三三・四一六	藤原基繼	三三・三八〇・三九三	藤原元子	一九・五八六
藤原滿教	三三・四〇二・四一九	藤原宗綱	三三・四一五	藤原基經	一九・五二一・五四七	藤原元仲	二〇・五七
藤原光秀	三三・三九三	藤原宗成	二〇・三四一	藤原基經	二〇・六八〇	藤原元長	三三・三九三
藤原光廣	三三・三八〇・四〇四	藤原宗信	三三・四一五	藤原基經	三三・三九五・三八八・三四八	藤原百川	二二・三九八
藤原充房	三三・三七九・三九二・四二三	藤原宗房	三三・三六〇・三七八・四〇二	藤原基連	三三・三七五・三八九	藤原守正	三三・三四六
藤原光雅	二〇・一四	藤原宗政	三三・四〇六	藤原基任	二二・二七四	藤原守光	三三・三四五・三四七・三五二・三五六・
藤原光宗	二〇・六一	藤原宗道	三三・四〇三	藤原基俊	三三・三七	藤原盛孝	三三・四一五
藤原滿基	三三・三〇〇・三三九	藤原宗通	三三・四〇四	藤原基富	三三・三七一	藤原師家	一九・六八四
藤原光康	三三・三四五・三五二・三五七・三五九・	藤原宗能	一九・六三三・六三九	藤原基具	二〇・六八	藤原師家	二〇・一四〇
藤原光慶	三三・四〇五	藤原宗能	三三・三四四・七五六	藤原基豐	三三・四一七	藤原師家	三三・三九三・三九七
藤原光賴	三三・四〇三	藤原持忠	三三・三四四	藤原基久	一九・五七一	藤原師家	三三・三九三・三九七
藤原宮子	一九・五四六	藤原持基	三三・三〇〇・三三九	藤原基平	三三・三九八・三九九	藤原師兼	二〇・三〇七
藤原宗家	一九・六六四・六八一	藤原持通	三三・三〇・三三九	藤原基弘	三三・四一一	藤原師實	一九・五六六・五六八・五七六・五九一・
藤原宗氏	三三・三四四	藤原基氏	三三・三四四	藤原基房	一九・六六六・六六四・六五九・六六一・	藤原師實	三三・三三六
藤原宗勝	三三・四二六	藤原基數	三三・四〇八	藤原基房	六八・六七三	藤原師實	三三・三四四・三九六・三八
藤原宗國	三三・三七七・八九七	藤原基國	三三・三七四・三九八	藤原基房	三三・三四	藤原師輔	一九・五五〇・五七〇・七八
藤原宗子	三三・三六一	藤原基實	一九・六〇六・六一	藤原基房	三三・三六四	藤原師輔	二二・三二二・三四五・三五三
藤原宗季	一九・六三三	藤原基實	三三・三三三・三九六・三八・三四六	藤原基房	三三・三九八・三八・八七四・八九五	藤原師輔	三三・三四三・三四四・三四六
藤原宗輔	一九・六五七	藤原基孝	三三・三五九・三六六・三七六・三八九・	藤原基通	一九・六六五	藤原師輔	一九・五八七・七八
藤原宗輔	三三・三四〇	藤原基孝	三三・三九四・四一三	藤原基通	二〇・一三六	藤原師忠	三三・三九八・三九九
藤原宗忠	一九・六〇九	藤原基忠	三三・三九八・三九九	藤原基通	三三・三九七・三八・八九五	藤原師忠	三三・三四一・三四八
藤原宗忠	二〇・三四二	藤原基胤	三三・四一七	藤原基盛	三三・四〇一	藤原師尹	三三・三四一・三四八
藤原宗忠	三三・三四三・七五六	藤原基嗣	三三・三九九・三九九	藤原元方	一九・五三三	藤原師嗣	三三・三〇〇・三九九



藤原師繼	三・三四四	藤原超子	三・三二七	藤原義祐	三・三四七	藤原賴忠	一九・五七六
藤原師經	三・三四三	藤原幸子	三・七六〇	藤原義忠	三・三四六	藤原賴忠	三・三九八
藤原師長	二〇・二六六	藤原行隆	二〇・二六六	藤原慶親	三・三九八・三九四	藤原賴親	二〇・六二八
藤原師信	三・三四〇・八九五	藤原行季	三・三四三・三七・三八六	藤原良繼	三・三四四・三四六	藤原賴嗣	二〇・六三三
藤原師教	三・三四四	藤原行成	一九・五三三	藤原良經	二・二六	藤原賴繼	三・三五一・四一一
藤原師平	三・三九八・三九九	藤原行成	二・三〇一・三〇二・三〇七・三〇九・三九七・五〇・五二〇	藤原良經	三・三九七・三九九	藤原賴經	二〇・一五九・六二二
藤原師房	二〇・三〇七	藤原行成	三・三六六・五五	藤原能長	三・三六七・三九〇	藤原賴經	二・二四
藤原師房	三・三四四	藤原幸房	三・三六九	藤原能長	一九・五七四	藤原賴長	一九・六〇六
藤原師通	三・三九六・三八	藤原行光	三・三六九	藤原能長	三・三四四・三四六	藤原賴長	二〇・一一一
藤原師通	一九・六九七	藤原良相	一九・五一〇	藤原能信	一九・五七二	藤原賴長	二・三三三・三五八・三五七
藤原師良	三・三九九・三九	藤原良相	三・三四二・三四八	藤原能信	三・三四七・五九・五四四	藤原賴長	三・三四一・三四六・七五四・七六七
藤原安子	一九・五五五	藤原良門	三・三四五	藤原良平	三・三四〇	藤原賴房	三・三五二・三九・三八二・三八九
藤原安子	三・三七・八〇八	藤原義懷	一九・五三四	藤原良房	一九・五二〇	藤原賴通	一九・五六六
藤原安子	三・三八	藤原芳子	一九・五三八	藤原良房	三・三九五・三八・三四八	藤原賴通	二〇・一五
藤原安子	一九・五七	藤原芳子	二〇・三〇六	藤原良通	一九・六六	藤原賴通	二・三四九・三五二
藤原安子	三・三八	藤原芳子	三・三二八	藤原良通	三・三四四	藤原賴通	一九・五六七
藤原安子	一九・五三	藤原芳子	三・三八七	藤原良基	三・三九九・三九	藤原賴宗	三・三三六・三四三・三四四
藤原保忠	二・三五四	藤原嬉子御産祈	三・三八	藤原能保	二〇・一五三	藤原賴宗	三・三七一
藤原保忠	三・三五六	藤原嬉子著帶	三・三八	藤原能保	三・三四一・三四八	佛緣說話	一九・四二二・四五・四〇
藤原保則	二〇・六一	藤原懿子	三・三八	藤原良世	三・三四一・三四八	佛眼法	三・三八八
藤原保則	二〇・六一	藤原尊子	三・三八六・八五六	藤原賴國	三・三九三	佛光寺破却	二〇・七
藤原保衡	二・五三	藤原良實	三・三九七・三九	藤原賴實	三・三四〇・九〇二	佛光禪師	二〇・二六二
藤原保昌	一九・五四	藤原能季	二〇・三〇七	藤原賴實	三・三四一	佛師覺助	一九・五六九
藤原山蔭	一九・五七	藤原良輔	三・三四二	藤原賴孝	三・三四二		

佛事次第	二〇・四三三	武塔天神	三・二四五・二四八	史戸	一九・四九六	文帝(漢)	三・三九〇
佛事時ノ布施	二〇・四九六	風土記	二〇・三六五	文室真人	一九・四九六	分配上卿代參議	一九・六三三
佛事日神事參勤禁忌	三・七四七	ふと心おとりしてわろくおぼゆ	二・一一二	普門寺	二〇・三三・六〇二	文保記	三・七〇五
佛師定朝	一九・七一	る物	一九・四九〇	冬のおふぎは	二・一一〇	文保三年記	一九・七七
佛師頼助呪咀	一九・七九	道祖史	一九・四九〇	冬の夜の	二・一一		
佛銅像靈表顯盜人緣事	一九・三九九	富尼寺女	一九・三九三	冬はつとめて	二・一一		
佛德寺	二・七〇七	舞人	二〇・四九	冬は	二・一一		
佛法をたつとぶべき事	二・三七	舞人裝束	二〇・五〇〇	不豫	二・一〇三	平安京	二〇・二五五
佛法傳漢地	二〇・三六六	舞人裝束	三・八九七	豐樂門院藤子	二・四六七	秤斛	二〇・三五四
佛法來本朝	二〇・三六六	船遊	一九・五九一	古市村主	三・三三・三三・三八	兵革の御祈	二〇・一三九
佛名有出居否	二〇・三六六	船遊	一九・五九一	布留宿禰	一九・五〇〇	丙吉	二・三九〇
筆を取る	二・五九	船惠尺	一九・四三六	古市村主	一九・四三三	平家山内連署	二〇・一三七
筆がき	三・三三	船樂	一九・五九〇	經津主神	一九・四三三	平家自往昔爲相人	二・三〇一
筆氏	一九・五三	船子首	一九・五〇六	古家	二・七〇三	平家都落	二〇・一三七
筆臺硯	二・四四	不々替爲高名笛	二・三二二	武烈天皇	三・三八・三四	平家滅亡	二〇・一四八
筆は	二・一〇・五〇六	父母恩重經	三・三〇六	不破勝	一九・四九一	平家物語作者	二〇・一五
筆結	三・三五	踏懸	二〇・四六四	不破連	一九・四九〇	平家物語十二卷本	二〇・一五
封戸	二・四三	文忌寸	一九・四三・四八七	文安奉行衆外様衆	三・三四九	平家物語廿四卷本	二〇・一五
舞踏	二〇・五七	文曆	二〇・三七一	文王昌(周)	二・一〇〇	平座間	一九・六五三
不動愛染王	二・三六	文杖	二〇・四三三	文慶	一九・五二四	平城天皇	三・三八六・三九〇・三四
普洞王	一九・四三	文殿	二〇・四六・一六三	文彦太子	一九・五二四・五三三	平生出仕之裝束	二〇・六〇
不動供	三・八三・八九	文殿沙汰始	二〇・一八	豐後國	三・六八三	平泉寺	二〇・四一
不動護摩	三・三九九	文宿禰	一九・四八三	豐後權守有道卒去	三・三九九	平賦	二〇・三九
蒲萄染	二〇・四五	文は	三・一〇九	關崇	三・四八一	平治物語	二〇・一五
不動算法	二〇・三三	普明國師	二〇・三〇九	文澤	二・三六三	平治亂	二〇・一一一



平伏	二〇・四六	防鴨河使	二〇・六八	法住寺殿	二〇・四・一四〇
平伏作法	一九・六九	坊官	二〇・一六	法准三宮	二〇・三三
關雲寺英巖和尚	三三・六八	法觀寺	二〇・八・五一	北條有時	二〇・一三
日置朝臣	一九・四九	法器山寺比丘	一九・八四	北條氏顯	二〇・二〇
日置倉人	一九・四九	寶鏡寺	二〇・二四	北條氏綱	二〇・一七・五・六・九・英
日置造	一九・四六・四九・四九	崩御後御座直	三・六四・六八	北條氏照	二〇・三八
平群朝臣	一九・四六	崩御後御葬送儀	三・六六・六九	北條氏康	二〇・三・七・九
韃	二〇・四六・五七	崩御後御入棺儀	三・六五・六九	北條維貞	二〇・一六
別殿行幸	二〇・八〇	法家	二〇・六〇	北條御教書	三・四八
別當	二〇・三四	房憲	三・五八	北條貞時	三・五三
別門中立樋等穢	三三・七〇・七六	寶劍	二〇・一七	北條貞時	三・五三
紅袴	二〇・四八	寶劍神璽	二〇・四三	北條松壽丸	二〇・一七
辨乳母	一九・五二	寶光院	二〇・九八	北條早雲	二〇・三
辨雅	三三・三〇	法興院	二〇・三二	北條高時	一九・七三・七六・七九
辨御記	二〇・二六	放光佛易產陀羅尼	三・八五	北條高時	二〇・一六
編首奴單首奴	三三・四二	報國寺	二〇・二七	北條高時	三・五三
邊序題曲流	二〇・九二	法金剛院	二〇・三九	北條高時	二〇・一六
遍照寺點	二〇・三六	寶竿賀	二〇・三四	北條爲昌	二〇・一六
遍照僧正	二〇・三六	豐山鐘	二〇・三〇	北條經時	二〇・一六
辨・納言座	二〇・四四	法師賜姓	二〇・一〇	北條時氏	二〇・一六
辨少納言座兩面端	二〇・六五・六三	法師は	二〇・一〇	北條時直	二〇・一六
辨の内侍	二〇・七三	法師ばら	二〇・一四	北條時政	二〇・一五・一五
逸見祥仙	二〇・四九	芒種	三・三六	北條時政	二〇・一五
易流	二〇・四三	法住寺	二〇・一四	北條時益	二〇・一七
		放下の操物	二〇・七五		

北條時宗	二〇・一六	北條義時	二〇・一五	法成寺立義	二〇・三六	奉幣諸社使定文	一九・六七八
北條時宗	三三・五〇	北條義時	二〇・一五	寺性寺參賀御産	三・八二	奉幣	二〇・四八
北條時宗室家	三三・五〇	放生池	二・七四	法性寺八講	二〇・三九	豐明	一九・六〇
北條時村	二〇・一七	放生	一九・三〇	法照禪師	二・三五	豐明節會	二〇・四六
北條時行	二〇・一七	放生會	二・四六	法相宗徒	一九・七四	坊門院範子	三・三九・三九・三五・三六
北條時頼	二〇・一六	放生會	三・三三	坊城俊冬	三・四九	放鷹樂	二・三九
北條朝時	二〇・一六	法勝寺	二〇・五九・三五	法臣	二〇・三七〇	豐樂院	二・三六
北條長綱	二〇・一五	法勝寺	二・三三	法親王家門跡	二・四〇	法樂舞	二〇・三六
北條仲時	一九・七三・七九	法勝寺參賀御産	三・八二・八〇・八四	法親王敍品	二・四〇	法隆寺	二〇・三二
北條仲時	二〇・一七	法勝寺八講結願	二〇・三八	豐心丹	二〇・七一	法令	二〇・四六
北條仲時	三三・五三	法勝寺講論	一九・六四	寶積寺	二〇・三〇	下	二〇・四二
北條長時	二〇・一六	法成寺	二〇・三八	袍瘡	二〇・三六	北斗護摩	三・三六・三九
北條政子	二〇・一六	法成寺	二・三六・一・四五	寶莊嚴院	二〇・三六	北斗法	三・三六・三九
北條政村	二〇・一六	法成寺供養	一九・五七	法曹司馬	三・三三	北方一揆	二〇・三七
北條光時	二〇・一六	法成寺西北院	二〇・三三	法曹類林	二〇・三三	北面	二〇・四七
北條宗宣	二〇・一六	法成寺卅講	二〇・三三	法體裝束	二〇・三三	北面始	二〇・四七
北條盛時	二〇・一六	法成寺十講	三・三三	方違行幸	一九・七一	法華經	一九・三六・三九・三九・六
北條盛長	二〇・一六・一七	法成寺燒亡	三・三三	寶治合戰	二〇・一六	法華經	四〇・四一・四一・四九
坊盛盛長	二〇・一六・一八	法成寺燒亡	一九・五七	寶幢院點	二・五八	法華經	二〇・三三
北條師時	三三・四八	法成寺燒亡	一九・五七	寶幢寺	二〇・三三	法華經頓寫供養	二〇・三三
北條師時	二〇・一六	法成寺上棟立柱	一九・五八	寶幢寺	二〇・三三	法華經廿八品勸進	二〇・三三
北條泰家	二〇・一七	法成寺僧徒參賀	一九・七〇	法然	二〇・三三	法華經はふだん	二・三九・一九・三五
北條泰時	二〇・一六	法成寺入道道長	一九・五八	芳飯	二〇・八〇	法華金光明兩經供養	三・三五
北條泰時	二〇・一六	法性寺八講	一九・五七	奉幣使	一九・五八	法華三昧修	一九・五八







松山(武藏)	二〇・四七	眞弓神社	三三・六一	茨田眞人	一九・五〇	みかど、みこたちの御身を	二二・六〇
祭	二〇・三五	眉輪王	二〇・三〇	曼荼羅供	三〇・八七	美勢	二二・六六
政始	一九・六八・六五・六六	鞠括の歌并繪	三三・一〇六	曼頭賣の歌并繪	三三・八四	御上神社	一九・四二
政間	一九・六五	鞠込	二二・七〇	政所集會事書	三〇・七	三上村人	一九・四〇
眞鶴の海	二一・一七	鞠込神社	二二・七〇	萬福寺	二二・六九	三上持實	二〇・三三・三五
馬庭山寺僧	一九・四〇	鏡師公	一九・五〇	萬葉集	二二・六七	三上持高	二〇・三三・三五
萬里小路兼房	三三・四六	鞠神社	二二・六八			三上持盛	二〇・三三・三五
萬里小路公基	三三・四六	鞠時冬扇	一九・六六			御酒勅使作法	一九・三九・六四・六四
萬里小路大納言	三三・五八〇	丸子の里	二二・八九			御酒勅使進立	一九・三九
萬里小路等祿	三三・五八三	まれ人など参候はんに	二二・三三			彌氣山室堂佛像	一九・三九
萬里小路宣房	三三・五八八	萬行寺	二二・三三			三草山(丹波)	一九・四八
萬里小路藤房	一九・七六・七四・七五	滿濟	三三・六九			三國眞人	二〇・四二
萬里小路光豊	一九・七五・七四	萬歳樂	三三・四四			御厨牛	二二・三〇
萬里小路光房	二〇・六	滿沙彌	三三・四四			御厨所	二二・四八
萬里小路充房	二〇・五九	曼殊院	二二・八二			みぐるしき物	二二・一七
萬里小路充房	二〇・五九・八〇	萬壽寺	二〇・七〇			御木龜香	一九・三三
的始	三三・四三	萬秋門院瑣子	三三・三〇・三二			御満	二〇・四七
眞野	三三・三九		三三・三二			御子左爲遠	二〇・四三
眞野臣	一九・四七		三三・六〇			神輿入洛	二〇・三八
眞野造	一九・四七		三三・八〇			御炊朝臣	一九・四六
まひは	三三・一一		一九・四五			みさぎは	二二・一〇
前田利家	三三・一一		三三・三九			御巫之職	一九・三六
大豆賣の歌并繪	三三・一一		一九・四五			みじかくてよき物	二二・一九
まめ人	三三・二二		一九・四五				
摩耶夫人	二二・二七		一九・四五				

三島神社灸上	二〇・一六	道綱	二二・四七	水無瀬親具	三三・九三	源明子	一九・五一
三島宿禰	一九・四六	道ノ公	一九・四七	瑞齒別尊	一九・四七	源明郷	三三・四二
三島眞人	一九・四八	路ノ眞人	一九・四七	みづひきうすやうなど	二二・八五	源顯房	一九・五七
三島明神	二二・一一	通仁親王降誕	三三・五一	水引結物	二〇・六八	源顯房	三三・四三
御修法	二〇・一〇・七・四四	通房(京極殿)	二二・六四	光行(河内守)	二〇・六二	源顯成	三三・四三
御修法	三三・八七	通政卿	一九・三六	御劔	二〇・四五	源明理	一九・三三
御修法御加持	二〇・四〇	道康親王	三三・六八	御劔役	二〇・四七	源朝家	二二・一五
醬水御祝	二〇・五九	水銀	三三・一一	御手洗洞	二二・七一	源朝臣	三三・四八
御祝	二〇・四五	三日平氏	二〇・四四	未定雑姓	一九・五一	源有雄	一九・四九
御禊行幸	二〇・三九	御使朝臣	一九・四三	幣帛使	一九・四六	源有繼	三三・四七
禊行幸延引	二〇・五	密教	二二・六二	御手代首	一九・四七	源有仁	三三・四七
溝口	二二・七〇	水口	二二・七〇	御手代東人	一九・三六	源有仁	一九・六一
三閨眞人	一九・四八	水口神社	二二・三〇	御堂關白金峯山詣	一九・四〇	源有仁	三三・四一
三田川	二二・七〇	滿實	二〇・六五	御齋會	二〇・四五	源有仁	三三・四一
みたけにまうづる道のなかば	二二・六六	光重	二〇・六一	御讀經	三三・八六	源有房	三三・四三
御立史	一九・四八	御厨子所	二〇・四六	御讀經竟日除服	一九・三三	源一幡	二〇・一五
三谷寺	一九・三七	水島	二〇・三九	御讀經七箇寺	三三・五九	源家忠	三三・八〇
民直	一九・四八	密宗	二二・六五	御歲神	一九・三六	源家光	三三・四七
民首	一九・四九・五〇	三綱	二二・四二・四七	三歲祝	一九・四〇	源家康	三三・四三
道明	二二・三八	滿時	二〇・三三	御穗神社	二二・六九	源眞	三三・四三
道方	二二・六一	光豊	二〇・八一	三富部	一九・四七	源氏綱	三三・四三
路宿禰	一九・四七	水無瀬氏成	二〇・三三	綠澤	二二・六九	源氏久	三三・四三
道田連	一九・四七	水無瀬氏成	三三・四三	水主直	一九・四七	源勝元	三三・四三
通親朝臣	三三・八七	水無瀬兼成	二〇・七一	六月朔日水食	三三・四八	源兼明	二二・三〇
		水無瀬神宮法樂和歌	二〇・六七	六月祓	三三・四九	源兼忠	三三・八七



源兼親	三三三七四	源重經	三三三七二	源忠業	一九六八四	源俊久	三三三四三
源公忠	一九五九七	源重治	三三三七一	源忠政	三三三四六	源俊房	一九六九七
源清藤	一九六三六	源重通	三三三三〇	源忠義	三三三八〇	源俊房	三三三四七
源清通	三三三四一	源重保	三三三二九	源植盛	三三三七七	源俊通	三三三七四
源國資	三三三六六	源重賴	三三三二八	源爲仲	三三三六〇	源融	一九五三一
源邦富	三三三九〇	源重賴	三三三二九	源爲憲	三三三四一	源融	一九五三一
源國永	三三三九一	源信	一九四九〇	源爲義	三三三四一	源融	一九五三一
源國成	三三三九二	源信	三三三八五	源爲賴	三三三四一	源融	三三三四一
源邦通	三三三九三	源信	三三三八五	源親光	三三三四一	源具運	三三三四一
源誠通	三三三九四	源資氏	三三三八五	源親泰	三三三四一	源具運	三三三四一
源貞氏	三三三九四	源資賢	一九六五五	源親康	三三三四一	源具方	三三三四一
源定實	三三三九四	源祐豐	三三三四一	源周盛	三三三四一	源具定	三三三四一
源定長	一九六七〇	源季治	三三三四一	源千幡	三三三四一	源具實	三三三四一
源定房	一九六六一	源季久	三三三四一	源常	三三三四一	源具祐	三三三四一
源定賴	三三三七七	源資能	三三三七三	源經有	三三三七三	源具統	三三三七三
源定通	三三三四四	源扶義	三三三四四	源經長	一九五七六	源具忠	三三三七三
源實朝	二〇一五六	源姓	一九四三九	源經信	一九五七六	源具親	三三三七三
源實朝	二〇一五六	源孝顯	三三三九八	源綱光	三三三四一	源具永	三三三七三
源實朝	二〇一五六	源高明	一九五八五	源經基	三三三四一	源具永	三三三七三
源重有	三三三四八	源高明	三三三四一	源經賴	一九五三三	源具成	三三三七三
源重賢	三三三四七	源隆國	一九五七三	源時中	三三三四一	源具信	三三三七三
源重定	三三三四三	源高國	三三三四一	源言熙	三三三四一	源具教	三三三七三
源重信	一九五五〇	源隆俊	一九五六八	源俊賢	一九五三九	源具梁	三三三七三
源重信	三三三四八	源尹隆	三三三七四	源俊賢	三三三四一	源具房	三三三七三
源重親	三三三四七	源忠輝	三三三八〇	源俊茂	三三三四一	源具政	三三三七三

源具通	三三三四一	源希義	三三三三三	源雅定	三三三四三	源通子	三三三四一
源具守	三三三四四	源晴氏	三三三七七	源雅實	三三三四〇	源通言	三三三四一
源具康	三三三三七	源晴具	三三三七四	源雅俊	三三三四〇	源通重	三三三四一
源具行	三三三四〇	源晴熙	三三三七四	源雅信	一九五五〇	源通資	三三三四一
源具良	三三三四三	源清廣	三三三四一	源雅信	三三三四一	源通資	三三三四一
源富仲	三三三四〇	源晴政	三三三四一	源雅信	三三三四一	源通相	三三三四一
源富秀	三三三四八	源晴光	三三三七八	源雅英	三三三四一	源通右	三三三四一
源仲相	三三三九五	源晴通	三三三七八	源雅益	三三三四一	源通總	三三三四一
源仲綱	三三三九五	源晴元	三三三四一	源雅通	一九六五七	源通爲	三三三四一
源長氏	三三三四三	源光	三三三四一	源雅通	三三三四一	源通爲	三三三四一
源長經	三三三四四	源尙氏	三三三四一	源雅賴	三三三四一	源通親	三三三四一
源長治	三三三四〇	源尙順	三三三四一	源雅賴	一九六四八	源通具	三三三四一
源長通	三三三四〇	源久親	三三三四一	源雅賴	三三三四一	源通成	三三三四一
源長基	三三三八八	源久任	三三三七二	源政國	三三三四一	源道濟	三三三四一
源長慶	三三三七七	源英明	三三三四一	源政重	三三三七一	源道秀	三三三四一
源濟政	三三三四八	源秀忠	三三三四〇	源政豐	三三三七一	源道博	三三三四一
源信豐	三三三四六	源秀治	三三三五九	源政宗	三三三四八	源道光	三三三四一
源信虎	三三三四三	源廣忠	三三三四七	源政元	三三三四九	源通宗	三三三四一
源延光	一九五三四	源博雅	一九五三三	源政能	三三三四〇	源通村	三三三四一
源範國	三三三〇一	源藤賢	三三三四〇	源多	三三三四一	源通基	三三三四一
源範賴	二〇一三四	源藤孝	三三三四〇	源通顯	三三三四一	源通泰	三三三四一
源憲定	一九五四五	源房成	三三三四〇	源通雄	三三三四一	源通世	三三三四一
源則繼	三三三四三	源房行	三三三四一	源通興	三三三四一	源通賴	三三三四一
源度宣	三三三四九	源雅定	一九六四四	源通勝	三三三四一	源光國	一九七〇七







むしは	二・一〇七	宗通卿	三・八四	紫野子日御遊	一九・五三・五五	名家以下月卿雲客ノ亭	二・四八〇
武者小路室町地	二〇・四四	宗元(權律師)	二〇・一四	紫野眞珠庵	二・一九〇	命鶴	二〇・五
武者所	一九・七五四	宗能公記	二〇・四九八	村ノ公	一九・四九〇	明魏愚草	二・五四四
武者所	二〇・六三三	無服癩	三・七〇九・七三一	村松	二・六九四	明經内論議	二〇・四四六
武者所結番	一九・七五四	無品親王袍	二〇・四八二	村山	二・七〇一	鳴絃	二〇・四四八
武者所釐存知條々	一九・七四六	無名門	二〇・四九八	村山神社	三・七〇一	名所和歌拔書	二〇・四〇五・四一八
蕤打の歌并繪	二・三・三五	無文扇	二〇・四九五	村山連	一九・四七六	明宗	二〇・一八八
夢窓國師	二〇・六三三	無文巡方帶	二〇・四六三	無量光院供養	一九・七三〇	明暹	二・三九四
夢窓國師	二・二七三	無文丸柄帶	二〇・四六三	無量壽院供養	一九・六八九	冥道供	三・八六八
紫端	二〇・四六二	村井眞勝	三・六九五	室津(長門)	二〇・一六五	名簿	二・五七三
むづかしげなる物	二・一七	村上山陵	一九・五一四	室生ノ泊	二〇・六八九	名簿唐櫃	二〇・六五七
無動寺	二〇・三七七	村上天皇	一九・五二四・七一九	室町院囃子	三・三・三九三・三九七・三九八	冥報記	一九・三七二
むとくなる物	三・一三一	村上天皇	二〇・三〇六	室町代奉行衆	三・四四九・四五三・四五五	目賀田玄仙	二〇・一九九
六人部	一九・四六七	村上天皇	三・三〇九・三三四	室町幕府評定著座	三・四八八	召仰	二〇・四五五
六人部連	一九・四七〇・四七五・四七八	村上天皇御外祖	二〇・四九七	室町末期の謎々集	三・三三三	召目參	二・四七二
宗形朝臣	一九・四六七	村上天女御徽子	一九・五四九	室山(播磨)	二〇・一九九	盲男敬觀音得明眼	一九・四五五
宗形君	一九・四七九	村上天女御述子	一九・五五二	名家	三・三三三	盲女敬藥師佛得明緣	一九・四五五
宗像氏男	三・四二五	村上上帝女御芳子	一九・五五八	名家	二・四六七	召人	二〇・四八
宗輔朝臣	一九・六〇九	村上上帝后安子	一九・五五八	明惠上人	二・六	目は人のかほの	二・六〇
宗輔朝臣	三・八〇〇	紫袈裟	一九・四四六	明雲(天台座主)	二〇・四一三	滅門日	三・六一
胸鼓の歌	三・四・四四	紫衣勅許	二・四七三	名家	二・四六七	めでたき物	二・一一二
むれつふる、物	二・一六	紫式部	二・四九七	名家	三・三三三	めなし綿	二〇・二六六
宗成	二〇・六八	紫式部	二・四九七	名家	三・三三三	面瑠帶	二〇・四六三
宗仁親王	三・三八九	紫式部	二・四九七	名家	三・三三三	面	二〇・四八八
宗房	三・三七三	紫式部	二・四九七	名家	三・三三三		

も

面氏	一九・四九〇	鵲	三・三六六	物部連	一九・四八一	盛俊	二〇・一六六
猛悪宿日	三・三六一	物集連	一九・五〇一	物部依羅連	一九・四七七	護良親王	二〇・一七二
毛詩	二・一九	本帶	二〇・五〇三	物部川	二・七〇六	護良親王	三・四九〇
孟子	二・九〇・九六・九九	元方	二・三〇三	水取連	一九・四六〇・四六四	守ノ公	一九・四四五・四五六
申文次第	一九・六〇九	元子内親王	三・三三四	汶斯氏	一九・四九〇	森は	二・一〇八
孟嘗君	一九・五〇九	元長親王	一九・七四	桃井常欽	三・四四〇	守仁親王	三・三八九
毛利隆元	三・三七八	基房	二・三三六	桃井直和	二〇・一八五	守平親王	一九・七一九
毛利輝元	二〇・六一八	喪家穢	三・七三三	桃井直常	二〇・一八四	守平親王	三・三三八
毛利元就	三・三六五	物忌	二〇・四八	桃井直信	二〇・五	守部連	一九・四七八
亡者重日令他處	三・三六七・四二五	物忌ノ日	一九・四七五	桃井民部大輔	二・四四五	守山真人	一九・四三七
もがさ	二・三七六	ものゝ御すき候と申事	二・六五	桃井持信	二〇・三三九	師眞親王	三・三八九
木火土金水	三・三九五	物語は	三・二〇九	桃井彌六	三・四六〇	師高	二〇・一三三
木契	二〇・五九三	物のあはれしりがほなる物	二・三三三	桃井義胤	三・三三五	師時卿記	三・三八五
木像佛	二〇・五〇六	物へ行く道に	二・三五四	桃澤池	二・七〇三	師遠大外記	二・三〇〇
木地螺鈿劔	二〇・四四四	物部	二・七六	桃澤神社	二・七〇三	諸羽神社	二・六八九
木曜吉凶	三・三八一	物部飛鳥	一九・四七七	桃花酒	三・四四六	師房	二・三三四
目蓮	三・三三〇	物部磯人	二〇・三三四	母屋大饗	二〇・五二三	師通	二〇・三〇七
門司	二〇・一四七	物部野連	一九・四四〇	母屋調度	二〇・五五二	師頼	二・三五七・四〇七
餅鏡	三・三三四	物部韓國連	一九・四七四	守邦親王	二〇・六八	文覺	二〇・一五三・一五五
もちがゆのせち	二・一五	物部氏	一九・四七四	守成親王	三・三九〇	文覺上人	二・一三
望仁親王	二〇・二九	物部敏久	二〇・三三四	盛隆	二〇・一五	文觀	三・四九六
		物部長眞膽連	一九・四四五	盛綱	二〇・三三	文字	二〇・三五四
				盛續(越中次郎)	二〇・一四六		



文師	二〇・三六五	文德天皇	三三・三〇・三四	益信	三三・三〇	八田知家	二〇・一五三
問籍	二〇・四九・四九	文武皇后宮子	一九・四六	燒野の雉子	三三・九八	矢田部	一九・四六九・四七一
文籍	二〇・三五三	文武天皇	二〇・八三	夜行を忌日	三三・七八	矢田部首	一九・四七七
文殊會	二〇・三七四	文武天皇	三三・三八・三四	楊侯思寸	一九・四八三	矢田部造	一九・四七四
文殊八字法	三三・八六九			楊胡史	二九・四八三	矢田部連	一九・四六〇
文章防參仕事	二・六〇五			矢細工の歌并繪	三三・一五六	矢田義清	二〇・一三九
文章得業生	二・五七〇・五八九			八坂の里	三三・二四九	奴踊	二〇・八〇
文章博士	二〇・五五・三七四			野菜類	三三・二四	箭集宿禰	一九・四六四
文書支配	一九・七五三			八坂瓊曲玉	一九・三九九	矢集連	一九・四六〇
門跡	二・四七八			八坂造	一九・四九四	やどり木	二・一〇五
門跡入數上下	二・四七四			八島	二〇・一三九・一四二	楊津連	一九・四八八
文選	二・三〇〇			八清水連	一九・四八八	柳下襲	二〇・五〇二
文選少帖	三三・一四三			八代莊(甲斐)	二〇・三三	柳田神社	二・一七〇・五
問禪篇	二・三七八			屋代時貞	二〇・三三八	柳原資淳	三三・四二五
問住所内評定始	二・三六〇			安威左衛門入道	一九・七四四	柳原資俊	二〇・九三
問頭書問	二・三六〇			康子内親王	一九・三七・七八	築田申務大夫	三三・四五六
問頭博士	二・三六〇			安貞	二・二八〇	家内連	一九・四七六
文德實錄	二〇・六〇四			保輔	二〇・三六九	箭口朝臣	一九・四四二
文德皇后明子	一九・五一一			保忠卿	二・三〇八・三八五	屋連	一九・四六五
文德天皇	一九・五〇九			泰通朝臣	一九・六六六	矢作連	一九・五〇六
文德天皇	二〇・二八三			やせ色くろき人の	二・一五八	矢矧宿	二〇・一三五
文德天皇	二・二九七			八十嶋祭日	二・二九一	八幡岡	二・六九四
				八咫鏡	一九・三六一	八幡神社	二・六九四
				八雲御抄	二・三四四	戴季繼	二〇・五九・八〇・九一
						矢部田山	二・六九四

山部天皇御代	一九・四四五	山代思寸	一九・四八三	日本武尊	一九・三六四	山名師義	二〇・八八・三〇四
八戸史	一九・四九八	山代直	一九・五〇三	日本武尊	二〇・二四七	山名義理	二〇・三〇八
矢部渡	二・一六四	山城元榮	二〇・一九・一九四	大和晴完	三三・三七・四一	山名義祐	三三・四四五
山形光秀	三・三七・四〇・四一四	山城行照	二〇・一八・一八九・一九四	大和飛天(女)	一九・三八〇	山名義幸	二〇・一一・二二五
山形光政	二・四二二	山背思寸	一九・四七〇	倭姫命	一九・三六三	山中合戦(甲斐)	二〇・三六
山河連	一九・四九九	山田宿禰	一九・四八七	倭姫命	三三・三四	山中宿(近江)	二〇・五
山木兼高	二〇・一三二	山田造	一九・四八七	倭布瑠村	一九・四四二	山西	二・二七五
山口朝臣	一九・四五五	山田寺	二〇・二五二	倭舞	一九・六六	山直	一九・四八二
山崎	二・六九七・七〇三	八岐大蛇	一九・三六一	和造	一九・四九五	山上朝臣	一九・四四七
山崎	二・三六二	八岐大蛇	二・六九三	大和連	一九・四七五・四九五	山ノ公	二・一〇七
山崎合戦	二・七〇三	八俣部	一九・五〇六	和山守首	一九・四八一	山は	二・一〇七
山崎橋	二〇・九	山道真人	一九・四三・四三八	山名氏清	二〇・一八・二二三	山原	二・一〇七
山師神社	二〇・三六六	和朝臣	一九・四八五	山名氏清	三三・五〇七	山吹衣	二〇・四八五
山賤記	二・七〇一	和安部朝臣	一九・四四三	山名誠通	三三・四二六	山臥	二〇・一六
山科	二〇・九	大和牛	二・五〇一	山名常照	二〇・四三九	山邊赤人	二・四九
山科家	三三・三三六	倭王國	二・四三	山名祐豐	三三・四二七	山邊公	一九・四四八・四五四
山科言緒	二〇・六・三一	大和柿	三三・二四	山名常照	三三・三七・三三・三三三	山部天皇	一九・四三〇
山科言繼	二〇・六・八一	倭片假字畫解	二・五五三	山名時氏	二〇・一八七	山法師の歌并繪	三三・一八四
山科言經	三三・四二四	和藥使主	一九・四八五	山名時氏	三三・五〇〇	山鉾	二〇・一一
山科實教	二〇・一一二	大和佐渡守	三三・四四二	山名時義	二〇・一九・二〇・二一一	山宮	二・一七〇・一
山科本願寺燒亡	三三・三三六	大和二郎	三三・四四七	山名秀遠	二〇・二一九	山村某	一九・四九四
山階寺	二〇・九	大和宿禰	一九・四七三	山名照貴	二〇・三三三	山本二郎四郎	二〇・八
山城守	一九・五五四	大和高市郡田口	一九・四七一	山名又次郎	三三・四六八	山本大藏卿	二〇・一一
行城國水主村	二〇・三七三	大和孝宗	三三・四五二	山名政豐	三三・三七・四四一	山守君	一九・四五四
	一九・四三三	倭武天皇	二・六七三	山名持照	二〇・三〇・三三・三三八		











連句御會	二〇・六九	狼籍日	二〇・六一	六義	二〇・四九九	六韜三略	二一・九九
蓮華王院	二〇・二六・二六〇・三九〇	老僧觀規	一九・四三五	六齋日	二〇・四〇九	六波羅警固	一九・七五
蓮華寺過去帳	三・五三	籠舍人	二〇・四〇四	六齋日放生	二〇・三五一	陸波羅南北過去帳	一九・五三
蓮光寺	二・七〇四	路驛	二〇・五七	六字法	三・八六八	六波羅密寺	二〇・五七・二八
輦車	二〇・三八〇・四八〇	錄	二〇・四六	六良禁忌	三・七〇五・七四三	六波羅密寺地藏會	二〇・三九
輦車宣旨	二・四六〇	祿案	二〇・六八	六蛇日	三・二七七	六府	二〇・四九
蓮臺野	三・二六八	六位侍	二〇・六一	六十四卦	三・三六九	六萬恒砂の菩薩	三・八九
蓮入房	三・二六二	六位藏人	二〇・六九・六二	六條院	二〇・二四・三八四	轆轤師の歌并繪	三・八九
練歩	二〇・五〇六	鹿王院	二〇・三三	六條院	三・八七・三三・三三	露顯日	三・七九
連理木	二〇・三七五	鹿苑院	二〇・三二・二六四	六勝寺	二・四六八	露囊亂舞	二〇・四二
		鹿苑院殿をいためる辭	三・三六八	六條重信	一九・五〇	呂氏春秋	二一・九〇
		鹿苑院殿追善記	三・三六四	六條新八幡宮	二〇・一八四	路次狼籍	一九・七三
		鹿苑院の大岳	三・三六六	六條忠顯	一九・七三五	呂太后	二一・四
		鹿苑院妙安	三・三六〇	六條道場炎上	二〇・二二	路頭井穰	二一・七〇・七八
		六角家通	一九・六四・六〇・六八二	六條殿	二〇・七	路頭供奉	二〇・六七
		六角定頼	三・三七七	祿所	二〇・六四五	路頭下馬禮	二〇・六六
		六角持綱	二〇・三六	祿所參議	一九・六四五	鹵簿圖	二〇・三八
		六角義賢	三・四六・六四三	六所大明神棟札	二〇・五四	論議	二〇・八二
		六角堂	二〇・九	鹿仙	三・二九三	論語	二一・一〇
		六角會勅使	二〇・三九〇	六宗	二一・三七	論奏	二〇・四五
		六月中	三・三六六	六郎の位	二一・九二		
		六月のつごもり	三・三四一	祿綱	二〇・五五三		
		六月晦日祓	二〇・四八四	六道講	三・三二七		

わ

若犬養宿禰	一九・四七八・四八二	和漢聯句	三・三九三	渡守首	一九・四五〇	童殿上人	二一・四八三
若湯坐宿禰	一九・四六〇・四七四	脇壁拜裏壁	三・四四四	和田合戦	二〇・二五六	童の小弓持印地	三・三四八
若江造	一九・四八八	和氣明貞	三・四二〇	和田嶽	二一・六八九	わら筆	二一・五〇六
若湯坐連	一九・四七六	和氣明重	三・三三三・三七三	渡殿	二〇・四一五	童舞	二〇・三七七
和歌會	一九・六三三	和氣明孝	三・三五六・三六四・三九七・四一〇	和田胤長	二〇・五八	我よりいやしき人に	二一・八〇
和歌會	二〇・六五	和氣明名	三・三九九・三九九・四四	和田正寛	二一・二七九		
和歌懷紙	二〇・六三	和氣明英	三・三九九・三六六・四三	和田義胤	二〇・一五八		
和歌會始	二〇・六二	和氣明敬	三・四二	和田義秀	二〇・一五八		
わかき藏人の	三・二五四	和氣家磨	三・三三七	和田義盛	二〇・一五八		
わかき人のながしくれがしの	三・二五二	和氣賢房	三・三三七	渡邊	二〇・一四五		
わかてよき男の	三・二五二	和氣關	一九・四八	渡邊綱	二一・一六		
若櫻部朝臣	三・四四七	和氣公	一九・四八	わたりは	三・一〇八		
若櫻部造	一九・四四五・四八〇	和氣親就	三・三三七	和徳門院義子	三・三二四・三二九・三三六		
和漢使節	二〇・三五五	和氣基成	三・三八五	輪無	二〇・四六四		
和歌の道孝道に似たり	二一・九〇	別ノ公	一九・四八・四五二	玉仁	一九・六六四		
和歌披講	二一・四七	和光垂迹	二一・二六	和仁古	一九・四七三		
若水	三・二四三	和琴	二〇・四八四	和爾部	一九・四四三		
若宮入内	三・三八二	和琴	二一・五〇・三三三	和爾部宿禰	一九・四四三		
わかみよりたかき人を	三・二六九	鹿杖	三・三三七	わびしげなる物	二一・二八		
若倭部	一九・四三三・四六七	鷺尾隆敦	三・三六九	童御覽日雨儀	二〇・四九九		
若倭部連	一九・四六	鷺尾隆頼	三・三六	葺科川	三・七〇二		
和漢	三・五九	和善宿日	三・三六一	葺科神社	三・七〇二		
和漢聯句會	二〇・八〇	綿賣の歌并繪	三・三六七	葺科山	三・七〇二		
		下家連	一九・四五六	童裝束	二〇・三三一		



猪名部造	繪打櫃菓子	圓月	圓融寺
爲奈真人	惠我	圓悟	圓融寺五重塔
猪熊前關白	會加臣	遠行を忌日	圓融天皇
亥子日支猪	殖粟連	圓勝寺	
亥子餅	會式日	圓乘寺	
井宮神社	惠助法親王	圓成寺	
井は	惠心院	圓勢	小笠原貞宗
亥鼻野	惠心僧都	圓宗寺最勝會講師各勤事	小笠原左兵衛佐
射場始	惠心僧都	圓澄	小笠原植盛
院御鞠日裝束	ふせものところろるをり	圓珍	小笠原備前入道
院居	ふにかきておとる物	圓通大師	小笠原持長
院宮御申文持參作法	衛府遠所行幸時劍裝束	圓堂鮎	小笠原教長
院熊野御參詣	衛府榻	圓頓寺	緒方維義
院源	衛府具足	圓頓大戒	岡堂佛像
院參	衛ノ府長	圓仁	岡野井陵
院宣	ふまさりする物	圓明寺	岡は
院中禮	圓伊	圓明寺殿御記	小川
院殿上右筆	圓覺寺	圓融院	小川市力女
院ノ厩ノ別當	圓覺寺炎上	圓融院 三三・三六・三九・三〇・三四・三五	小河郷大眞氏
院拜禮	圓覺寺奉行	圓融院石清水祭御覽	小川坊俊昌
慧遠と鶴	圓韓神祭	圓融院后蓮子	小川宮崩御
	遠關日	圓融院女御詮子	岡原連
	圓基	圓融阿女御尊子内親王	岡真人
	圓慶法親王	圓融寺	岡本尼寺觀音像
			岡本天皇

岡屋公事	尾知武親	男踏歌	小野流四度次第
荻野	越智直觀音信敬	男踏歌	小橋造
荻野源太	小槻晨照	男山	小原木
雄儀連	小槻朝芳	男山	大原山
小串國行	小槻伊治	男山岩清水	尾張宿禰
小串持行	小槻氏	小野宮	小野田朝
小倉季藤	小槻高濤	小野朝臣	小治田朝臣
小倉實澄	小槻孝亮	小野有隣	小治田宿禰
小倉山	小槻嗣保	小賢妹子	小治田連
譯氏	小槻登辰	小野妹子	大原野行幸
曰佐氏	小槻時元	小野宮殿	尾張連 一九・四六・四七・四七・四七
他田氏	小槻長興	小野皇太后宮	尾張部
他田廣瀨朝臣	小槻政重	小野小町	凡海連
他戸親王	小槻元光	小野宮實資	小山秀朝
他戸親王	小槻賴敏	小野三重塔	小山田昌行
雄島	小豆首	小野隆景	男牀連
織田信雄	男假字	小野道風	折敷
織田信澄	男のいしやうみぐるしきは	小野好古	織戸神社
織田信孝	男のいしやうみぐるしきは	をのこは	織物下襲
織田信忠	なとこはかたちこまやかに	小野宮右府	温義氏
織田信長		小野宮實資	恩賞方番文
小田原		小野宮實賴	園城寺
越智直		小野宮差圖	園城寺長吏
越智淨繼			園城寺二會立義



























—うちのうちびと	一七九	—あまのはごろも	一五・三〇	—きれはてぬるな	三・八九	—ありとはきかず	一五・八六	—いろすき	一五・八九
—みちあきらかに	四・七	—あらしやはてむ	一四・七九	—ひとのためさへ	一四・八二	—なかなるかはを	一四・八四	—いろかはる	一四・八五
—いまぞおもふ	一四・六九	—あらしやはてむ	一四・四二	—いまひとりに	一四・七六	—にほへるはなの	一四・三五	—あきのはやしに	一五・六七
—いまぞげに	三・六六	—いろづくおだの	二・九六	—いまよにて	一四・七六	—いとあれと	一四・九三	—そでをばつゆの	一四・四七
—いまぞしる	三・六六	—かすみわけて	一五・三七	—のころをしらば	三・六二	—いもにこひ	三・九七	—をりもありけり	一四・五〇
—いたればやすき	一五・四九	—みやまをいづる	二・三四	—いままでは	一四・三三	—いもぬする	四・七	—いろかへて	一四・六四
—いのればかなふ	一四・三〇	—もえむけぶりも	一四・七六	—いまみでぞ	一四・四六	—いよちゆく	一五・六一	—いろかへぬ	一四・六四
—くるしきものと	一四・二三	—もえむけぶりも	一四・七六	—いまもさぞ	一四・七二	—いらんする	一四・七五	—まつにぞちぎる	一四・四二
—するがのうみの	一五・四六	—わかるゝあきの	一四・五三	—いまもまた	一五・八一	—いりあひの	一五・六四	—まつをためしに	一四・四二
—むじやうしやう	四・一九七	—わするゝくさの	一四・七	—いまもまた	一五・八一	—いりがたき	一五・六四	—まつをためしに	一四・四二
—いまぞはや	一五・三二	—いまははや	一四・七	—いまもまた	一五・八一	—かどとはきけど	一四・三五〇	—もとのさとりを	一四・四二
—れがひみちぬる	一五・三二	—きみぞみはやす	一五・四三	—いまよとふ	一四・二二	—みのりのみかは	一五・一四	—やちよのあきの	一五・六四
—いまなかも	一四・六二	—くもきりはれて	一五・二六	—いまよりは	一四・二二	—いろかたの	一五・一四	—いろぞとは	一四・三六
—いまのまに	一四・七〇	—めにもかゝらず	一五・二六	—いくよろづよの	二・四〇	—いろつきも	一五・四三	—いろそふる	一四・六九
—いまのよの	一六・三二	—わすればつべき	二・三二	—きみがためにと	二・四〇	—いろ／＼に	一五・四三	—いろならぬ	一四・四〇
—いまはこの	一五・八九	—いまはまた	一五・二九	—たれにもとめむ	二・九七	—かさねてはきじ	一四・三〇	—いろならぬ	一四・四〇
—いまはその	一五・二二	—ゆめばかりなる	一五・二九	—ちよのたきぎも	一四・六二	—いろ／＼の	一四・三〇	—いろにそむ	一五・〇七
—いまはただ	一七・七四	—いまはよに	一五・二九	—はまりのかみも	一五・二六	—あきのゆくへを	二・三〇	—いろにそむ	一四・三〇
—うらみもあらず	一七・七四	—あらじものとや	一四・七五	—いまよりの	二・四九	—おものをひびに	一四・七五	—いろにそむ	一四・三〇
—おなじはちすを	三・三六	—けむりをたえて	一五・二八	—いまよりの	一五・八九	—このはのうへに	一五・二二	—かたみのころも	三・五七
—ひとよになりて	四・五五	—めたとよひたる	三・〇一	—いもがかりと	一四・六一	—はちすかゞやく	一四・三三	—くもぬのふぢを	一四・〇三
—みやこのかせの	一四・六五	—いまはよも	一四・四七	—いもがかりと	一四・六一	—はなちりければ	一四・三九	—はなやもみぢに	一四・七六
—いまはとて	一四・六五	—いばはわれ	一四・四七	—いもがかりに	一四・六一	—はなををりては	一四・三九	—いろまさる	一四・七六
—あまのはごろも	一四・九五	—いづちゆかまし	一四・三三	—いもせやま	一五・四九	—みつきものをも	一四・七四	—いろみえて	一四・七六

—うつろふときく	一五・二〇〇	—うちしぐれ	一五・七〇	—うちもれず	一五・一三	—そのけなみをば	一五・六四	—つらきをそへて	一四・二五
—うつろふものは	一四・二六	—うちすて	一四・四四	—うちもれぬ	一四・五九	—うきぐもの	一四・五九	—うきにより	一四・四二
—いろみえぬ	一五・一九	—うちたゞく	三・三七	—うちむれて	一七・四	—あしたかやまは	一五・一九	—うきれする	一五・二五
—いろもかも	一四・三三	—うちとけて	一四・三七	—うちわたり	一五・二八	—はれもやられば	三・二六	—うきれせし	一四・四九
—かされてにほへ	一四・三三	—きみはれつらむ	一四・三七	—うちわたり	一五・二八	—みほのいりうみ	一五・一九	—うきはたゞ	二・三六
—さこそかされて	一四・三三	—こほりのうへも	一四・四七	—おほわかはらの	一五・二〇	—おひがせまちて	一五・一七	—うきひとの	一三・三
—なれしひとをや	一四・五三	—いれむとおもふ	一五・六五	—こまのあしをと	三・五九	—しのびがたきを	一四・三八	—うきひとは	一五・六三
—むかしのこきに	三・九七	—まどふこゝろと	一四・四三	—うちをける	三・三二	—つひにたえずは	一四・七三	—うきふしな	一四・四九
—いゝわけて	一五・二六	—やがていぬこそ	一五・六六	—うかひびと	一五・二五	—はのみしげりて	二・三三	—うきふしの	一四・三九
—いゝわねを	一五・二五	—うちつけは	一五・六六	—うかひぶね	一五・二五	—まどるむほどは	一四・七三	—うきふしの	一四・三九
—いゝつゝじ	一七・二二	—うちとくる	一五・二七	—あはれとぞおもふ	一五・二五	—うきことも	一四・七三	—うきふしの	一四・三九
—いゝわとあけし	一七・二〇	—うちはらふ	一五・二七	—よるをちぎれば	一五・二五	—うきことを	一四・七三	—うきふしの	一四・三九
—いゝわしる	二・三〇	—とこのあたり	一四・六六	—うかりける	一四・九四	—うきしづむ	一・七	—うきふしの	一四・三九
—いゝわれも	一五・二六	—ともなきころの	一四・四四	—なだかのうらに	一四・六三	—うきしづむ	一・七	—うきふしの	一四・三九
—いんがとは	一七・二六	—ともねならねば	一五・五三	—はぢみぬでらの	一四・三五	—うきたびの	一五・一九	—うきふしの	一四・三九
—う		—うちはなる	一五・六四	—みのおやまの	一五・九〇	—みちにながるゝ	一五・一九	—うきふしの	一四・三九
—うちいでて	一五・六六	—うちはぶき	一五・二七	—みはあづまぢの	一四・七四	—うきたびを	一四・四四	—うきふしの	一四・三九
—うちいでても	一四・四四	—うちはぶく	二・二九	—みやこになにの	一四・六二	—うきながら	一四・八	—うきふしの	一四・三九
—うちがはの	二・三三	—うちははて	一四・五七	—わがみなぞを	一四・三五	—うきながら	一四・八	—うきふしの	一四・三九
—うちがはの	一・七九	—くるしきものと	一四・五七	—わがみのほどに	一四・七八	—うきながら	一四・八	—うきふしの	一四・三九
—うちがはの	一四・六五	—くるしきものは	一五・七五	—わがみのほどに	一四・七八	—うきながら	一四・八	—うきふしの	一四・三九
—うちがはの	一四・六五	—ぬるとはなにぞ	一四・五〇	—うかれけむ	一四・九四	—うきながら	一四・八	—うきふしの	一四・三九
—うちがはの	一五・〇一	—うちはなびき	二・九二	—うきあきの	一四・九四	—うきながら	一四・八	—うきふしの	一四・三九
—うちがはの	一五・〇一	—うちはなびし	一五・六〇	—うきおもひ	一四・四四	—うきながら	一四・八	—うきふしの	一四・三九
—うちしきり	三・九〇	—うちまやま	三・六六	—うきくさの	一四・四四	—うきながら	一四・八	—うきふしの	一四・三九







おいせじと	一五・三三	一むかしにかへれ	一五・三七	しをるしをりは	二・三三	みよぞとよばふ	二・四八〇
おいぞうき	三・九二	よるのれざめの	一四・六六	たぎりておつる	一四・九六	みよのかぎりも	二・四八七
おいづも	一四・六三	いはたゞ	一四・六三	たぎりておつる	二・四〇一	みよのしるしや	二・四八九
おいづるの	三・六五	いはなほ	二・九四	つまとふしかの	二・三九	みよのひかりも	二・四八八
おいぬとて	三・九三	いはひの	三・三〇	おくやまの	二・三九	みよのめぐみに	二・四八八
おいぬとも	二・九二	おいはひの	三・三〇	おきのゐて	二・三九	よになびきあふ	二・四八四
おいぬれば	二・九二	おいらくの	三・二七	みをやくよりも	一四・五	よのしるしにや	二・四九〇
あすはあふみと	一四・六三	かくてふやどは	一四・六六	みをやくよりも	一四・六六	よはひさかたの	二・四八四
さながらゆめぞ	一五・六一	こむとしりせば	二・九四	おきまよふ	一四・五九	まつのかけにも	一四・三三
さらぬわかれの	一四・三三	こむとしりせば	三・九三	おきませず	一四・一	まつのとぼそを	一四・三三
さらぬわかれの	一四・三三	としたかひとの	三・九三	おきわかれ	一四・六九	おくれじと	一四・三三
ねがひものぞよ	一四・六五	なほゆくすゑも	一四・六六	おくあみの	一五・三三	いそぎしみちの	三・五六
おいのかす	一五・三三	ひとのなみある	三・九三	おくしもの	一四・三三	ちぎりしものを	一四・三三
おいのこし	一四・六六	おいをひと	二・一九四	あさふすほどや	一四・七三	ころもしらで	一四・三三
おいのさか	一四・六六	おうかたの	七・三八	ほどなもまたぬ	一四・三三	おくれぬて	一五・一八
くるしきをこそ	一五・三三	おうさきの	一五・一〇	よさむになれば	三・九〇	おなじりの	三・三
のぼるくだるも	一五・三三	おうにしの	一七・三〇	なかべのさとに	一五・三六	おなじみの	一四・四六
はやこえかゝる	一五・三三	おうぬがは	三・三三	おくつゆに	一五・三六	おなじみの	一四・四六
おいのとも	一四・六五	おきいづる	一五・三三	おくつゆの	一五・三六	おなじみの	一四・四六
おいのち	一四・六五	おきつかぜ	一五・三三	いのちまつまの	一五・三三	おさまれる	一五・三三
おなじこととて	一四・六三	けさあらいその	一五・三三	たまもてはやす	三・九六	いまになびきあふ	一四・四六
すてすてすとも	一四・六三	ふくらにつけてや	一四・六三	おくつゆも	一四・三六	きみがよなれば	一四・四六
おいのなみ	一・六三	ふくらがいに	一五・四	おくとみる	一四・三六	ときとはしるし	二・四六
たちかへるべき	一四・六三	ふけひのうらに	一四・三三	おくふかき	四・七六	ときにあふてふ	二・四八
たちてみあてみ	一四・六三	おきつなみ	一四・三三	おくやまに	四・七六	みよぞといはふ	二・四八
たちわかれても	一五・三三	おきてみむと	一五・三三	ころをいれて	一四・三三	おほいそや	一五・三三

おしへおきし	三・六三	したひおがはの	一・七三	おほいそや	一五・三三	おほぞらに	一四・六九
おしみしも	一五・九七	のてらをとへば	一五・三三	おほうちや	一四・四四	おほふばかりの	一四・六九
おしむとも	一六・三二	おとにぞと	一五・三三	かみやころを	一五・四四	さきたるはなの	一四・三七
おそくとく	一五・二七	おとにのみ	二・一九	しばしもきえぬ	一四・五九	ひかむかれの	一四・二六
うゑおくなへも	一四・五三	きゝてをかへる	二・一九	たみのころも	一五・二四	くものかよひぢ	一四・元
つひにさきける	一四・五三	きゝわたりこし	一四・七三	ちとせもふべし	二・二七	つくだにやどる	一四・三五
おそしとは	一四・五三	はつかりがねの	一四・六九	ななきひかげに	一四・七四	おほぞらは	一四・五〇
おちかへり	一五・六八	おとはやま	一四・六九	なにながれすの	一五・三三	おほぞらも	一四・五〇
おちかへり	一五・六八	おとせで	一四・六九	なれしなごりを	一四・三三	おほぞらも	一四・五〇
おちくさに	一五・六五	みさほにもゆる	一五・五六	ひまだにあらば	二・二七	おほぞらも	一四・五〇
おちくさの	一五・六五	みさをにもゆる	二・三三	ゆききのやどや	一五・二六	おほぞらも	一四・五〇
おちくさを	一五・六五	おどろかす	一四・六三	おのれのみ	一四・三三	おほぞらも	一四・五〇
おちつるも	一五・六五	おどろくは	三・六六	おふさかの	一五・二一	おほぞらも	一四・五〇
くちはがしたの	一五・五八	おなじあき	一五・六〇	おふのうらを	一五・二一	おほぞらも	一四・五〇
にはをだにとて	一四・七三	おなじえに	一五・六〇	おふのうらを	一五・二一	おほぞらも	一四・五〇
おちぬべき	一五・六五	すむはうれしき	一四・六一	おひかぜの	一四・七〇	おほぞらも	一四・五〇
おちはいぬ	一五・六五	なきつゝをりし	一四・五三	おひかぜの	一四・七〇	おほぞらも	一四・五〇
おちみよと	一五・六五	ゑなじえを	一四・元	おひかぜの	一四・七〇	おほぞらも	一四・五〇
おちやのみづ	一四・六五	おなじくば	一四・元	おひかぜの	一四・七〇	おほぞらも	一四・五〇
おつまでは	一五・六五	いりえにやがて	三・三	おひかぜの	一四・七〇	おほぞらも	一四・五〇
おとづれて	一四・七四	つきのゑじまを	三・三	おひかぜの	一四・七〇	おほぞらも	一四・五〇
おとゝひも	三・三三	ふじのみゆきを	一五・六一	おひかぜの	一四・七〇	おほぞらも	一四・五〇
おとにきく	一五・二九	おなじねに	三・三	おひかぜの	一四・七〇	おほぞらも	一四・五〇
かみのころを	一四・七二	おなじの	一四・三三	おほらき	一四・七〇	おほぞらも	一四・五〇
さのふなはし	一六・六五	おのがけの	一五・四〇	おほらき	一四・七〇	おほぞらも	一四・五〇
		おのがへに	一五・六七	おほらき	一四・七〇	おほぞらも	一四・五〇







かゝるのみも	一五・二二六	―あともとめじと	一五・八八	―いのちをすてし	一四・三〇七	―かぜならで	一四・六四一
かゝるよも	一四・七四三	―ゆくへもしらぬ	二・二七	―おもひたえゆく	一四・二八五	―かぜにちる	一五・二六九
―ありけるものを	二・二六七	かきつくる	一五・五三	―たちわかれば	一四・二四六	―ありなしくもの	一五・二六九
かゝれとも	一四・四四七	―かたみもいまは	一四・五七六	―わかるゝみちの	一四・二三八	―ゆきのはやしの	一五・六四九
―おぼつかなくも	一四・四四七	―ことのはごととに	三・三六七	かぎりなき	一四・二五三	―かぜしるき	三・三六
―なでざりけむを	一四・一八七	かきつげし	一四・六六三	―おもひにやけぬ	一四・八四	―そらにいづみの	二・一九二
かきうすく	一五・六四六	かきつばた	一五・一四六	―きみがやちよや	二・四七九	―たちよるなみの	一五・一八五
かきおきし	一五・九六	かきつめて	一四・一七九	―きみがよほひに	二・四八〇	かげたかき	二・四八三
かきくもり	二・四〇六	かきとむる	三・三六九	―きみがよほひに	二・四八〇	―まつにたちよる	一六・四〇三
かきくもる	三・六四〇	かきれより	一四・七三六	―きみがよほひに	二・四八七	―まつにひかれて	二・四八三
かきくらし	一四・五七七	かきのから	三・二二六	―くもぬのよそに	一四・七三	―みぎりのまつに	一六・四〇三
―こゝろのやみに	一四・一七	かきほなる	一四・四四	―ちよのあまりの	一四・五七〇	―みぎりのまつに	一六・四〇一
―こゝろのやみに	一四・二六〇	かきやりし	一五・二〇六	―よほひをこゝに	二・四九三	―みぎりのまつに	一六・四〇一
―なみだはそでに	一四・二二二	かぎりあり	三・三三三	かぎりなく	一四・六〇〇	―かげだにも	一四・五三二
―のやまのゆきを	一四・二四四	―うすゞみごろも	一四・一七七	―あはれとのみは	一四・六〇〇	―かげていへば	一五・二〇七
かきくらし	二・四八六	―おもひわたりし	一五・一四六	―あふぐこころの	一・六九三	―かけてけふ	一四・六八五
―ふるはるさめや	一五・一	―けふわけつくす	一五・二〇一	―うきゆめみてし	一四・三〇九	―かけてけふ	二・四八〇
―ゆきふるそらの	一五・七	―ちよもとおもふ	三・三六一	―ちりならぬなも	一四・三〇〇	―みゆきをまつの	一六・四〇〇
かきくらし	三・三六五	―いのちなりととも	一五・一三三	―とほくもこゝに	一五・二四五	―かけてこそ	一四・七四一
―みをしるからに	一五・六六	―ひかすもけふに	三・三六九	―ひさしかるべき	一四・六〇	―かけてみ	一四・一八四
―ゆきまをしはし	一五・六六	かぎりぞと	一四・二七七	―ふかくしづめる	一四・五五五	―かぎとのみ	一五・二六九
かきたえて	一五・五九	かぎりとして	一四・二七七	かくさける	一四・五五五	―かぎとほす	一四・六〇

かけひきを	一七・三二	かすかのほ	一四・六〇一	―ゆふべのくもの	一五・六四九	―かぜならで	一四・六四一
かけひたす	一五・五	かすかやま	一四・六〇一	かすみたち	一四・六七三	―かぜにちる	一五・二六九
―みぎりのまつ	二・四八一	―たにのまつとは	二・二五〇	―かすみたつ	一五・一七	―ありなしくもの	一五・二六九
―みづのおもてに	一四・四八	―まつはときはの	一四・五五〇	―みだりのすゑと	一五・一七	―かぜにほふ	一四・五七〇
かけまほし	三・一七四	―みやこのみなみ	三・三三三	―みれのさくらの	三・三三三	―かぜにみよ	二・一九〇
かけまほし	一五・二六九	―よよのかみわざ	一四・五五〇	―やけのすぎの	一五・六五三	―かぜによる	一四・七〇八
―かぎもて	一四・七〇七	かすならぬ	一四・二九一	かすみつ	一五・三〇六	―かぜはもり	一五・一八七
―かぎもて	一四・六九六	―いのちはなにか	二・一〇〇	―しはしすがたは	一五・三〇六	―かぜふかぬ	二・三三三
―かぎもて	一四・六九六	―たむけもかみに	一四・四四五	―のどかにてらす	一五・六五三	―かぜふけ	一四・八
―かぎもて	一四・六九六	―ひとをたすけ	一四・七〇	かすむの	一四・六六一	―おきつしらなみ	一四・六四
―かぎもて	一四・六九六	―ふせやにおふる	一四・二七	かすめり	一四・六六一	―おきつしらなみ	一四・六四
―かぎもて	一四・六九六	―みしまがくれに	一四・二八	かすめども	一五・六六三	―おきつしらなみ	一四・六四
―かぎもて	一四・六九六	―みにおくよひの	一四・三三	かすめよな	一四・二四〇	―おきつしらなみ	一四・六四
―かぎもて	一四・六九六	―みののながはし	一五・一三	かせおくる	一五・一六六	―さむきかりばの	一五・六三三
―かぎもて	一四・六九六	―みやまにくつる	三・三六九	かせこち	三・三二	―とはになみこす	一四・二六
―かぎもて	一四・六九六	―みをいかにも	一五・一七	かせさむき	一五・一七	―まづぞみだるゝ	一四・三三
―かぎもて	一四・六九六	かすならぬ	一四・三三	―いそやのまくら	一・六七	―かぜませに	三・三〇
―かぎもて	一四・六九六	かすふれば	一四・三三	―ひにはふるのにも	一五・六四八	―かぜませの	一四・三三
―かぎもて	一四・六九六	―あすはさつき	一五・一五	かせさむみ	一五・六五	―かぜわたる	二・一九
―かぎもて	一四・六九六	―としのこりも	一五・三三	かせさわぎ	一四・二〇	―かぞいろは	一四・二六
―かぎもて	一四・六九六	かすみけり	一五・三三	―むらくもまよふ	一四・二〇	―かぞふべき	一四・二六
―かぎもて	一四・六九六	かすみさへ	一四・六七	―むらくもまよふ	一四・二〇	―かぞふべき	一四・二六
―かぎもて	一四・六九六	―かすみしく	一五・六四	―かすみさへ	一四・六七	―かぞふべき	一四・二六
―かぎもて	一四・六九六	―のやまをわけて	一五・六四	―くさきはあれど	一・六三	―かなつともむつも	一四・六三
―かぎもて	一四・六九六	―やまぢにとりの	一五・六四	―まつのはききも	一六・三六	―ひとつをとりの	一四・六三
―かぎもて	一四・六九六	―かきそよぐ	一三・六九	―かきそよぐ	一三・六九	―やまらぬものを	二・三三
―かぎもて	一四・六九六	―かきそよぐ	一三・六九	―かきそよぐ	一三・六九	―われたがためも	一四・六三



かれはちぢふの	一四・六八八	かたみとて	一四・三二二	かつせんに	三三・六四	かはらじな	一五・元
かぞへしる	三三・九二	かたみなる	一四・三九〇	かつみおふる	一四・五三	かほらもすむも	一五・元
かぞへみむ	二・四八七	かたむれを	一五・六六〇	かつみても	一五・三五	かみゆきにはなの	二・四元
ちとせをちぎる	二・四八三	かたやぶに	一五・六六〇	かつらあゆ	三三・七六	わがもとゆひに	一四・四八
ちとせをちぎる	一六・四〇三	かたやぶに	一五・六六〇	かつらあは	一五・三三	かはらすも	三三・九八
かたいとを	一四・三九三	かたすばゝるとも	一五・六六三	くすうぶれの	一四・六〇五	かはらすま	三三・九八
かたえさす	一四・三九三	かたすばゝるとも	一五・六六三	かふるかはのべの	三三・三三	かはらばや	一五・元
かたかけの	一四・三九三	かたすばゝるとも	一五・六六三	わがこゝろにも	一四・七二五	かはりゆく	一五・六六
かたのの	一四・三九三	かたすばゝるとも	一五・六六三	かつらぎの	一四・七二五	かはりなま	一四・六三
かたけより	一五・四三	かたすばゝるとも	一五・六六三	かみはわたさぬ	一五・四四	かはりなきは	一四・七四
かたしきに	一五・六四五	かたすばゝるとも	一五・六六三	かみもさこそは	一四・四六	かひなきは	一四・七四
いくよなよなを	一四・三三六	かたすばゝるとも	一五・六六三	くめのいははし	一四・七三	かひはなく	一四・八九
かされしころも	一四・三三六	かたすばゝるとも	一五・六六三	かつらぎや	一四・五七	かへさばや	一四・三六
かたしきの	一四・三三六	かたすばゝるとも	一五・六六三	かつらより	一四・五七	かへしなば	一四・三六
かたそぎの	一四・三三六	かたすばゝるとも	一五・六六三	かどのうちへ	二・一七三	かへすこと	一六・四六
ちぎもうちとに	一・七二	かたすばゝるとも	一五・六六三	かなしさの	三三・六六	かへてしき	一六・三三
ちぎはうちとに	一・七二	かたすばゝるとも	一五・六六三	いまをうつと	一四・五三	かへらすて	一四・三三
かたなき	一五・三三	かちまげも	一四・六二	さらぬわかれを	一四・五三	かへりきて	一四・三三
かたにても	二・三三	かちをたえ	一四・三三	かたておもふ	一四・五七	かへりこぬ	二・三〇
かたのより	一五・六六〇	いのちもたゆと	一四・三三	ありしまよひに	二・一七三	あきをまたなむ	一五・三二
かたばかり	一六・五九	はなをきれぬと	一四・三三	いはでこまの	二・三三	つきのあきまで	一五・三六
かたふちの	一五・七一	かちをとる	一四・五七	おもひしことぞ	二・三三	かへりこぬ	一四・三三
かたみこそ	一四・二七	かちとする	一五・二〇	おもひしことぞ	二・三三	かへりみる	一六・五二
かたみぞと	一四・二七	かつこえて	一五・二〇	おもひしことぞ	二・三三	ことばのはなと	一五・三二
くるよごととに	一四・二七	かつこえて	一五・二〇	おもひしことぞ	二・三三		

さとははるかに	一五・一六六	かみやしる	一五・一七二	かめぬる	一五・一六四	かむらじな	一五・元
かへるかり	二・一九二	かみやまの	一七・一〇五	いさごのさとを	一五・七二	かほらもすむも	一五・元
かへるさぞ	一四・三三	かみかぜや	一・七三	あふきをきて	一四・五三	かみゆきにはなの	二・四元
かへるさの	一四・三三	かみしもの	一・七三	ししばがくれ	一四・五三	わがもとゆひに	一四・四八
かれまつほどの	一四・三三	かみしもの	一・七三	かみよなり	一四・五三	かはらすも	三三・九八
くれはつるまで	三三・七二	かみしもの	一・七三	いわねこりしく	一五・二六	かはらすま	三三・九八
なこそあらめ	一五・二七〇	かみしもの	一・七三	つたへつたふる	一五・九七	かはらばや	一五・元
みゆきものうく	一四・九一	かみなづき	一四・五八	ふりはてにける	一四・七二	かはりゆく	一五・六六
かへるさば	一五・一六三	ありしゆき	一四・五八	かむかぎの	一五・一七三	かはらばや	一五・元
かへるさも	一六・三九	ならしぐれは	一四・五八	まつにぞたのむ	一五・一七三	かはらばや	一五・元
あつさもともに	一四・六四	よにふりにたる	一四・五八	みむろのやまの	一四・五八	かはらばや	一五・元
わすれこそすれ	一五・一九四	かみにいま	一五・二二	かむかぜに	一七・二	かはらばや	一五・元
かへるさな	一五・一九四	かみのなの	一四・六九	かむかぜや	一七・二	かはらばや	一五・元
かへるとも	一五・一八二	かみのよの	一四・六九	かむなづき	一七・二	かはらばや	一五・元
かへるべき	一五・一八二	かみはえて	一七・三	しぐれのあめの	一七・五七	かはらばや	一五・元
はるをたのむの	一五・一八二	かみはえて	一七・三	しぐればかりを	一五・五七	かはらばや	一五・元
みちしるべして	一五・一八二	かみはえて	一七・三	かむりなも	一五・五七	かはらばや	一五・元
かほにぬる	一五・一九七	うづきのさかき	一五・二〇	かめのうへの	一四・七三	かはらばや	一五・元
かほらかを	一五・一九七	けふぞふきける	一五・二〇	やまなりけりな	一四・七三	かはらばや	一五・元
かまくらや	一五・二〇〇	かみもしれ	一五・二〇	やまなりけりな	一四・七三	かはらばや	一五・元
かまびすし	一五・二〇〇	かみもなほ	一四・三〇	かめやまに	一四・七三	かはらばや	一五・元
かみあはせ	一四・七五	かみもなほ	一四・三〇	かめのの	一四・七三	かはらばや	一五・元
かみうたや	一三・二七	かみもなほ	一四・三〇	かめのの	一四・七三	かはらばや	一五・元
かみがきの	一四・六四	かみもなほ	一四・三〇	かめのの	一四・七三	かはらばや	一五・元
うちゆたかにも	一四・六四	かみもなほ	一四・三〇	かめのの	一四・七三	かはらばや	一五・元
まつのおいきは	一五・二〇七	かみもなほ	一四・三〇	かめのの	一四・七三	かはらばや	一五・元



さのみはいかが	一五・六六	かりびとに	一五・六五	かれはて	一四・七〇	きえはつる	一六・五二	かぎりはしらじ	一六・四〇
つまあらそひに	一五・六五	かりびとの	一五・六五	かわくまも	一四・五五	きえはて	一四・四三	かぎりあらじと	一五・五五
こほもきくと	一五・六五	いかにしてかは	一五・六五	かわちめ	一五・六〇	きえはてむ	一五・三三	かぎりあらじと	一五・五五
ほころびぬらむ	一五・六五	おそろしげにも	一五・六五	かなるかに	一四・四五	きかすとも	一五・七七	かぎりあらじと	一五・五五
かりすかす	一三・三二	こまのりけも	一五・六五	かんさゆる	一五・三六	きかばやな	一四・五二	かぎりあらじと	一五・五五
かりそめと	一五・三三	こまをばやむる	一五・六五	かんれんの	一三・三六	きしかな	一四・七六	かぎりあらじと	一五・五五
かりそめに	一四・五〇	たかのみのの	一五・六五	きいのくにの	一四・四	きししに	一四・七六	かぎりあらじと	一五・五五
ちわわかれても	一五・九	てなれつたかや	一五・六五	むろのこほりに	一四・四	きししより	一四・七六	かぎりあらじと	一五・五五
かりそめの	一五・九	てなれつたかや	一五・六五	むろのこほりに	一四・四	みるはあはれに	一四・六〇	かぎりあらじと	一五・五五
いろのゆかりの	一五・三〇	とりかふいけの	一五・六五	むろのこほりに	一四・四	みるはまされり	一五・九七	かぎりあらじと	一五・五五
おもひながらも	一五・六九	しきのばうし	一五・六五	むろのこほりに	一四・四	すすこそ	一五・六四	かぎりあらじと	一五・五五
くさのまくらの	一五・七六	かりびとは	一五・五七	きえがたき	一四・四八	すすなく	一五・六四	かぎりあらじと	一五・五五
ゆきかひちとぞ	一四・九	かりぶし	一五・三六	きえかへり	一四・四八	なみだのつらら	一五・六四	かぎりあらじと	一五・五五
わかれともへど	一五・五三	かりぶしも	一五・三六	おもひもかなし	一三・六九	みれのしひしば	一五・六〇	かぎりあらじと	一五・五五
かりそめも	一四・六五	かりまくら	一五・三二	ながむるそらも	一五・七五	きそめし	一四・五五	かぎりあらじと	一五・五五
かりたつる	一五・六四	かりまたの	一三・四三	またはくべしと	一五・三三	きなれて	一四・六四	かぎりあらじと	一五・五五
かりてふく	一五・六五	かりまはす	一五・六七	きえにけり	一四・二九	きはやす	一四・五三	かぎりあらじと	一五・五五
かりなきて	一四・一七	かりゆくの	一五・七四	きえにける	一四・二九	きわびぬ	一四・五三	かぎりあらじと	一五・五五
かりにとふ	一七・三三	かりゆけど	一五・六三	きえぬべき	一四・四四	ちのまつばら	一五・元	かぎりあらじと	一五・五五
かりにのみ	一四・五	かりゆけぬ	一五・六六	きえぬた	一四・四四	みうらがさきの	一五・八	かぎりあらじと	一五・五五
かりねとふ	一五・二九	かるかやは	一五・六六	きえのころ	一五・一六	きくからに	一五・三六	かぎりあらじと	一五・五五
かりねにも	一五・二七	かれに	一四・七	にはのけしきや	一四・八四	きくころも	一四・七二	かぎりあらじと	一五・五五
かりのよな	一五・七一	かてゆく	一四・六〇	ゆきのしらねを	一四・八四	きくころも	一四・七二	かぎりあらじと	一五・五五
	一三・五五	かれのころ	一四・六〇	わがみぞつらき	一三・五五	きくたびに	一四・六三	かぎりあらじと	一五・五五

きのくにの	一四・四八	きみおくる	一五・七六	よはひはしる	一六・四〇	かぎりはしらじ	一六・四〇
きのしたに	一五・三〇	きみがあたり	一五・七六	うゑをくにはの	一四・四三	かぎりあらじと	一五・五五
きのたくみ	一四・七四	いまだすきゆく	一四・二七	うゑをくにはの	一四・四三	かぎりあらじと	一五・五五
きのふかは	一五・二八	みつおくらむ	一四・八	うゑをくにはの	一四・四三	かぎりあらじと	一五・五五
きのふかも	一五・二八	きみがいま	一四・八	うゑをくにはの	一四・四三	かぎりあらじと	一五・五五
あられふりしは	一五・五三	きみがうゑし	一四・九	わがみぞつらき	一三・五五	かぎりあらじと	一五・五五
さかきとりしは	一四・三二	きむらす	一四・九	わがみぞつらき	一三・五五	かぎりあらじと	一五・五五
きのふけふ	一四・一七	きむらす	一四・九	わがみぞつらき	一三・五五	かぎりあらじと	一五・五五
くものたちまひ	一四・一七	きむらす	一四・九	わがみぞつらき	一三・五五	かぎりあらじと	一五・五五
たちぬるくもに	一五・六五	きむらす	一四・九	わがみぞつらき	一三・五五	かぎりあらじと	一五・五五
なつにいりひの	一三・二〇	きむらす	一四・九	わがみぞつらき	一三・五五	かぎりあらじと	一五・五五
きのふこそ	一三・五七	きむらす	一四・九	わがみぞつらき	一三・五五	かぎりあらじと	一五・五五
きのふたぢ	一三・五七	きむらす	一四・九	わがみぞつらき	一三・五五	かぎりあらじと	一五・五五
きのふだに	一三・五七	きむらす	一四・九	わがみぞつらき	一三・五五	かぎりあらじと	一五・五五
きのふといひ	一三・五七	きむらす	一四・九	わがみぞつらき	一三・五五	かぎりあらじと	一五・五五
きのふまで	一三・五七	きむらす	一四・九	わがみぞつらき	一三・五五	かぎりあらじと	一五・五五
いなりまはりし	一六・二八	きむらす	一四・九	わがみぞつらき	一三・五五	かぎりあらじと	一五・五五
いなりまはりし	一六・二八	きむらす	一四・九	わがみぞつらき	一三・五五	かぎりあらじと	一五・五五
うらみしそでに	一三・二七	きむらす	一四・九	わがみぞつらき	一三・五五	かぎりあらじと	一五・五五
きのふみし	一三・二七	きむらす	一四・九	わがみぞつらき	一三・五五	かぎりあらじと	一五・五五
ひかりにあたる	一三・二七	きむらす	一四・九	わがみぞつらき	一三・五五	かぎりあらじと	一五・五五
ひとはいづらは	一三・二七	きむらす	一四・九	わがみぞつらき	一三・五五	かぎりあらじと	一五・五五
きのふより	一四・六二	きむらす	一四・九	わがみぞつらき	一三・五五	かぎりあらじと	一五・五五
きのもと	一四・六二	きむらす	一四・九	わがみぞつらき	一三・五五	かぎりあらじと	一五・五五
きみいなば	一四・七〇	きむらす	一四・九	わがみぞつらき	一三・五五	かぎりあらじと	一五・五五
きみいま	一四・七〇	きむらす	一四・九	わがみぞつらき	一三・五五	かぎりあらじと	一五・五五







ありしくもぬの 一四・四九	くやしきも 一四・四八	くりこまの 一四・四三	よのたけとり 一四・八三	けいこをわひの 一六・六六
とほしとはみし 一四・五一	くらきよに 三三・一〇五	くりはらの 一四・五	よのふるこ 一四・四三	けいこをば 一六・六六
みればいろこそ 一四・六一	くらきより 一四・六一	くるあきな 一五・四七	よのみやこと 一四・三	けがはりな 一五・四七
よをふるころは 一四・五〇	くらきにながく 一九・三六	くるしくも 一五・二三	あまのやまの 二二・三〇	けらなき 一五・四七
くもぬまで 四・五七	くらきみいりて 二二・三〇	くるしみの 一四・四九	つきひのすゑの 一五・六七	くれわたる 一四・四八
いともしかしこく 一四・五〇	くらきみちにぞ 一四・四九	くるしむも 一六・四二	とりしはのきじを 一五・六一	うらわのなみの 一四・四一
うきぎにのりて 一九・三四	くらはしの 一五・五三	くるといふ 一四・六三	はるのひかりの 六・五七	かれのみさきを 一五・三七
おひのぼらなむ 一四・八二	くらぶべき 一五・五三	くるはるの 一三・六二	くれなばと 一四・四八	はまなのはしは 一五・三七
おひのぼらなむ 一四・八二	くらべこし 一四・八	くるまにて 一三・一四	くれなぬに 一四・四八	くろかみの 一四・五八
かきれのうめは 一四・六一	くらべみる 一四・八	くるやいかに 一六・九三	いろをばかへて 一五・五四	くろかみ 一三・三七
にほひきぬれば 一四・六一	こにはいろの 一四・五二	くるるまで 一五・六四	おつるなみだの 一四・七九	くわんこうと 二二・七二
またのぼるとも 三三・五二	みのりのちえの 一四・五三	いすのはらの 一七・二六	にほふがうへの 一四・六	けいこをわひの 一六・六六
くもぬより 一五・七	くらほれば 一五・七三	まちなくれたる 一三・七四	にほふはいづら 一四・六	けいこをば 一六・六六
おちくるたきの 一五・七	くらまぢや 一四・六八	くるとよは 一四・五八	こそめのころも 一四・二七	けいこをば 一六・六六
なたかなたへ 一四・五五	くらまはり 三三・一〇	くれごと 三三・九	すゑつみばなの 一五・六六	けがはりな 一五・四七
たづねざりせば 一四・五五	くらぬある 一五・六〇	ひとりふしきの 三三・五	やまをたかれば 一五・四三	けらなき 一五・四七
なほはるかにや 一四・五九	くりにかへし 一七・一〇	くれたけの 一四・四三	ゆきをたかれば 一四・二七	けさてらす 二二・三〇
くもぬをば 一四・五七	いけるかぜに 一四・六三	うきふししげき 一四・六七	のるてふこまを 一五・一四	けさのゆき 二二・三〇
くもをだに 一四・二六	おなじことのみ 一四・六三	しげきふしみの 一四・五九	やどりいづこと 一五・一六	けさのまは 一四・四八
あまつをとめと 一五・五四	くやしきものを 三三・二七	ふしみのさとの 一四・六〇	くれぬとて 一五・一六	けさはまた 一四・六八
くみそめてける 一四・二七	しづのをだまき 一四・六六	よのうきふしも 一四・六二	さしとくたかの 一五・六六	けさまで 一五・一七
たよふなみの 一四・五八	まさきのかすら 三三・九	よのまのつきや 一四・五八	とりかふたかの 一五・六六	けさまで 一五・一七
のちにあはむと 一四・四七	むかしなまに 一五・一六	よのまのつきや 一四・五八	とりにかふたかの 一五・六六	けさまで 一五・一七
くやしきは 一四・五九	くりかんな 三三・五八	よのまのつきや 一四・五八	とりにかふたかの 一五・六六	けさまで 一五・一七

はなにとひき 一四・六六	けふこゆる 一五・三六	くらのつかさも 一四・四三	けふもまた 一五・六六	けふわかれ 一四・六六
けさみれば 一五・一八〇	けふさへや 一四・三三	ながれもきよき 一四・六三	けふやさは 一四・二七〇	けふわたる 一四・六六
けしきなる 一五・六四	けふすぎぬ 一四・三三	けふなれど 一四・七二	うらやましきも 二二・一七〇	けをかへば 一五・六三
けつかうの 一六・六四	けへらばまたよ 一五・三三	けふにきて 一四・五九	かけはなれぬる 一四・三三	
げにおほい 四・七三	けふすぐる 一五・二九〇	けふのため 一四・四四	けふよりの 一四・三三	
げにくと 一五・六六	みをうきしまの 二・三九	みけしをらし 一七・三	きみがちとせに 二・四八〇	
げにぞよは 一四・七〇	みをうきしまが 一五・三二	みつえのはなを 一四・四四	いきていつまで 一四・六八	
げにふらば 三・九三	みをうきしまが 一六・八九	けふのまの 一四・四四	うてなのたけの 二・四七九	
げにやげに 一四・六一	けふぞおもふ 一五・二九〇	けふのみと 一四・四四	うてなのたけの 二・四七九	
けふあすは 一六・六四	けふぞへに 一五・二七〇	ちりかふはなの 一四・三三	うてなのたけの 二・四七九	
けふいかに 一四・六六	けふそとて 一四・五五	はるをおもはぬ 一四・三三	うてなのたけの 二・四七九	
けふいくか 一五・二六	けふそとて 一四・五五	けふばかり 一四・七二	うてなのたけの 二・四七九	
けふかゝる 一五・二六	けふそとて 一四・五五	けふはみな 一四・七二	うてなのたけの 二・四七九	
ことばのたまを 一五・三三	けふそとて 一四・五五	けふはまた 二・三三	うてなのたけの 二・四七九	
ことばのたまを 一五・三三	けふそとて 一四・五五	けふはまた 二・三三	うてなのたけの 二・四七九	
けふこゝに 一五・一八	ことばはふでに 一五・二六	そらだきもの 一四・五五	おもひをわしの 一五・三三	
おしまがはらな 一五・一八	ほそたにかはの 一五・三三	ちよよろづよの 一五・四〇	なほいろをへて 二・四八一	
みつゝをきけば 二二・三〇	まつのことのは 三三・〇七	のをわけすぎて 一五・九一	なほいろをへて 二・四八一	
けふこすば 一四・六	けふだにも 一四・六七	めにかけてのみ 一五・三三	なほたのままし 一五・三三	
けふしこそ 一四・六	けふといへば 一四・六七	けふまで 一四・三三	みぎりのまつ 二・四七九	
きよきはらの 一四・五五	たおもあきの 一七・三	いろにいでしと 一七・三	みぎりのまつ 二・四七九	
れのひにかざせ 一四・五三	のべのこまつ 一五・三三	はるのうちとの 一七・三	ちとせへぬべき 二・四八二	
けふごと 一四・六六	けふとて 二・三〇	けふもなほ 二・三〇	ちとせへぬべき 二・四八二	
けふごとの 一四・六六	けふとて 二・三〇	けふもなほ 二・三〇	ちとせへぬべき 二・四八二	







このきはと	三・六〇	このときと	一四・六九	このやどに	一五・三三	このびもあへず	一四・九
—みるぞかなしき	三・六〇	—このときに	二・四九	—このやまに	一五・五三	—なににつけてか	一四・七四
—みるぞかなしき	三・六六	—このとの	四・四一	—このやまの	二・四〇	—こひしとは	一四・二七
このきみの	二・四九	—このはちる	一六・五四	—し、いかめしく	二・四〇	—こひしなげ	二・七四
—しるべなくとも	一六・五四	—あきのおもひよ	一五・五〇	—みれとびこゆる	一五・六三	—うかれむたまよ	二・七四
—つきみるよひの	一五・三七	—このはなは	一四・三五	—このやまは	一五・二六	—たがなげたてじ	一四・九三
—ならひなりけり	三・八八	—このはなも	二・六七	—このゆふべ	一四・五〇	—こひしめと	三・五一
このごろは	三・八八	—このはるぞ	三・六二	—このよにて	三・七三	—こひしのぶ	一五・七六
—いづちゆくらむ	一四・六六	—このはるの	三・六二	—このよには	一四・五〇	—こひしやと	一五・六九
—きぎのこすえも	一五・五九	—かざしによりし	一四・五五	—このよにも	一四・八七	—こひすれば	一四・九
—けのさむしろ	一四・四三	—みゆきにあへる	二・四六	—このよなば	二・三九	—あしもとよはし	三・三五
—れてのみぞまつ	一四・七五	—このはるは	一四・三〇	—こはあまた	一五・六三	—くるしかりけり	三・三三
—のごころありし	一五・三六	—このはるも	一五・二五	—こひころも	三・三二	—こころたかくぞ	三・三
—はるのけしきに	一五・三六	—このはるを	三・三三	—こひしくば	一四・七三	—やせちのまめの	三・二九
—みづさびわたれる	一五・九	—このそとに	二・三六	—こひしさに	一四・七三	—こひすてふ	一四・二九
—もりのしづくの	一四・三〇	—このまきの	一四・四九	—しぬるいのちを	一四・四	—なをながしたる	一四・六一
このさとの	一五・一八	—このまに	二・二二	—をこなふべきも	三・一八	—わがうきなのみ	三・二九
—あるじがほにも	一五・一八	—きみにこゝろを	二・二二	—かぎりだにある	一四・二七	—こひすとや	三・二二
—ふるぬのもと	一五・一七	—すみよしといひて	二・二二	—かぎりだにある	一四・二九	—こひせよと	一五・三三
このたびは	一四・六六	—たえてもいはぬ	二・二九	—たゞほんしようを	三・二七	—こひせじと	三・二九
—くもらばくもれ	一五・六	このみより	一・七四	—こひしさも	一四・六五	—かみのみまへに	三・二九
—たちわかるとも	一四・二二	このみちの	四・七六	—かぎりありけり	一四・六五	—みたらしがはに	一四・三三
—またこゆべしと	一四・四五	このもとの	一四・七九	—つらさもおなじ	一四・三七	—こひせじの	一四・六五
このたびも	一五・九	このもとの	一四・五九	こひしさを	一四・三七	—こひぢにて	三・二七

こほりとけ	二・二〇五	こよひより	一四・七四	こひさやうは	三・九	さかえて	二・一九
こほりぬし	一五・一八〇	—のちのいのちの	一四・六八	—さいきやうや	三・二四	—さかづきに	一五・二八
こまつなぐ	一五・五五	—ふしみのさとの	一四・六一	—さいきやうや	三・二四	—さかづきの	一五・二八
こまとめて	一五・二九	こよまごよ	一七・三〇	—さいきやうや	三・二四	—さかづきの	一五・二八
こまとめよ	一五・二九	こりすまに	一四・二七	—さいきやうや	三・二四	—さかづきの	一五・二八
こまにこそ	一四・三六	こりすまの	一四・二七	—さいきやうや	三・二四	—さかづきの	一五・二八
こまはあれど	一五・九一	—うらにかづかむ	一四・四三	—さいきやうや	三・二四	—さかづきの	一五・二八
こむとしりて	一四・六三	—うらのみるめも	一四・二五	—さいきやうや	三・二四	—さかづきの	一五・二八
こめにまき	一四・六六	これかれに	二・一九	—さいきやうや	三・二四	—さかづきの	一五・二八
こめふねは	一五・三六	これぞこの	一七・三三	—さいきやうや	三・二四	—さかづきの	一五・二八
こめやまの	一五・六六	—かみみぬわしび	一七・三三	—さいきやうや	三・二四	—さかづきの	一五・二八
こもりえに	一四・二〇	—みはめのかみの	一七・三三	—さいきやうや	三・二四	—さかづきの	一五・二八
こよひこそ	一四・四三	—たのむきのもの	一五・五三	—さいきやうや	三・二四	—さかづきの	一五・二八
こよひこれ	一四・六六	—つりするあまの	一五・五三	—さいきやうや	三・二四	—さかづきの	一五・二八
こよひさへ	三・三	これならぬ	一四・四四	—さいきやうや	三・二四	—さかづきの	一五・二八
—いもがこまくら	三・三	これほどこに	一四・八四	—さいきやうや	三・二四	—さかづきの	一五・二八
—しのぶこゝろの	三・二七	これほどこに	一五・六八	—さいきやうや	三・二四	—さかづきの	一五・二八
—つきのまへには	三・三	これほどこに	一五・六八	—さいきやうや	三・二四	—さかづきの	一五・二八
こよひしも	一四・四八	—かぞふるまゝに	三・九一	—さいきやうや	三・二四	—さかづきの	一五・二八
—いかなるかみの	一五・一六	—かみはうけすぞ	二・二七	—さいきやうや	三・二四	—さかづきの	一五・二八
—やはぎのさとに	一五・一六	—たもとにかけつ	一五・二八	—さいきやうや	三・二四	—さかづきの	一五・二八
こよひだに	一四・六九	—とがぞとぞおもふ	一四・六三	—さいきやうや	三・二四	—さかづきの	一五・二八
—いつしかかわる	一四・六九	—ながれてすゑの	一五・二八	—さいきやうや	三・二四	—さかづきの	一五・二八
—かけはなれたる	一四・一八	—まつとしなれば	一四・五五	—さいきやうや	三・二四	—さかづきの	一五・二八
こよひたれ	一三・六六	これもやは	一五・一四	—さいきやうや	三・二四	—さかづきの	一五・二八
こよひまた	一四・五五	これやこの	一五・一四	—さいきやうや	三・二四	—さかづきの	一五・二八



さきにはふ	二・四八	さくらさく	二・一九一	さぞなげに	二・三六〇	さてもわれ	二・二七四
—はなにちぎりて	二・四八	さくらたみの	一・七一	—いのちもなしの	一五・三	さてをしれ	一四・七三
—はなのはるかぜ	一五・三〇七	さくらとて	一五・三	—こよひのそらの	一五・二〇	さとすきて	一五・三三
—はなもかすみも	一四・二五五	さくらばな	一五・三	さそはるゝ	一四・六六	さとちかき	一五・六五
—みがきのはなは	二・四〇	—あかぬあまりに	一五・五二四	さそはれて	一五・九一	さとのほみ	一四・七五
さきにたつ	一五・四八	—あけゆくいろや	一四・六三	さそふとも	一四・四七	さとのいぬの	三・九三
さきにけり	一五・二八	—けふこそかくも	一四・二四	さそふべき	三・九二	さとのな	一五・四〇
さきにいける	一五・三二	—さけるをかへに	一四・八七	さだめおく	一五・四七	—きくうぐひすの	一五・四〇
さきぬれば	三・五八	—ちりかひまがへ	一四・三	さだめなき	一五・七〇	—たえぬほしあひ	一五・三六
さきのよの	一四・二五	—ぬしをわすれぬ	一四・三	—いのちはしらぬ	一五・七〇	さとのなも	一五・三六
さきのぬる	三・五八	—やへにさげども	一四・五七〇	さしかへる	一四・四三	—いさしらすどの	一五・一八
さくうめ	一四・六七	—よろづよまでと	二・四九	さしつどひ	三・四七	—なにはのみつに	三・九〇
さくとま	三・三〇	さぐれども	三・三〇	さしてその	一四・四三	—むかしながらに	一四・三
さくとみえ	一四・七三	さげばちり	一五・三〇	さしてものを	一五・二	さとのなを	一四・三
さくはな	一五・一九	さげばちる	一四・六四	さしとむる	一五・二	—なのるたかぎの	一五・一八
さくはな	一五・二六	さこそそげに	一四・六四	さしな	一四・四	—わがみにしれば	一四・三
さくはな	三・九八	さこそそぞ	一四・六八	—いりひのしたの	三・二〇	さといふ	一四・三
さくはな	一四・六五	さゝがにの	一五・七一	—みよのほとけに	一五・一四	さとの	一四・三
さくはな	一四・七九	さゝたけの	一五・七一	さしほる	一五・一四	—くめくかはと	一五・二〇
さくはな	一四・七九	さゝなみや	一五・四八	さしもこそ	三・三〇	—とがなくてしも	一五・二七
さくふち	一四・四六	—おほつのみやの	一五・四八	さしもみに	一四・四八	—とすひかげも	一五・二〇
さくふち	一四・四六	—けふをひよしの	一五・五三	さしもわれ	三・二五	—まりのにはには	一五・一七
さくらあさの	三・一六	—よるとてかへる	一四・六三	さすがまた	一五・二〇	—やせといふなや	一五・二〇
さくらいろに	一五・五五	さゝのくま	一四・七九	さすらふも	一五・二〇	—よはにたくひの	一五・二〇
さくらがは	三・四	ささのはの	一四・七九	さぞなうき	三・六八	さとのわかぬ	三・五七
さくらがり	一五・二〇	—みやまもさやに	一六・四				

さなへとる	一五・五五	—ながれあつまる	一四・三六	さらぬだに	一七・九	しいのはの	三・六八
さなへとる	二・二〇〇	—はなのさかりを	三・五七	—うちぬるほども	一七・九	しかぞなく	一五・一
さのみはと	一五・六六	さみだれに	一四・三三	—たびのころもの	一四・四一	しかのうらや	一四・四八
さのみやは	一五・二七	さみだれの	一四・三三	—ねぎめおほかる	一五・四一	しかのねぞ	一四・五二
さはにすむ	一四・七三	—のきのあやめも	一四・五三	—らにへむ	一四・六六	しかのねは	一四・五二
さはへなる	一五・二八	—もみぢをそむる	一五・五七	—りともと	一四・六六	しかのねは	一四・五二
さはべより	一五・二〇	—はれまもあらば	一四・五五	—おもふたのみ	三・六七	しかのねは	一四・五二
さはみづに	一五・五五	さみだれば	一四・五五	—たのみしすも	三・六八	しかのねは	一四・五二
—かはづなくなり	一五・五五	さむからぬ	一四・五五	—やまぢいそきて	一四・六五	しかのねは	一四・五二
—たつかげだにも	二・三〇	さむきこと	一四・五五	—ささはの	一四・六五	しかのねは	一四・五二
さはりなく	一五・二九	さむきよは	一四・五五	—ざれごとを	一四・六五	しかのねは	一四・五二
さはりにも	一四・三六	さむしろに	一四・五五	—ざればとて	一四・六五	しかのねは	一四・五二
さびしさは	一五・五	さめがたき	一四・八四	—されはにや	一五・六五	しかのねは	一四・五二
さびしさを	一五・四一	さめてこそ	一五・二〇	—わがしく	一五・六五	しかのねは	一四・五二
さびしとよ	一四・六五	さめのころ	二・二〇	—さわぎたつ	一五・五二	しかりとて	一四・三三
さほひめの	一四・六五	さめやらぬ	一六・七六	—さわぐなる	一四・五五	しきかへす	一四・三三
—おれるころもは	一五・三二	さもあらばあれ	一四・七二	—さらにな	一四・五五	しきしまの	一四・三三
—いまやてにまく	一四・六六	さもこそは	一四・七二	—くもぬのたづも	二・四六	—うたのはまへに	一五・九一
—ひすぬのけづる	一五・五三	—いけらむかきり	二・七三	—ゆくかたいづち	三・〇九	—みちあるみよの	一五・三六
さほひめは	一五・五三	—うきよのたびに	一五・五三	—さらにその	一四・四七	—みちすなほなる	一五・三六
さまざまに	一五・二六	—かはらぬいろの	一四・六七	—さらになほ	一四・四七	—みちにいらすば	一四・六三
—おもふころを	一四・五九	—かりのこのよと	一四・六七	—かしこきみは	一四・七六	—みちのしるべも	一四・六三
—にほふまがきの	一四・五九	—なにおふあきの	一四・六七	—てもちたりふみ	一四・七六	—みちのすきびに	一四・六三
—みゆるすがたも	二・二五〇	—みにあまりぬる	二・二六	—さらにまた	一四・七六	—みちはしられど	一四・六三
—むかしのことを	三・五七一	—みれのあらしの	一四・四〇	—かしこくくにを	一四・七六	—みちはしられど	一四・六三
さまづくの	三・五七一	—よるべのみづに	一四・四〇	—たのむにしりぬ	一四・七六		







しられども 一四・三八	しらはまに 一五・七三	しらやまに 一四・八一	しらやまの 一四・四六	しなにあらはれて 一五・八六	しゆきのうちなる 一五・八六	しゆきのしたたる 一四・七三	しらゆきの 一四・七三	ふるかひもなき 一四・七三	またふるとしの 一五・五二	よにふるかひは 一四・一〇三	しりしらぬ 一三・一九	しるしみむ 一四・六〇	しるしらす 一四・七三	たちどまれども 一五・一六	ひとつこころに 一三・二八	しるしらぬ 一四・二五	しるしなく 一四・七三	しるひと 一四・七三	なぎさになみの 一五・二四	なきわかれちに 一四・二〇	しるべし 一五・三三	しるべし 一五・三三			
もみちのほころの 一五・三三	われやかへりて 一四・三七	しるべせよ 一五・六四	しるべなき 一四・四九	しるやさは 一四・二五	しるらめや 一四・二五	うきめをみおの 一六・九	うきよをみほの 一三・三〇	せめてあをひの 一三・六九	しれもの 一三・七五	しるたへの 一四・七九	つきまたいでて 一四・七四	つるのけごるも 一四・七四	なみちをとほく 一四・七三	しるのなも 一五・二五	しぬしばの 一三・七三	しをりして 一四・三六	しをれたる 一四・五九	しをれわび 一四・三六	じんしゆうの 一五・四二	す 一五・三三	すおろしの 一五・六五	とやのうちより 一五・六五	はつとやだしの 一五・六五		
すぎがてに 一六・九	うたひてけりな 一四・四	よそのこすゑを 一三・八六	すきかへし 一五・三〇	すぎきつる 一五・三〇	すぎきにし 一四・七四	すぎもなく 一四・五〇	すぎもの 一四・五〇	すぎゆくは 一三・六三	すぎゆけば 一五・五七	すぐなるを 一五・二五	すぐひあぐる 一五・一六	すさまじき 一四・六三	すさめおけ 一四・六三	すかかへは 一四・七五	いせをのあまの 一四・二二	ふるさととほく 一五・二二	やせのなみに 一四・三三	すずかけの 一五・一六	すかやま 一五・一六	うきよをよそに 一四・六九	さしてふるさと 一五・二二	さぞなふりつむ 一四・六七	しのになくなる 一四・六九	はるもやすらふ 一五・二五	ふりうづもる 一四・六七
ふりすてぬみの 一四・六五	すきけの 一五・六四	すさきせる 一五・六八	すさきは 一四・四六	すずしさを 一五・三〇	かぜのたよりに 一五・三八	まつふくかぜに 一四・七四	すならす 一四・七四	いぬのかしらに 一五・六三	いぬのかしらに 一五・六三	すはなは 一四・六六	すみせし 一四・二六	すむし 一四・二七	すむむなる 一四・五九	すをさし 一五・六二	すををして 一四・七三	すだきけむ 一五・三三	すていでし 一五・六三	すててけり 一五・六三	すてぬなの 一六・二一	すてやらぬ 一三・四七	すなほなる 一五・三九	すみにまかせて 一四・九〇	すなほにも 一四・八八	すにまどひ 一五・六〇	
すのりとる 一四・七三	すはのうみや 一五・三三	すはのうみに 一五・七九	すはまかは 一五・八六	すべらぎの 一五・八六	ほしをとなふる 一四・五九	みよのみかげに 一四・七〇	やほよろづよと 一四・二五	すべらぎは 一四・五七	すまさんと 一六・三〇	すまのあまの 一四・二六	しほやきごるも 一四・二五	しほやくけぶり 一四・二七	しほやくけぶり 一四・二七	すまのうら 一五・三三	すまのうら 一五・三三	すまのやま 一五・六六	すみいろも 一四・六九	すみうつる 一四・六九	すみがまも 一四・六九	おのおとをも 一七・二九	われにはをとる 一三・六七	すみがれの 一三・二九	すみぞめて 一三・三三	すみぞめて 一三・三三	すみぞめの 一三・三三

くらぶのやまに 一四・四九	くらぶのやまに 一四・三六	くらだのさなへ 一五・二九	ころもかたしき 一五・三〇	そでときくにぞ 一三・六九	そでにつめど 一五・六九	そでになさけな 一六・二	そでにさけな 一六・二	ことふとりは 一五・九二	ふれこそりはの 一五・九二	すみなれし 一五・九二	かまくらやまの 一五・九七	このさよびとに 一六・三九	このやまみづの 一五・八五	みやこのかたは 一三・二二	みやこのそらを 一五・三六	すみなれぬ 一五・三六	いたやののきの 一六・一〇七	のべのさよはら 一四・七六	すみなれの 一四・七四	すみのえに 一四・七四	ふれさしよせよ 一四・七三	すみのえの 一四・三三	まつならなくに 一四・三三	まつめぐみの 一四・六九	すみはつる 一四・六九
すみふたかご 一三・二九	すみまさる 一四・五九	こよひのつきの 一四・五九	ほどなもみよと 一五・八二	すみやらぬ 一三・四七	すみよしの 一三・四七	いりえのつきや 一三・四〇	かみのめぐみも 一三・二八	かみよとほき 一五・〇三	きしによるてふ 一五・九六	きしのひめまつ 一五・五九	まつをあきかぜ 一三・四〇	まつこそものは 一四・二九	まつのこすゑの 一四・二九	すみれさく 一五・四四	すみれなふ 一七・三	すみわびて 一七・三	すぐるみかはの 一五・三	たちわかれぬる 一五・四	つきのみやこを 一五・七三	われさへのきの 一三・四二	すみわびぬ 一三・四二	わがみなげてむ 一四・六〇	いまはかぎりの 一四・六〇	すむからに 一六・三三	すむつきの 一五・三三
すむひとの 一五・一六	すむひと 一五・一六	ありとこそきけ 一五・二二	なきやまざとの 一五・五九	すむみづは 一五・八八	すめらぎの 一六・七五	すもりにと 一四・四	するがなる 一四・四	するがより 一四・四	するきやうは 一六・四六	すゑあけて 一三・四四	すゑかよふ 一五・六八	すゑたかの 一五・六四	すゑてだに 一五・六四	すゑてみる 一五・六五	すゑとげぬ 一五・三〇	すゑとほき 一五・三〇	ふたばのまつに 一四・四五	よにあひかはの 一五・三五	すゑとほく 一五・三五	きみかへりみよ 一五・三九	たつよりやがて 一五・四八	ながるるみづの 一三・九〇	ながれいでたる 一五・一六	ながれもきよき 一三・九〇	すゑとをき 一三・九〇
ちぎりをまつに 一四・六一	ちぎりをまつに 一六・四〇	つるのよはひも 一四・四〇	すゑとをく 一四・四〇	きみぞみるべき 一四・四〇	きみぞみるべき 一六・四〇	すゑならぶ 一五・六五	すゑのつゆ 一五・六五	おもひさだめぬ 一五・四	もとのしづくや 一四・七九	すゑのまつ 一五・八七	すゑのよに 一五・八七	すゑのよに 一五・一〇七	すゑのよも 一五・一〇七	このあはれさを 一六・四二	ちぎりやはする 一四・三三	せいきやうを 一三・七三	せかなくに 一四・二四	せきあへぬ 一三・八〇	せきいろ 一四・六九	せきかけし 一五・五	せきかぬる 一五・五	おもひのみちや 一三・二〇			
こころのうちの 一三・六五	わがこころもでの 一五・三〇	せきがはの 一四・四九	せきこえて 一四・四九	せきとめて 一四・四九	せきのとは 一三・二〇	さゝぬみよにも 一五・二九	さゝぬみよにも 一五・二九	きみづに 一四・四	せきやまの 一四・六三	せきやより 一三・一〇一	せきわびぬ 一三・一〇一	せくそでに 一四・四〇	せつぶんに 一四・四〇	せにこえ 一三・一〇一	せみのこえ 一五・一七	せみのこえ 一三・一〇一	せみののは 一五・一八五	せめてた 一四・六三	せりかはや 一五・六四	せをせけは 一三・一〇一	せをせけは 一三・一〇一	せんにん 一三・九一			



そうぞうが	一七・二七	たゞわがやくと	一四・四〇	けふはかけじと	一四・三九	そらすみて	一九・三六	たえずわが	一・四九
そうぞうの	一七・二七	なみよせかへる	一四・三六	そのきはに	三・六一	そらにして	一五・六七	たえなむと	一四・三九
そことなき	一四・六六	みをうしほやく	二・二六	そのさきは	二・二七	そらにすむ	二・三一	たえにける	一四・一〇七
そことなく	一五・八二	そののしもの	一五・一一	そのさとの	一四・六四	そらにたゞ	一四・六九	たえぬべき	三・九三
そののをに	一四・七九	そののつゆに	一四・六五	そのともを	二・三四	そらのみか	一七・一八〇	ちぎりにかへて	一四・一八四
そこはかと	一四・七六	そではへて	一四・六五	そのはらの	一六・四六	そらはると	一七・一八〇	ちぎりにそへて	一四・二〇七
そでかけて	三・九七	わかたつむのの	一四・四〇	そのまよを	一四・七六	そらまでも	一四・七六	つらなるうたの	三・六八
そでかへす	二・三〇	をりやかざさむ	一四・四一	そのよより	一四・六二	それたかの	二・四八	たえはてぬ	一四・七九
そでにしも	一五・四三	そでふらば	三・八九	そはりける	一四・四九	それときく	一五・一三〇	たえはてむ	一四・二〇七
そでにふけ	一六・五五	そでふりし	一五・二八	そへだにも	二・三三	それながら	一五・一三〇	たかいたす	一四・二〇七
そでぬらす	一六・五五	そでふれし	一五・二八	そまいたは	一・七三	それならぬ	一五・一三〇	たがうきも	一四・六六
かはよりなちに	一四・五七	はるやむかしの	一六・五七	そまかはの	三・四	それにもか	一五・一三〇	たがうきも	一四・六六
なげきのもとを	一五・八三	ひとこそみえぬ	一四・四七	そむかすば	一五・五六	それゆゑに	一五・一三〇	たがうきも	一四・六六
ならひもかなし	一五・〇三	そでふれて	三・九〇	そむきても	一四・四八	それをだに	一五・一三〇	たがうきも	一四・六六
そでぬれし	一四・二六	そでをしも	一四・五二	そむくとも	一四・五五	それをだに	一五・一三〇	たがうきも	一四・六六
そでぬれて	一四・一八	そとよりも	一六・四六	そむくとも	二・七五	おもふこととて	一四・三	たがうきも	一四・六六
そでぬるゝ	一四・一八	そのうへは	一四・六三	そむくとも	一四・二六	おもふこととて	一四・三	たがうきも	一四・六六
あらいそなみと	一四・七五	そのかみに	一五・三七	そめがはを	一四・一四	それをみる	一五・三九	たがうきも	一四・六六
こひちとかつは	一四・三〇	こゝろまどひの	一四・三六	そめしあき	一四・一四	それをだに	一五・三九	たがうきも	一四・六六
つゆのゆかりと	一四・二六	ことやはかなき	一四・五九	そめそめす	三・九〇	たいほふを	一六・四六	たえざりし	一四・四七
そでのいろは	三・六八	わすれがたきに	一四・五九	そよさらし	一四・三三	たえざりし	一四・四七	たえしころ	一四・四七
そでのうへに	一四・五九	をとめのすがた	一四・五九	そよさらし	一四・三三	たえしころ	一四・四七	たえしよを	一四・四七
おちくるたきの	二・一九七	そのかみは	二・二〇三	そらいるの	三・九四	たえしよを	三・九四	たえしよを	三・九四
まつふくかぜや	一五・二二	そのかみを	三・三六	そらさへに	三・三六	たえしよを	三・三六	たえしよを	三・三六
そでのうちに	一五・二二	かけてぞしのぶ	三・三六						

のほりてみれば	二・一六	たかみそぎ	一五・四七	たぐへやる	一四・三	そでのみなの	一六・三九
たかきよに	一四・六八	たかのは	一五・五〇	たけきたゞ	一五・四九	そでのみなの	一五・三九
たかくとも	一四・四	たかのやま	三・四	たけくまの	二・九七	なとめのすがた	一四・五〇
なにかはせむ	二・三四	たかのゆく	一五・六七	たかやまに	一四・五二	たかかくれ	一四・六三
なにかはせむ	二・三四	つかればしりの	一五・六七	たがよにか	一五・六六	たかかたな	一四・六三
なにかはせむ	二・三四	やまのふもとの	一五・六八	たがよにか	一五・六六	たかかへて	一四・六三
なにかはせむ	二・三四	たかのみたゞ	一五・六八	たがよにか	一五・六六	たかかへり	一四・六三
たかくみし	一五・一四七	たかのゑる	一五・六五	うかれそめけむ	一五・一八	あひみむなかと	一五・一三
たかごけの	一四・六五	たかのゑる	一五・六五	うゑておきな	一五・一四	あふぎてぞみる	一五・一三
たかごの	一五・三二	もりにからすを	一五・六六	たからなぞ	四・七三	いくとしなみか	一五・一三
たかしほに	一五・一三	たかはきぬ	一五・六七	たきかはの	一五・一四	いつかこえなむ	一五・一三
たかしやま	一四・七七	たかはし	四・七五	たきぎつき	三・三六	うつのやまぢの	一五・一三
たかすゑて	一五・六三	たかはすや	二・三二	たきのみやの	一・七三	たかかへり	一四・六三
ひとりあかす	一五・六三	たかはすや	二・三二	たきもの	一六・五四	たかかへり	一四・六三
よしののみゆき	一五・六三	たかはすや	二・三二	くゆるころは	一四・五	したさわげども	一四・三〇
たかせふれ	一四・四九	たかははや	一五・六三	にほひをそでに	一四・五二	しづはたやまの	一五・三九
たがため	一五・二七	しらみやすらむ	一五・六五	ふけしけぶりの	一四・六二	そのかみならぬ	一五・三九
たかつがふ	一五・六六	もるかたかへり	一五・六五	たぐひなき	一四・六二	なごりもありの	一五・八
たかとりが	一四・四	たかびとの	一五・六三	いろをしるべき	一四・六七	なほやながめむ	一五・一〇
たかにたゞ	一五・一九	たかびとの	一五・六三	ふびをみそむる	一五・三七	はるやさびしと	一五・一〇
たかれより	一五・六五	すぎにたちよる	一五・六三	たぐひなく	一五・三二	またもあはまく	一五・一〇
たかのいき	一五・六五	むやまふみつゝ	一五・六五	あすみよとてや	一五・三二	またもあはまく	一五・一〇
たかのこは	一五・六五	すがたにしるし	一五・六三	うきみむいとひ	一四・一六	またもあはまく	一五・一〇
たかのすむ	一五・六五	こやまにかゝる	一五・六四	うきやどなれど	一五・三二	みよのあらば	一五・一〇
たかのため	一五・六五	たかふこと	二・三二	ころとゞめし	三・三六	むかしのことを	一五・一〇
たかのとぶ	一五・六五					たちかへる	三・三六



うつのやまぶし	一五・二七	たちならぶ	四・七六	このしたもなき	一四・三五	くさのはらさへ	一四・三九	あふさかやまの	一四・四六二
きみがあもかけ	二・二六	たちならべ	一四・六五	たちよりし	三・六二	ひとみぎはの	一四・二七	ころにちかし	一四・四七
このながはしも	一五・一三	たちなる	一四・五三	かげをうつさば	一五・三〇	たづねかぬ	一四・五二	まぼろしもがな	一四・一七七
なごりこそあれ	一四・三四	たちなれし	一四・四六	みつとかたるな	一五・八一	たづねきて	一四・二六	まぼろしもがな	一四・二〇八
ほどをぞたのむ	一五・一八	たちなれぬ	一四・五三	みるほどもなき	一五・二〇八	たづねく	一五・一八九	あしたのやまを	一五・六四四
みちこそなけれ	二・二二	たちぬる	一四・三〇	みればなのみぞ	一五・二四〇	わがこえかゝる	一五・七四	なごりをみせて	一五・六四五
みののをやまの	一四・六二〇	たちのぼる	一四・三〇	たちよるも	一五・二〇八	たづねく	二・二〇四	たつるちやの	三・九七
たちこめて	三・九〇七	けむりのあと	三・三二	たちわかれ	一四・六七三	たづねく	二・二〇四	たてうゑし	一四・六七二
たちはなれ	一四・三四	けむりのあとを	三・三三	いまよりあとは	一四・六七三	たづねく	二・二〇四	たてをむる	一四・六七二
たちこむる	一六・九三	けむりのすゑの	三・三三	ふじのけむりを	一四・六七一	たづねつと	二・二〇四	たてをむる	一四・六七二
たちそひし	三・三三	のちのけむりと	三・三二	ゆくらむかたの	一五・六一	たづねつと	二・二〇四	たてをむる	一四・六七二
たちそひて	三・三三	もしほのけむり	一五・九	たちぬにも	三・三三	たづねつと	二・二〇四	たてをむる	一四・六七二
きえぬおもひの	四・五三	かをなつかし	一四・三〇	たづねつと	一四・三三	たづねつと	一四・三三	たてをむる	一四・六七二
きえやしなまし	一四・二七九	かをなつかし	一四・三〇	たづねつと	一四・三三	たづねつと	一四・三三	たてをむる	一四・六七二
きえやしなまし	一四・二八	かをなつかし	一四・三〇	たづねつと	一四・三三	たづねつと	一四・三三	たてをむる	一四・六七二
きみやしなまし	一四・二九	にほひにたぐふ	一四・三〇	たづねつと	一四・三三	たづねつと	一四・三三	たてをむる	一四・六七二
まもるころの	一五・一三	みよりのけい	一五・六五	いはれをさして	一四・六	たづねつと	一四・三三	たてをむる	一四・六七二
たちそふぞ	一五・六	たちはなれ	一五・七	もみぢばながる	一四・六	たづねつと	一四・三三	たてをむる	一四・六七二
たちそふる	一五・六	たちはなれ	一五・七	もみぢみだれて	一四・六	たづねつと	一四・三三	たてをむる	一四・六七二
ちよのみどりの	二・四三	たちはなれ	一五・七	たつたひこの	一七・五	たづねつと	一四・三三	たてをむる	一四・六七二
ちよのみどりの	一六・四三	たちはなれ	一五・七	たつたひこの	一七・五	たづねつと	一四・三三	たてをむる	一四・六七二
ちよのみどりの	一五・三六	たちはなれ	一五・七	たつたひこの	一七・五	たづねつと	一四・三三	たてをむる	一四・六七二
くもなちさとの	一五・一九	たちはなれ	一五・七	たつたひこの	一七・五	たづねつと	一四・三三	たてをむる	一四・六七二
まつのはごしの	一四・二九	たちはなれ	一五・七	たつたひこの	一七・五	たづねつと	一四・三三	たてをむる	一四・六七二
たちておもひ	一四・二九	たちはなれ	一五・七	たつたひこの	一七・五	たづねつと	一四・三三	たてをむる	一四・六七二
たちとまり	一四・一八	たちはなれ	一五・七	たつたひこの	一七・五	たづねつと	一四・三三	たてをむる	一四・六七二

わかれのそでに	一五・三九	たのみしな	一五・五	たのもしな	三・六六	うらやましくば	一五・三五	あふさかやまは	一五・六六
ながるうへを	一五・六五	いりえにたてる	一五・五	こをまさらで	三・六六	きのふもけふも	一五・一八	めざましくきを	一五・五五
ながればあめと	一四・七五	みにそふともと	一五・七	ただいとすちを	三・六六	たちていくひに	一四・五	たびびとの	一五・二五
たにごしに	一五・六七	たのみつ	一四・三八	ほとけはひとに	一五・五	たづなきしとも	一五・三	おなじみちにや	一五・七
たにせばみ	一四・一〇	たのみつ	一四・三八	わがたつそまき	二・二九	なれきてをしき	一五・三	かげさへみゆる	一五・二七
たにふかき	一五・〇六	たのみなく	二・三六	たのもしや	一四・六	ほころびぬれや	一五・五	としもみえれど	一四・七
たにふかく	一四・三五	たのむかな	四・四	たばなしの	一五・四	まだきもなれぬ	一五・二〇	のるよりほかも	一五・三
たにふかみ	一五・六七	たのむその	一五・四	たはぶれて	一四・九	わしづのさとを	一五・四	まくらうへに	一五・八
たによりも	一五・五	うちとのり	一五・三	たびごと	一四・九	たびたちて	一五・〇	みののうはげも	一五・三
たれしあらば	一五・七	おもかげをのみ	一四・四	たびごと	一四・九	たびたちて	一五・〇	たびびとは	一五・三
たのしびの	二・四九	こもみなみの	一五・〇	うらかぜさえて	一五・七	たびならぬ	一四・六	みのうちばらふ	一五・七
たのしびを	二・四九	ほしひにひろふ	一五・七	しほれぞそむる	一五・三	たびならぬ	一四・六	みなもるともに	一五・七
たのしみを	一六・四〇	たのむな	一五・七	しなれだにせぬ	一五・三	たびならぬ	一四・六	たびびとや	一五・七
たのますよ	一五・六	たのめおきし	一五・四	そでになみだを	一五・三	たびならぬ	一四・六	たびならで	一五・七
とほやまどりの	一五・六	たのめおきし	一五・四	そでもぬれけり	一五・三	たびならぬ	一四・六	たびならで	一五・七
とほやまとりの	一五・六	そのつきなみも	二・一	たちかくればや	一五・三	たびならぬ	一四・六	たびならで	一五・七
ひとのころの	一四・二	のちのよまで	一七・七	たちぞかぬぬ	一五・三	たびならぬ	一四・六	たびならで	一五・七
みうらがさきの	一五・八一	ゆふつけどり	一四・五	たつよりしほる	一五・四	たびならぬ	一四・六	たびならで	一五・七
たのまれど	一四・六	たのめしを	一四・七	なみだをそへて	一五・七	たびならぬ	一四・六	たびならで	一五・七
たのまめや	一四・五	たのめしを	一四・七	はるまつころ	一五・九	たびならぬ	一四・六	たびならで	一五・七
たのみけむ	一四・五	たのめしを	一四・七	もみぢのぬさも	一五・三	たびならぬ	一四・六	たびならで	一五・七
たのみこし	一四・五	たのめしを	一四・七	たびころも	一五・三	たびならぬ	一四・六	たびならで	一五・七
いなばのやまの	一四・六	たのめしを	一四・七	あさたつそでの	一五・九	たびならぬ	一四・六	たびならで	一五・七
つあつきながら	一四・六	たのめしを	一四・七	うらぶれてゆく	一五・九	たびならぬ	一四・六	たびならで	一五・七
みはものふの	一五・二	たのめしを	一四・七	うらやましきは	一五・九	たびならぬ	一四・六	たびならで	一五・七







ちればこそ	一四・二二	―やどれるそでは	一四・一七六	―やどとやひとの	三三・元	―あれたるやどに	一四・四九
つ		―やどれるそでは	一四・三三六	つきのきる	三三・一三〇	―おもひもいでば	一四・五四四
つえをだに	一五・一八八	―わがすむかたも	一五・二六六	つきのころ	一五・六四四	―さてもすぐべき	三三・三三
つかさとる	四・七	つきかげは	二二・一八四	―かりばのゆきの	三三・九二〇	つきをみば	三三・一一
つかとりし	一五・一八二	―いるやまのはも	二二・一八四	―ふもととのさとの	三三・九二〇	つきをめで	一四・六二
つかのまも	一四・六一	―さこそあかしの	一六・三三	つきのすむ	一四・四四五	つくとく	三三・五七四
つかひたつ	四・七三	つきかげを	一四・五九二	―くもぬをかけて	一四・四四五	―なぐさむかたの	三三・五七四
つかふべき	二・四六九	つきごととに	三三・五七三	―そらもひとつ	一四・四四五	―みどりのそらに	一五・一〇一
つかへし	二・四六九	つきころぞ	三三・三三	つきのほし	二二・一〇一	―みるにころは	二二・一六八
―きみがためにと	三三・三三九	つきすめば	三三・三三	つきのみぞ	三三・三三	つくばれの	一四・六三〇
―ちかきまもりの	四・五五	つきだにも	三三・九二二	つきはあき	二二・一九九	―しげきめぐみに	一四・六三〇
つかへつ	二・四〇〇	つきづきに	一四・三三六	つきばかり	三三・一六六	―もみぢうつろふ	一五・一九三
つかれつ	一五・六五五	つきなから	二二・三〇〇	つきはしるや	一四・六三二	つくばやま	一五・一九三
つかれには	一五・六五五	―いくよのなみな	一四・六三二	つきなみに	三三・五七九	―このもかのもの	一五・一九三
つきいづる	一四・六九八	―いくよのなみな	一五・六三二	つきははや	一四・六三〇	―はやましげやま	一四・二六八
つきおそく	一四・六九八	つきみなみ	一七・一〇〇	つきははや	一四・六三〇	―くりをける	一四・三三九
つきかげと	四・七三	―おどろくもりの	一五・三三三	―すぎのいたどの	二二・三三九	つくとるとも	一四・三三九
―いくはるへてか	一四・五八一	―かすがくもんの	三三・一三三	―みにぞはやせの	一四・六三九	つたかへて	一五・七
―みぎはのまさこ	三三・三三	つきにとひ	一四・六〇九	つきほしの	四・七三	―しぐれぬひまも	一五・七
―なりけむひとの	一四・五七七	つきにとなみ	一七・一〇〇	―いたづらぶしの	三三・五七四	―ひのめもいづる	一四・六三
―さすやどごと	三三・五七〇	つきにぬみ	一四・七七八	―うたふはうかの	三三・四四	―みるくしげる	二二・一九〇
―さゆるもしらす	三三・九八	―とうしみうりの	三三・三三六	―おもひいでなば	一五・九二二	つたへき	一五・一〇〇
				つきみれば	三三・九四	―つたもかへても	一四・五二

つたへくる	四・七三	―なにはのこと	三三・五七四	つゆよむき	一五・五七七	―おさふるそでの	一四・七二
つたへし	二・三三七	―なにはのてらの	三三・一〇一	つゆしげき	一五・六四四	―もとのみしめは	一四・六三
つちえをば	一五・六四四	―なにははらるは	三三・三三六	―みちのしばふを	一四・三三二	つれなしと	一五・三〇三
つちえには	一五・六四四	―なにはもしらぬ	一四・五二二	―むぐらのやどに	一四・三三二	―ひとをばなだか	一五・三〇三
つちじさく	一五・六四四	―ほりえにふかく	三三・二二五	つゆしぐれ	三三・九二〇	―ゆふつげどりの	三三・九四
つちみうち	三三・一四四	―ゆのやまもをも	一四・五五五	つゆしげみ	一四・五二	つれもなき	一五・五七七
つちめども		つひにゆく	一四・六二六	―ゆしもの	一四・六二六	つゆわくる	一五・六三八
―かくれぬものは	一四・六二六	―みちとはかれて	一四・七〇	―をぬなみだも	一四・六二六	つゆにみの	一四・七三
―かくれぬものは	三三・三三	―みちとはかれて	一四・七〇	―はやしをいづる	一五・六四七	つるにみの	一四・七三
つちぬづつ	一四・八	つひにまも	一五・六九	―むすぶのまぢや	一五・三三	つるのかみ	一四・七三
つちがれし	一五・六四四	つほみえの	一五・三〇七	つゆしもほ	二二・二七	つるのはれ	三三・九二二
つちがれぬ	一五・六四四	つまぎこる	一四・六三六	つゆとのみ	三三・三三	つるのはれ	三三・九二二
つちぎおく	一五・六四四	つまこひに	一四・四六九	つゆながら	一五・六四七	つれづれと	三三・九二二
つちでとく	二二・一〇〇	つまこふと	一四・四六九	つゆのごと	二二・三三三	―あきのひころの	一四・四二
つちでなは	一四・六七七	つまでこそ	一四・六九七	つゆのぼる	一五・六四四	―いとゞころの	一四・七〇
つちならぬ	一四・六七七	つみためて	一五・九二一	つゆのまも	二二・一〇一	―くらすたきぎの	一四・五二
つちにすむ	三三・六二六	つみとがの	一五・九二一	―ゆのまも	一五・三三	―けふかすふれば	一四・七〇
つちにみし	三三・三三	つみのみし	一五・六四五	―めかれしものを	一五・三三	―なぐさまれども	一四・七〇
つれより	二二・三三	つみのみ	一六・四九七	―わすらればこそ	一五・三三	―わがなきくらす	一四・七〇
―のどけかりつる	一五・五二	つみびとの	一四・七〇	つゆのみを	一五・三三	つれづれの	一四・七〇
―はなちばな	三三・五七七	つみもなき	一四・一〇	つゆばかり	一四・七〇	―ながめにまさる	一四・七〇
―またぬれそへし	一五・五五	つめのへの	一五・三三	つゆはけさ	一四・七〇	―ながめにまさる	一四・七〇
つちのくに	一四・五七三	つもりける	一四・五五	つゆはらふ	一五・六二	つれづれは	一四・七〇
―あししたれの	一四・五七三	つやもいろも	一四・七〇	つゆふかき	一四・七〇	つれなきに	一四・七〇
―ながらのはし	一四・五七七	つゆけさは	一四・六三	つゆふかみ	一四・六三	つれなきを	一四・七〇
―なにはのことか	二二・四〇五	つゆけさを	一五・九	つゆむすぶ	一四・六三	つれなくて	一四・七〇







とりぬべき	二五・六六八	な	なかつきの	四・三四	なつては	一五・五二五
とりのこの	二二・三六	ないしよある	なかつきの	五・六四九	なつては	一五・五二五
とりのこを	二四・一三	なえしるの	ありあけのつきと	五・六四九	なつては	一五・五二五
とりのなく	二五・六六一	ながあめを	このねかごと	五・六四九	なつては	一五・五二五
とりのゆに	二四・六八六	ながからじ	このがされ	五・六四九	なつては	一五・五二五
とりのゆく	二五・六八六	ながからぬ	おくるみでぐら	一七・一七	なつては	一五・五二五
とりはなくて	二五・六八六	ながかれと	なかなかに	四・五四九	なつては	一五・五二五
とりははや	二五・六八七	あさゆふいのる	おきふくかぜの	一六・九	なつては	一五・五二五
とりべやま	二四・一七	なにおもひけん	おどろがさじと	四・三四	なつては	一五・五二五
もえしけぶりに	二四・一七	ひとのたまの	おもふにつけて	三・五七九	なつては	一五・五二五
もえしけぶりは	二四・一七	ながきれも	ころづくしに	四・四九	なつては	一五・五二五
もえしけぶりに	二四・一七	ながきよに	ころをおい	二・一九四	なつては	一五・五二五
もえしけぶりに	二四・一七	ながきよは	しらぬしかけを	五・六五一	なつては	一五・五二五
もえしけぶりに	二四・一七	ながきよも	とはぬもひとの	二・三三六	なつては	一五・五二五
もえしけぶりに	二四・一七	ながきよを	みるにつけて	三・五七四	なつては	一五・五二五
もえしけぶりに	二四・一七	あかしのうらに	わかれのきは	五・一〇一	なつては	一五・五二五
もえしけぶりに	二四・一七	たのめてもなほ	われなすゝめ	三・二七	なつては	一五・五二五
もえしけぶりに	二四・一七	ながけくも	ながめまに	五・一六	なつては	一五・五二五
もえしけぶりに	二四・一七	ながしとも	ながばより	五・一七九	なつては	一五・五二五
もえしけぶりに	二四・一七	ながぞらに	ながむとて	四・一四七	なつては	一五・五二五
もえしけぶりに	二四・一七	なかつたて	こがれもほらぬ	三・一六〇	なつては	一五・五二五
もえしけぶりに	二四・一七	なかつたえに	たすむには	三・一〇六	なつては	一五・五二五
もえしけぶりに	二四・一七	なかつたえの	ぬるよもなきに	三・四	なつては	一五・五二五

すゑせきとむる	一四・九〇	な	なつては	一五・五二五	なつては	一五・五二五
みにしあらすば	一五・四〇	すもりにだにも	はるやむかしに	三・二七〇	なつては	一五・五二五
われはみくすと	一・六〇四	たまのありか	ひかぬこまつの	三・六二	なつては	一五・五二五
ながおすな	二五・三三	めでしころは	みをはやくせ	五・六〇	なつては	一五・五二五
なきあとに	三三・六六	なきひとを	わがよはかくて	四・三三	なつては	一五・五二五
なきあとを	三三・六六	きみがきかくに	いけりよをへて	二・二四	なつては	一五・五二五
とへばまるすの	三三・六六	したふころに	みとみしひとは	四・七四	なつては	一五・五二五
なげくばかりの	一六・五七九	なほなげくとて	われからひとの	三・二七	なつては	一五・五二五
なきかげに	三三・六六	なきものに	なぞやこの	三・一七	なつては	一五・五二五
なきかげも	三三・六六	なきわたる	なだきまた	一七・二九	なつては	一五・五二五
いかにみらむ	二四・二〇八	なきたとふ	なつおつる	六・三九	なつては	一五・五二五
うれしとぞみん	三三・六六	なぐさまぬ	なつかしき	三・五七	なつては	一五・五二五
なきがはの	二四・五九二	なぐさむる	なつかしむ	四・六六	なつては	一五・五二五
なきたまぞ	二四・六〇	かたもなきさの	なつかしや	三・五七	なつては	一五・五二五
いとどかなしき	二四・三〇	きみもありとは	なつかしや	三・五七	なつては	一五・五二五
いとどかなしき	二四・三〇	なくしかの	なつかしや	三・五七	なつては	一五・五二五
なきたまの	二四・三〇	なくてぞと	なつかしや	三・五七	なつては	一五・五二五
なきたまも	三三・六六	なくとりの	なつかしや	三・五七	なつては	一五・五二五
なきたまのみ	二四・一三	なくとりを	なつかしや	三・五七	なつては	一五・五二五
なきたまへ	二四・一三	なくなれど	なつかしや	三・五七	なつては	一五・五二五
なきたまぞ	二四・一三	なげきこし	なつかしや	三・五七	なつては	一五・五二五
なきたまべし	二四・一三	なげきこり	なつかしや	三・五七	なつては	一五・五二五
なきたまの	二四・一三	なげきつゝ	なつかしや	三・五七	なつては	一五・五二五
おもかげのこす	三三・六六	あかしのうらに	なつかしや	三・五七	なつては	一五・五二五
かたみののべの	二二・七六	あきのみそらを	なつかしや	三・五七	なつては	一五・五二五



いとふべきよに	一九・三五二	なにかうき	一四・三七	つづがをかの	一五・〇九	なにこの	一四・四五
いとほしといふ	一四・五八六	なにかさて	四・七	はなのしらかは	二・三四	なににきて	三・三七
なつふかき	一五・二六	なにかその	二・九三	やまこそあらめ	一五・八九	なにはえに	一四・四七
なつふかく	一五・六五	なにかそれ	一四・九〇	なにしかは	一四・三三	なにはえの	一五・四六
なつまでは	一五・六三	なにきよて	一五・四四	なにせむに	一四・四七	あしをさすてふ	一五・五九
なつむしの	三・八四	なにごとか	一・四三	なにかかき	一四・四七	みちにひかれて	一五・三二
なつやまの	一四・九三	なにごと	一四・三	おいそのもりの	一五・四二	なにはえや	一三・六三
このしたかげに	一四・七五	おもふすぢには	一九・三	かむぢのやまの	一五・二七	なにはがた	一五・九七
しげるならしは	一五・六四	このころのまゝと	一六・四	こよひのそらの	一四・五〇	なにはかり	一四・七
ならのはそよぐ	一五・五六	しのおむかしの	一四・五〇	ひかりをみよの	一五・九二	なにはつも	一四・七
なつやまや	一六・三六	みなすゑのよに	一六・三〇	なにかかく	一四・七九	なにはつを	一四・七
なでてかく	一六・三六	なにごとを	一四・〇九	なにかた	一四・七九	なにはなる	一四・七
あはぬなげきの	一五・四九	なにさまで	一四・七八	こやにははきの	三・四二	あしなはきけど	一五・八一
あふこかたみと	一四・九	なしおはゞ	一四・一四	そのよのままか	一五・二四	あしのいりえを	二・三三
なでてわが	一四・五八〇	いざこととはむ	一四・四	たびのころもの	一五・三六	なにもかも	一四・六七
ななしぢぢの	一七・二六	くすりかひてや	一五・五八	ちよのまつもと	一五・三三	なにわえの	二・三五〇
なゝそぢに	一七・二六	またしもあらで	一五・二二	みかさのやまに	二・三二	なにをかは	三・五七
なゝとせのけふを	一四・六六	われこそはみめ	三・三	なにといへど	一四・三九	なぬかぞと	一四・五五
なゝとせの	一四・七〇	なしおへば	三・三	なにとかと	二・四	なのみきく	四・五九
なゝとせの	一四・七〇	あきのうちにも	三・六	なにとさて	一五・八八	なのみして	一五・〇六
なははすよ	一五・七三	かめのうへなる	一五・四	なにとなき	一四・五五	みやきにもるゝ	一五・八八
なははたの	三・九二	れぬよのさとの	一五・六四	なにとなく	一四・五五	なのみたつ	一四・一三
ななへにも	三・九二	なしおふ	一五・六四	いひしこゝろを	二・一六	なのらすば	一四・五八
なゝわたに	一四・五五	たつのみやこの	一五・三七	いぬゝたもとに	二・一七	なのらせて	一四・三六
なしおへば	一五・三七	つきげのこまの	一四・五五	なになにに	一四・六九	なのるとも	一四・二七

あらましごと	一四・四七	ころともしらす	一四・二四	いはよりひをば	二・三五	ならざかや	一五・八八
けしきならず	一五・三六	ころともしらす	一四・三三	かたもしられど	一四・四	ならびなき	四・七
なほぞうき	三・三〇	なみだかは	一五・二二	たちぬまかする	一四・六六	なるかみの	四・七
なほぞおもふ	一四・六五	あさきもしらす	一五・二二	なみのうへに	一五・二六	なれゆけば	一四・二五
なほたのむ	一四・四四	うかぶみなわも	一四・三三	ただよふうみの	一五・二六	なれやしる	一六・九三
なほたのめ	一四・四四	そのうきせをば	一四・三三	たればしたかを	一五・六五	なをあらしと	一四・二八
なほのこる	一四・四四	ながるゝあとは	一四・三三	もしほやくかと	一五・二四	なをきくも	一五・二八
うらみとやおもふ	一五・四四	ながるゝあとは	一四・三三	おひえのゆきの	一五・三六	なをながす	一四・五二
つゆさへあかす	一四・六二	はやくうきなや	一五・二二	むかしなとへば	一五・八〇	にえかけし	一・七三
なほまもれ	一四・六二	なみださへ	一四・三三	やまほのかすむ	一四・六九	にくからぬ	一四・七三
かみのそのふを	一四・六九	なみださへ	一四・三三	なみのゆきに	一五・四七	にくさのみ	一四・六九
めぐみあつたの	一五・三三	なみだにぞ	一五・九	なみのよる	一四・二八	にどりのみ	二・二四
なみかゝる	一五・三三	ぬれつゝしほる	一四・一八	なみははま	一五・三	にどりなく	一五・五七
なみかぜに	一七・一八	まづかきくもる	三・三〇	なにはえに	一・六四	にしかぜに	一五・五八
なみかぜの	一五・六六	なみだのみ	一四・九七	なみははま	一五・三	にしのうみ	四・七七
なみかぜも	一五・六六	ときあへぬひもの	一四・九七	なみははま	一五・三	にしのうみ	四・七七
おさまれるよの	二・四七	よどまめかはと	一四・三三	なみははま	一五・三	やすくわたらむ	一五・〇七
きみがこころに	一五・八七	なみだより	一四・三三	なみははま	一五・三	われこそたのめ	一五・〇三
ふきしづまりて	二・四七	なみだを	一四・三三	なみははま	一五・三	しをおもふ	一五・〇三
ふきしづまりて	一六・三九	なみだを	一四・三三	なみははま	一五・三	なひもつ	一四・七〇
みのりのこゑを	一五・三三	なみとほき	一四・四九	なみははま	一五・三	あふこのたけも	一三・四八
なみかぜを	一五・三三	なみにのみ	一四・四九	なみははま	一五・三	さうきのいれ	一三・四八
なみこさぬ	一五・三三	なみにあれ	一四・七八	なみははま	一五・三	にぬいも	一五・〇六
さきよりそで	二・三三	なみのおと	一四・六三	なみははま	一五・三		
そでさへぬれぬ	一五・八六	なみのうつ	一四・六三	なみははま	一五・三		
なみこゆる	一五・八六			なみははま	一五・三		







くもにかけるを	一五・六四八	とだちのきりの	一五・六四四	をきふならすは	一五・六四八	はつぐさの	一五・六四八	かつぞうつるふ	一五・六四八
くくびのまはり	一五・六六一	とばへあがれば	一五・六五七	をのへひきこす	一五・六五五	なごめづらしき	一四・一三	かつみるだにも	一四・一三
くころのうちに	一五・六六六	とびをくなめる	一五・六五五	をばなけみゆる	一五・六五三	なごめづらしき	一四・一三	はななくも	一六・二八八
くころのうちに	一五・六六五	とほやまのけに	一五・六六三	をぶさあればや	一五・六五九	わかばのうへに	一四・一五五	はなぐもり	一五・七六
くもつちごえの	一五・六六八	とりとりからす	一五・六六六	ををつかせじと	一五・六五五	はつごふは	一四・一五五	はなけかと	一五・六五四
くもつちごえの	一五・六六八	とりはここに	一五・六六三	はしばし	一五・二四	けふぞきつる	一四・一〇五	はなけには	一五・六五八
くゑにふごひの	一五・六六四	ならふきどりの	一五・六六六	はしたかは	一五・二四	めづらしけれど	一四・一〇五	はなさかぬ	一四・一〇五
くごろものけを	一五・六五七	れぐらのゆきを	一五・六五三	ちぎりはかなく	一五・六四八	はつしぐれ	一四・九	はなさかば	一四・九
くむきよごと	一五・六四八	のりのかがみ	一五・六五七	とかくのやまを	一五・六五一	はつせがは	一四・七五三	はなざかり	一四・七五三
しづえにしばし	一五・六四七	はがひなりとも	一五・六五〇	ひだりはみぎは	一五・六四八	はつせやま	一四・六五一	おもひやられて	一五・一九〇
しのぶのをごえ	一五・六五三	はしといふじを	一五・六五〇	わがつまならぬ	一五・六四八	はつれなく	一四・四四六	すきもやすると	一四・五三
くくびまはりの	一五・六六九	はぶさもはやく	一五・六四七	はしたかを	一五・六四八	はつはるの	一四・四四六	はるはみにこむ	一四・五三
くころにつれて	一五・六四八	ひかげのけをば	一五・六四九	くもつめたしき	一五・六五〇	ちよのためし	一四・五三	はなさかん	一四・五三
くころにいたる	一五・六四九	ひたひのけをば	一五・六五三	てならすけふの	一五・六六三	のりのむしろを	一四・五三	はなさきぬ	一四・六三三
しらぶちにきれる	一五・六六六	ほうさうのけの	一五・六五三	とやにいれたる	一五・六五三	やどのあそびの	一四・五三	はなざかり	一三・四
すすかのせきを	一五・六五七	ますかきのはや	一五・六五九	はしもとや	一五・二四	はつゆきと	一四・四七二	はなすき	一五・六五〇
すすならしばの	一五・六五七	ますかきのはを	一五・六六一	はすかした	一三・二七	はつゆきの	一四・四七二	いろかもふかき	一四・五三
すすふれよする	一五・六五二	ますかきのはを	一五・六五五	はすかした	一三・二七	はつゆきの	一四・四七二	きくだにあはれ	一四・五三
すすふるゆきや	一五・六五九	みどりのかはす	一五・六五九	はすかした	一三・二七	はつゆきの	一四・四七二	きみがたにぞ	一四・五三
すすをさしつる	一五・六五九	みどりのくさを	一五・六五五	はすかした	一三・二七	はつゆきの	一四・四七二	まねくにとまる	一四・五三
すゑのをわくる	一五・六五七	みよりこころを	一五・六五三	はすかした	一三・二七	はつゆきの	一四・四七二	はなだにも	一五・五二
そことばかりは	一五・六六三	めざしのすずを	一五・六五三	はつゆきの	一四・四七二	はつゆきの	一四・四七二	はなぢりし	一五・一八八
たけきこころも	一五・六四九	もとをりやまの	一五・六四四	はつゆきの	一四・四七二	はつゆきの	一四・四七二	くさのまくらの	一五・一八八
たけきこころを	一五・六四九	よつつけふくまで	一五・六四四	はつゆきの	一四・四七二	はつゆきの	一四・四七二	はるのこけち	一三・九三〇
とがしらしむる	一五・六四四	よつつけまはりの	一五・六四七	はつゆきの	一四・四七二	はつゆきの	一四・四七二	はなちれば	一五・二八九
とがへるやまの	一五・六五二	よるのけなみの	一五・六四四	はつゆきの	一四・四七二	はつゆきの	一四・四七二	はなとみし	一七・三

はなとやは	一五・一〇九	はるもいそぎし	一四・三三	はまちどり	一四・二五	きえなむのち	一三・五七	またうちかへす	一六・二六二
はなとりの	一四・五九	はなみつ	一五・五二	あとはかりだに	一四・二五	たちへだつれど	一四・一〇四	またうちかへす	一六・二六二
いろにもれにも	一四・五九	はなもけふ	二・四六	あとはみやこに	一四・二五	たてるをみれば	一五・五二	はるくきに	一五・六四
いろれにつけて	一四・五九	はなゆゑに	一四・五三	あををかたみの	一四・五三	にくくたちぬる	一三・四	はるくきに	一五・六四
はなならで	一四・五九	おちしなみだの	一五・五〇	こゑうちわびて	一五・七六	はるかぜに	一五・二〇七	けふなめをむる	一四・五三
はなならぬ	一五・四九	たにのといでし	一五・五〇	とびゆくかぎり	一四・五九	きしなるたけも	一五・二〇七	はなのさかりは	一四・五三
はなにつる	一四・五九	はなよも	一四・三七	なきてぞさそふ	一五・七二	こほりとけゆく	一四・五三	はなはまたと	一四・五三
はなにつ	一五・一六五	はなれぬ	一五・一〇二	まなかはや	一五・二〇二	さはのこほりや	一五・五三	わかたつみにと	一三・九〇八
はなのいろは	一五・五三	もぢすりくさを	一五・六四四	はままつの	一五・七二	むめもさくらも	一六・六六	はるこまの	一三・九〇八
はなのいろに	一四・五二	よはか、りけり	一五・六四四	はままつの	一五・七二	わかゆのをけな	一三・四	はるさめに	一五・六四五
はなのいろを	一四・五二	はなれくる	一五・四〇	はやあきつ	一七・七	はるかぜの	一四・五三	はるさめに	一五・六四五
おもひもわかぬ	一四・三三	はなれゆく	一三・三六	はやあきつ	一七・七	はるかぜの	一四・五三	はるさむみ	一三・二六
みてもしりなむ	一四・三三	はなをまつ	一三・三六	そののみくづと	一四・一八二	はるかぜは	一四・五三	はるさむみ	一三・二六
はなのうへにし	一四・三三	はなをまつ	一三・三六	そののみくづと	一四・一八二	はるかぜは	一四・五三	はるさむみ	一三・二六
はなのかの	一三・九〇八	はなをまつ	一三・三六	そののみくづと	一四・一八二	はるかぜは	一四・五三	はるさむみ	一三・二六
はなのか	一三・九〇八	はなをまつ	一三・三六	そののみくづと	一四・一八二	はるかぜは	一四・五三	はるさむみ	一三・二六
はなのかを	一三・九〇八	はなをまつ	一三・三六	そののみくづと	一四・一八二	はるかぜは	一四・五三	はるさむみ	一三・二六
かせのたよりに	一五・五三	はなをまつ	一三・三六	そののみくづと	一四・一八二	はるかぜは	一四・五三	はるさむみ	一三・二六
かせのたよりに	一五・五三	はなをまつ	一三・三六	そののみくづと	一四・一八二	はるかぜは	一四・五三	はるさむみ	一三・二六
はなのさく	一三・四〇	はなをまつ	一三・三六	そののみくづと	一四・一八二	はるかぜは	一四・五三	はるさむみ	一三・二六
はなのため	一四・五三〇	はなをまつ	一三・三六	そののみくづと	一四・一八二	はるかぜは	一四・五三	はるさむみ	一三・二六
はなのほ	一五・二九	はなをまつ	一三・三六	そののみくづと	一四・一八二	はるかぜは	一四・五三	はるさむみ	一三・二六
はなのひも	一四・一五	はなをまつ	一三・三六	そののみくづと	一四・一八二	はるかぜは	一四・五三	はるさむみ	一三・二六
はなはなを	一四・三三	はなをまつ	一三・三六	そののみくづと	一四・一八二	はるかぜは	一四・五三	はるさむみ	一三・二六
はなみむと	一四・三三	はなをまつ	一三・三六	そののみくづと	一四・一八二	はるかぜは	一四・五三	はるさむみ	一三・二六
たのめしことや	一四・五二	はなをまつ	一三・三六	そののみくづと	一四・一八二	はるかぜは	一四・五三	はるさむみ	一三・二六



一みにしみけりな	一五・三三二	一めどりつきする	一五・六五三	一あとおはれなり	一五・一八二	一ふりせぬいろの	三三・九一八
はるならは	一五・二六四	はるののほ	一四・三三	一きのしたむぎの	一五・六六〇	一またおひそふも	一四・六六五
一たびゆくそでも	一五・二六四	はるののほ	一五・六六四	一のせのまぢやの	一五・二三八	はるをまつ	一五・二〇一
一はなぞにほはむ	一五・二六四	はるののほ	六・六五七	はるふかみ	一五・二三八	はるをみる	一四・五九一
はるにあけて	一五・二四六	はるののほ	一五・六五七	一あふのうらなし	一五・二七	はれくもり	一四・五九一
はるにあふ	四・五四〇	はるののほ	一五・六五七	一きぬにかゝれる	一五・六五三	はれくもり	一四・五九一
はるにけふ	三三・九〇八	はるののほ	一五・六五三	一とびひののり	一五・六五三	はれくもり	一四・五九一
はるにだに	一五・二二五	はるののほ	一五・六五三	一とやぎはちかく	一五・六五三	はれくもり	一四・五九一
はるにまた	一四・四四六	はるののほ	一四・六五三	一ぬでのかはなみ	一五・五二五	はれながら	三三・五五
はるのあめに	一四・六四三	はるののほ	一四・六五三	はるまちし	三三・九二〇	ひ	
はるのいろの	一五・一八一	はるののほ	一五・六五三	はるまでは	一五・六五三	ひえあがる	三三・一八五
はるのいろも	一五・二〇七	はるののほ	一五・六五三	はるやあらぬ	三三・五七一	ひえにすむ	二二・三三〇
はるのかり	一六・四三	はるののほ	一五・六五三	はるやまに	一五・六六〇	ひかりありと	一四・二二八
はるのたの	一五・二二五	はるののほ	一五・六五三	はるやまの	一五・六六〇	ひかりいでむ	一四・二四六
はるのにはに	三三・四〇	はるののほ	一五・六五三	はるやまの	一五・六六〇	ひかりうする	一四・二四六
はるののに	一五・六六六	はるののほ	一五・六五三	はるまぢし	三三・九二〇	ひかす	一四・二四六
一おなじいろなる	一五・六六六	はるののほ	一五・六五三	はるまちし	三三・九二〇	ひかす	一四・二四六
一おひとぞおもふ	一四・三三	はるののほ	一五・六五三	はるまちし	三三・九二〇	ひかす	一四・二四六
一すくぢのすすき	一五・六六三	はるののほ	一五・六五三	はるまちし	三三・九二〇	ひかす	一四・二四六
一つまごひするや	一四・二九〇	はるののほ	一五・六五三	はるまちし	三三・九二〇	ひかす	一四・二四六
一とりもこがれの	一五・六五三	はるののほ	一五・六五三	はるまちし	三三・九二〇	ひかす	一四・二四六
一みどりにはへる	一四・五三	はるののほ	一五・六五三	はるまちし	三三・九二〇	ひかす	一四・二四六
はるのの	一四・五三	はるののほ	一五・六五三	はるまちし	三三・九二〇	ひかす	一四・二四六
一あさとりのかりの	一五・六五三	はるののほ	一五・六五三	はるまちし	三三・九二〇	ひかす	一四・二四六
一くさにとりいる	一五・六六〇	はるののほ	一五・六五三	はるまちし	三三・九二〇	ひかす	一四・二四六

ひかせえず	一五・二四三	ひきまつやまの	一四・三三	ひとすぢに	二一・一七三
ひかぞへて	三三・六五九	ひぐらしに	一五・五九	ひとぞある	一五・三三九
ひかりそふ	一四・四四五	ひくれたり	三三・六一	ひとたきに	三三・六一
ひかりとづる	一五・三三	ひこぼしに	一四・二四	ひとたびに	一四・四四
ひきうへし	三三・五七〇	ひさかたの	一四・二四	ひとたびに	一四・四四
ひきうへし	一四・三三	一あまのかはせの	一五・一九九	ひとたびに	一四・四四
ひきかへて	一六・三三	一あめのむかしの	一四・五五一	ひとたびに	一四・四四
ひきそはば	一五・六五九	一うちにおひたる	一四・三三	ひとたびに	一四・四四
ひきつなぐ	一六・四〇七	一くものうへなる	三三・九〇九	ひとたびに	一四・四四
ひきつれし	三三・五六八	一くもののはの	二・四八二	ひとたびに	一四・四四
ひきつれし	一四・四四	一くもののはの	一六・四〇二	ひとたびに	一四・四四
一あふひかざし	一四・四四	一そらうちかすみ	三三・九〇八	ひとたびに	一四・四四
一うちもたゆまぬ	一四・五五〇	一そらとるたかか	一五・六六六	ひとたびに	一四・四四
一けふはかざし	一四・四四	一そらなるつきの	一四・三三	ひとたびに	一四・四四
ひきでもの	一四・六五五	一つぎのこまを	一四・三三	ひとたびに	一四・四四
ひきとむる	一五・六五五	一つぎにおひたる	一四・七四	ひとたびに	一四・四四
ひきながす	一七・七三	一つぎのかつらの	二二・〇五	ひとたびに	一四・四四
ひきはへて	三三・八〇	一つぎのひかりも	二・四八九	ひとたびに	一四・四四
ひきよせば	一四・七四	一つぎのみやびと	二二・〇五	ひとたびに	一四・四四
ひきわかれ	一四・二九	一てるひにあへど	一四・五五	ひとたびに	一四・四四
ひきわけて	四・五四八	ひさかりは	一五・六六	ひとたびに	一四・四四
ひきことに	一五・二〇四	ひさしくも	一四・三三	ひとたびに	一四・四四
ひくしめの	三三・三八	一おもほえれども	一四・三三	ひとたびに	一四・四四
ひくひとの	三三・九七	一なにかわがみを	三三・三二	ひとたびに	一四・四四
ひくふれの	一四・七二	ひさしからむ	一四・六六	ひとたびに	一四・四四
ひぐらしに	一四・七二	ひさにへて	一五・四三	ひとたびに	一四・四四







ふなたまの	一五・二二	ふりにつける	一五・二六	ふりには	一五・二六	ふれはよの	一四・四七	ふればよの	一四・四七
ふなびとの	一四・九二	おほつのみやを	一五・二八	ふらさとは	一四・八二	ふるひばち	三三・四七	ふるひばち	三三・四七
ふなびとの	一四・九二	みまをこそよそに	一五・九三	ふらさとは	一四・八二	へだたすに	一・七〇	へだたすに	一・七〇
ふなびとの	一四・九二	むかしのあとを	一四・五七	ふらさとは	一四・八二	へだたすに	一・七〇	へだたすに	一・七〇
ふなびとの	一四・九二	ふりはてて	一五・五七	ふらさとは	一四・八二	へだたすに	一・七〇	へだたすに	一・七〇
ふなびとの	一四・九二	ふりはてて	一五・五七	ふらさとは	一四・八二	へだたすに	一・七〇	へだたすに	一・七〇
ふなびとの	一四・九二	ふりはてて	一五・五七	ふらさとは	一四・八二	へだたすに	一・七〇	へだたすに	一・七〇
ふなびとの	一四・九二	ふりはてて	一五・五七	ふらさとは	一四・八二	へだたすに	一・七〇	へだたすに	一・七〇
ふなびとの	一四・九二	ふりはてて	一五・五七	ふらさとは	一四・八二	へだたすに	一・七〇	へだたすに	一・七〇
ふなびとの	一四・九二	ふりはてて	一五・五七	ふらさとは	一四・八二	へだたすに	一・七〇	へだたすに	一・七〇
ふなびとの	一四・九二	ふりはてて	一五・五七	ふらさとは	一四・八二	へだたすに	一・七〇	へだたすに	一・七〇

ふなびとの	一四・九二	ふりには	一五・二六	ふれはよの	一四・四七	へだたすに	一・七〇	へだたすに	一・七〇
ふなびとの	一四・九二	おほつのみやを	一五・二八	ふるひばち	三三・四七	へだたすに	一・七〇	へだたすに	一・七〇
ふなびとの	一四・九二	みまをこそよそに	一五・九三	へだたすに	一・七〇	へだたすに	一・七〇	へだたすに	一・七〇
ふなびとの	一四・九二	むかしのあとを	一四・五七	へだたすに	一・七〇	へだたすに	一・七〇	へだたすに	一・七〇
ふなびとの	一四・九二	ふりはてて	一五・五七	へだたすに	一・七〇	へだたすに	一・七〇	へだたすに	一・七〇
ふなびとの	一四・九二	ふりはてて	一五・五七	へだたすに	一・七〇	へだたすに	一・七〇	へだたすに	一・七〇
ふなびとの	一四・九二	ふりはてて	一五・五七	へだたすに	一・七〇	へだたすに	一・七〇	へだたすに	一・七〇
ふなびとの	一四・九二	ふりはてて	一五・五七	へだたすに	一・七〇	へだたすに	一・七〇	へだたすに	一・七〇
ふなびとの	一四・九二	ふりはてて	一五・五七	へだたすに	一・七〇	へだたすに	一・七〇	へだたすに	一・七〇
ふなびとの	一四・九二	ふりはてて	一五・五七	へだたすに	一・七〇	へだたすに	一・七〇	へだたすに	一・七〇











—あらしにまよふ	二四・三〇五	—いひこしほかに	二四・三六五	—こゝろづくしの	一五・三〇〇	むかふより	一五・三六一	むしのねも	一四・三二二
—なきやまざとの	一四・二七六	—おもふこゝろの	一四・二七〇	—こひのまつばら	一五・二四七	むかへくる	一四・四四五	むしやうごゑ	二二・二〇〇
—みるほども	一四・三〇四	—みをかへて	一五・三六九	—なつよりみちを	一五・二七六	むぐらおひて	一四・二四	むすこけの	二二・二〇〇
—みるまゝに	一四・三〇四	—ひとりかへれる	一四・三三三	—むかしとは	二二・三〇〇	むぐらほふ	一四・九一	むすびおきし	一四・二七九
—いけのさゝなみ	一四・六四三	—みかすれば	一五・三六六	—むかしにも	二二・三〇六	むさしのうらの	一五・九九	むすびおく	一四・六六二
—いとゞつもりて	一四・五八三	—みなすて	一四・三七九	—むかしみし	二二・三五六	むさしのおふみ	一四・五	—きよみがいその	一四・六六二
—しらくもかゝる	一四・四四七	—みなたてし	一七・一九九	—むかしもし	二二・三五六	むさしのねも	二二・三〇一	—くさのいほりの	一四・四
—ちかよりつゝも	一四・六四三	—みなつめば	一四・七三五	—かげをしるべに	一五・二三四	むさしのの	二二・三〇一	—むすびをきし	一四・六六二
—なみだつゆちる	三三・一九四	—あはれとぞきく	一四・七三五	—つきのひかりを	一四・二四〇	むさしのの	二二・三〇一	—むすびよる	二二・三〇一
—やまかせあらく	三三・三三三	—いとほるゝおいの	一四・六六六	—ひとはゆめぢに	二二・三〇六	—くさにかりねの	一五・一八八	—むすぶかと	一四・三三三
—みるめおふる	一四・七五五	—みかなげし	一四・三三七	—ふじやくもるに	一五・二八一	—くさのはむけぞ	二二・三〇	—むすぶてに	一五・七〇
—みるめかふる	一四・一八	—みかしの	一四・三三七	—むかしもし	一五・一九〇	—こまにつけつゝ	一五・六〇	—むすぶべき	一四・二八五
—みるめなき	二二・二〇〇	—むかしや	三三・三六六	—むかしより	三三・三六六	—つゆのかぎり	一五・二四三	—むすぼほれ	一四・二八五
—なぎさやいづこ	二二・二〇〇	—むかしえに	一五・三六一	—おもふこゝろは	一四・五二	—ゆかりのくさの	一四・二〇六	—むそぢあまり	一五・二四九
—わがみをうらと	一四・九	—むかしきて	一四・五二	—くもらすといふ	一四・五四四	—ゆゑのみならず	一四・一八六	—おなじふたつの	一五・二四九
—みるやきみ	一四・四七	—むかしきみ	一四・六六五	—そのなばかりや	一五・二四	—けふはなやきそ	一四・五	—すぎゆるはるの	三三・九二
—みればなほ	一四・六七一	—むかしこそ	一七・三三三	—たぢにみちを	一四・七	—けふはなやきそ	一四・五	—うちたえて	三三・六四
—みわがはの	一四・四四	—むかしだに	一五・三〇	—ほとけのみちの	一四・二四七	—むさしのの	一五・一九	—むつまじき	一六・三三
—みわたせば	一五・五二	—あれにしふはの	一六・二八	—やまみづにこそ	二二・三〇	—むさしのを	一四・五七	—むつまじく	一六・三三
—ひらのたかれに	一四・七〇五	—あれぬときし	一五・七二	—むかしわが	一四・六	—わけこしこまの	一四・五七	—なれてなをうき	三三・六五
—まつのうれごと	一五・五五	—ちとせのまつと	一五・三三	—むかしなや	二二・三〇〇	—わけつゝゆけば	一四・三三	—むすぶちぎりの	一六・五七九
—ちもとのまつ	三三・一九六	—むかしといひし	一五・三三	—むかしにも	二二・四〇	—むしろだを	一四・五七	—むつまじと	一四・二八
—みわやまに	二二・六九	—むかしたれ	一五・一〇四	—むかひつゝ	二二・三〇一	—むしろの	一四・五七	—へだてぬものに	一四・六六
—みをうしと	二二・六九	—かげにもせむと	一五・一〇四						

む

め

も

むとくなる	二二・三〇一	—いろいろときは	一四・二二	むろいでし	三三・三三	—ひかりさしそふ	一五・五三	—みのりのはなに	三三・三二
むねにたく	二二・三〇一	—いろいろなきときは	一四・三三	むろのとの	二二・三〇一	—みゆきまちみて	二・四七	—あまのそでし	三三・三三
むばたまの	二二・三〇一	—いろいろのゆかりの	二二・三〇〇	むろのみち	一四・三三六	—めづらしと	一五・三六一	—ならひはさぞと	三三・三三
—くらきやみじに	二二・三〇〇	—いろいろをまじへて	一四・四四			—めにもいま	三三・一九	—もしはやく	一五・三〇六
—くろぶちのたかや	一五・五五	—くもとぞみゆる	一五・五二			—めまへに	一四・三六	—うらわのけむり	一四・三三
—むなしきゆめな	三三・三三	—くもとみつるは	一四・七五			—きえぬおまかげ	一四・三六	—うらわもたみの	一四・三三
—ゆめこそたのむ	二二・三〇〇	—くもとやいはむ	一五・九七			—さらぬわかれを	一四・三六	—けむりもたえて	一五・一六五
—よたゞおとする	二二・三〇一	—くもまつしに	二二・三三			—とまらぬものは	一五・二	—もしわに	三三・一〇一
—わがくろかみに	一五・五五	—くもぬならずと	三三・五七			—めもかれず	一五・五九	—すのなく	一五・二四八
—むべもこそ	一四・六七	—けなみもみえぬ	一五・六四			—めもはるに	一五・六九	—もすのぬる	一五・六二
—むれぎの	二二・三〇〇	—そでをもゆるせ	一五・六七			—めもはるに	二二・三〇	—もすのぬる	二二・三〇
—むれぎは	二二・三〇〇	—むらさめの	一五・二六			—めもはるに	二二・三〇	—もすのぬる	二二・三〇
—むれつる	二二・三〇〇	—むらさめに	一四・五三			—めもはるに	二二・三〇	—もすのぬる	二二・三〇
—むらくもの	二二・三〇〇	—むらさめに	一四・五三			—めもはるに	二二・三〇	—もすのぬる	二二・三〇
—かゝれるつきの	二二・三〇〇	—むらさめに	一四・五三			—めもはるに	二二・三〇	—もすのぬる	二二・三〇
—かゝれるつきの	三三・三三	—むらさめに	一四・五三			—めもはるに	二二・三〇	—もすのぬる	二二・三〇
—そらさだまらぬ	三三・三三	—むらさめに	一四・五三			—めもはるに	二二・三〇	—もすのぬる	二二・三〇
—ゆききはやみ	三三・三三	—むらさめに	一四・五三			—めもはるに	二二・三〇	—もすのぬる	二二・三〇
—むらさめに	一五・六五	—むらさめに	一四・五三			—めもはるに	二二・三〇	—もすのぬる	二二・三〇
—むらさきに	一五・六五	—むらさめに	一四・五三			—めもはるに	二二・三〇	—もすのぬる	二二・三〇
—うつろふきくの	一五・一九四	—むらさめに	一四・五三			—めもはるに	二二・三〇	—もすのぬる	二二・三〇
—にほへるふじぞ	三三・三七一	—むらさめに	一四・五三			—めもはるに	二二・三〇	—もすのぬる	二二・三〇
—みどりかへたる	一四・六二〇	—むらさめに	一四・五三			—めもはるに	二二・三〇	—もすのぬる	二二・三〇
—むらさきの	一四・六二〇	—むらさめに	一四・五三			—めもはるに	二二・三〇	—もすのぬる	二二・三〇



ものおもふに	一四・三三〇	もみぢせし	一五・六四七	もろこしの	一四・五五二	きみのひきぬる	四・七七
ものおもへば	一四・一九八	もみぢせで	三三・二二八	いりえのつきを	三三・三三	けさよりたちて	三三・九〇八
—さわのほたるも	二一・四〇一	もみぢせぬ	一四・三九二	ひとのわかれや	一五・六五八	—たちかへりつゝ	一六・四〇七
ものかすの	一五・六五八	もみぢせは	一五・八二二	—おほみやびとも	一五・六四七	—つらなるそでに	一四・五〇二
ものかはと	二一・三三三	もみぢぢる	一五・一九三	—さつきのみのり	一四・四四〇	—つらぬるそでに	一四・五〇二
ものごと	一四・六二七	もみぢばの	一五・一〇三	—よもにさかふる	二一・四八二	—なべてあふひの	一四・二二五
ものしらで	一六・六四六	—あけのまがきに	一四・四四五	—よもにさかふる	一六・四〇三	—まつりごとにも	一四・七四
ものぢおもふ	一四・五五三	—いろにたちそふ	一四・七二二	—しきを	一四・二〇九	—よはひのぶてふ	三三・九〇九
ものちかく	一五・六六〇	—かすなかぞへて	一四・五七四	—ちどり	一四・二〇九	—くすりほどこす	四・七六
ものねや	三三・三三〇	—こきもうすきも	一四・五七四	—さへづるはなの	二一・一九一	もろくの	四・七四
ものねふの	一四・五五八	—このもととしに	一四・七三三	—さへづるはるは	一四・三六七		
—いきほひのある	四・七二	—にしきのはしや	一五・〇〇三	—もとせに	一四・二〇九		
—たげきなれば	一五・二〇一	—みにくるまでも	一四・四六九	—ちかづくさかに	三三・九〇六		
—ためしにひける	一五・一九九	—わきてしぐるゝ	一四・六六六	—ひととせたらぬ	一四・一五		
—なほくもゐにや	一六・三三二	もみぢばは	一四・四六八	—とせたらぬ	一四・五五八		
—ほろのおひげや	一五・六五三	もみぢばを	一五・一九三	—もとせを	一五・五〇		
—みちこそあらめ	三三・六六八	ももえさす	一九・七六	—ももふれの	一七・三三		
—やなみつくるふ	一五・七六四	ももくさの	一五・四〇	—もむすび	一五・四〇		
—やはぎのさとの	一五・三三七	もゝしきの	一四・五七一	—もりやまの	一五・三三七		
ものふや	一四・七〇〇	—おほみやづくり	一四・七〇〇	—もろひとも	一五・八八		
ものほみな	一五・六四四	—くものうへなる	一四・七六	—もろやまの	一四・二五		
もみぢする	一五・六四四	—たもとのかすは	一四・四七	—もろくみる	三三・九一〇		
—かきのもとなる	一五・六四四	—ひなみにえを	一五・六六六	もろけする	一五・六四六		
—たてふのたかの	一五・六六一	—ひなみのにへを	一五・六六三				

や

やおもてに	三三・二五〇	やまたかき	二一・九八
やかめより	一五・一九	やまたかみ	一五・六三三
やがてわが	一四・六七三	やまたもる	一五・五二九
—こころぞうつる	一四・五七	やまたかみ	一五・六三六
—こひのけふりに	一四・五八一	やまちしる	一四・二四
やくしほと	一四・六八二	やまとなる	二一・二七
やくもたつ	四・七六	やまとほく	三三・九〇九
—いつもかはらす	一四・五三	やまとりの	一五・六四
—いづもやへがき	一四・五三	—をのへのまつな	一五・六四
やけぬとも	一四・五三	—をのよごるも	一五・六四九
やすげなみ	一四・六八二	やまながら	一四・四六二
やすだらの	一四・二九一	やまにつみ	一五・四〇
やすますば	三三・四三	やまのなの	一五・二四三

やすみしる	四・五四〇	やどにしる	一四・六三四	やまかほの	三三・五七	やまたかき	二一・九八
—きみがよむる	二四・七九	やどりきて	一四・三三	やまおろしに	一九・四四	やまたかみ	一五・六三三
—きみがよはひの	一六・三九	やどりせし	一五・三〇	—あられちるよの	一四・三〇	やまたもる	一五・五二九
—こころのほかも	二四・九〇	やどりせは	一五・三〇	—たへぬこのはの	一四・三〇	やまちかみ	一五・六三六
—そのかみたかき	一四・六二六	やどりゆく	一五・七九	やまかげに	一四・五九四	やまちしる	一四・二四
やすむとて	三三・七三	やどるか	一五・五一	やまかげの	一五・五九	やまとなる	二一・二七
やすむべき	一四・五三	やどれつき	一四・六二七	—かほのほとりの	一五・五九	やまとりの	一五・六四
やすらは	一五・一六六	—うめのにほひに	一四・六二七	—くらきやみちに	二一・六五	—をのへのまつな	一五・六四
やすれめや	三三・五三	—こころのくまも	三三・三七	やまかげや	三三・二八	—をのよごるも	一五・六四九
やせたかな	一五・六六一	やなかはに	一七・三九四	—このはしぐれて	一五・一九三	やまながら	一四・四六二
やせほそる	三三・三三	やなぎか	一四・六四三	—ゆきげのくもに	一五・三〇〇	やまにつみ	一五・四〇
やそぢぞよ	一四・六九五	やなぎちる	一五・六四六	やまかぜに	一五・六四六	やまのなの	一五・二四三
やそぢまで	一四・六七三	やはたやま	一四・六二九	—あげられてゆく	一五・六四六	やまのはに	一五・二四三
やちよてふ	三三・九二〇	—はるなかさぬる	一四・六二九	—かすみふきとく	一四・三〇五	—いぎよふくもの	三三・一三
やつはしの	一五・一三〇	—みつこのころも	一三・六三六	—おちくるつゆの	三三・九二	—いりぬるつきの	一五・五三
やつはしや	一五・二七八	やはらげる	一五・一〇七	やまかぜは	一五・六三三	—いるひのかげは	一四・七三九
やつまつ	一五・三三	やぶれそ	三三・一四七	やまかぜも	一五・六三三	—かくればてぬる	一三・五三
やどいでて	一五・三三〇	やへむぐら	一四・二七三	—さくらほよきよ	一五・二七	—せめてもつきの	一四・五三
やどいひて	一四・五八	やほよるづ	一四・二七三	—ふせぎとめつる	三三・三三	やまのはに	一五・二四三
やどかへて	一四・二六四	—いのるしるしも	一四・五五五	やまかぜや	一五・六三三	—かすみのいづる	一五・三三八
やどごとに	三三・四一	—かみもあはれと	一四・二四六	やまがつの	一五・六三三	—くものよこぎる	二一・二〇
やどさじな	一五・一三二	—きみにさかへん	二一・四八七	—いほりにたげる	一四・三三六	—こころもしらで	一四・三三一
やどちかく	一四・四三	やまあぬの	一四・六二五	—かきほあるとも	一四・三三	—こころをみこす	二一・五七
—うつしてうゑし	一五・五二	—いどのやこほりに	一四・七四	—かきほにはへる	二一・四三	—こころもしらで	一四・三三一
—はなたちばなは	一五・五二	—みどりのそで	一四・七四	やまかほに	一五・六三三	—つきなあづまに	一四・三三一







よかはてふ	二・三三二	いはいうつなみの	二・三六四	みはしものとの	四・五三三	ぬるとはそでを	一四・四四四	よのため	一六・三三二
よかれをば	二・三〇〇	そのみなもとを	二・三六六	よそにだに	四・六六九	ものおもふひとは	一四・四四四	あらそふみちの	一六・三三二
よきあしき	四・七三	よしのぎの	三・四三	きくのへのつゆ	四・六六九	われにはものを	二・三六六	みをばすてむの	三・三三九
よきにつけ	一四・七〇一	よしのやま	三・四三	たへぬなげきの	四・五九三	よとももの	四・六二七	よのつれと	一四・二二五
よきひとの	一四・六六六	ゆきにはあとも	一五・五三三	よそにても	一四・四六四	よどよりも	一五・六六六	よのつれ	一四・二二五
よくゆきて	一・七三三	よしやゆきこそ	二・三〇四	おなじころに	一四・四六四	よなくく	一四・五〇〇	よのつれ	一四・二二五
よこぐもの	一四・五九六	よしやおい	一四・六六三	きみばかりこそ	一四・四六四	よなくく	一四・五〇〇	よのつれ	一四・二二五
そらにきえゆく	一四・五九六	よしやきみ	一四・六六三	みるにころは	一四・四六四	よなくく	一四・五〇〇	よのつれ	一四・二二五
なみこすみれも	一五・九一	よしやたゞ	一四・六六三	よそにみし	一四・四六四	よなくく	一四・五〇〇	よのつれ	一四・二二五
ひくまのさとを	一五・九一	よしやみの	一四・六六三	よそにみて	一四・四六四	よなくく	一四・五〇〇	よのつれ	一四・二二五
よしあしの	一四・七〇七	よしやよし	一四・六六三	さこそきのふは	一四・四六三	よなくく	一四・五〇〇	よのつれ	一四・二二五
あぢはひしらぬ	一五・六六〇	よすなみ	一四・七二一	をらぬなげきは	一四・三二七	よなくく	一四・五〇〇	よのつれ	一四・二二五
ふたつなげれば	一五・六六三	よすなみ	一四・七二一	よそにみる	一四・三二七	よなくく	一四・五〇〇	よのつれ	一四・二二五
みちをたゞせる	四・七五	よせかへる	一五・六四九	よそひとの	一四・三二七	よなくく	一四・五〇〇	よのつれ	一四・二二五
よしおもへ	一四・四三	いづこもわがみ	一四・六六三	よそへつつ	一四・三二七	よなくく	一四・五〇〇	よのつれ	一四・二二五
よしのがは	一三・六五三	しほひのかたの	一四・六六三	ながむるつきも	一四・三二七	よなくく	一四・五〇〇	よのつれ	一四・二二五
よしさらば	一五・六四九	なみまのかけは	一四・六六三	みるにころは	一四・三二七	よなくく	一四・五〇〇	よのつれ	一四・二二五
おもひありとも	一五・六四九	よそあまり	一四・六六三	よそへても	一四・三二七	よなくく	一四・五〇〇	よのつれ	一四・二二五
そでにはせかじ	一三・六六六	このあたりの	一五・二三四	よつのうみの	一四・四六三	よなくく	一四・五〇〇	よのつれ	一四・二二五
まことのみちに	一三・六六六	やつのせながら	一五・二七六	よつのをの	一四・四六三	よなくく	一四・五〇〇	よのつれ	一四・二二五
みずともとほく	一五・一七六	よそにみむ	一四・六六三	よととも	一四・四六三	よなくく	一四・五〇〇	よのつれ	一四・二二五
みをうきゞにて	一五・一七六	よそながら	一四・六六三	おもひいづれば	一五・六六三	よなくく	一四・五〇〇	よのつれ	一四・二二五
むかしのあとを	一四・三三〇	おとはかはらぬ	一五・二二三	けむりたえぬ	一四・二〇一	よなくく	一四・五〇〇	よのつれ	一四・二二五
やどりたらじと	一五・二二〇	おもひしよりも	一四・三三〇	つきすみわたる	一五・二二五	よなくく	一四・五〇〇	よのつれ	一四・二二五
よしとしは	一六・三三七	ふれつるそでの	二・三九	なみよりまつの	一四・六六三	よなくく	一四・五〇〇	よのつれ	一四・二二五
よしのかは	一六・三三七					よなくく	一四・五〇〇	よのつれ	一四・二二五

よのなかは	一五・一七〇	かはづのいたく	一四・三三	のべのしらゆき	一四・五三三	よりにこそ	一・三三四	よろづよに	二・四八五
あしきやまちに	一五・一七〇	かへしはすれど	一四・四四六	ひかりはみせよ	一五・二二九	よるかたも	一・三九三	よろづよに	二・四八五
いづくかさして	一四・二七五	ききふせてけり	一五・六六七	よものうみ	一五・九七	よるさへや	一三・三六	かぎりしられぬ	二・四八七
さらぬわかれの	一四・二七五	のぼるけむりの	一三・二二五	よものくに	一四・七三	よるすゑる	一五・六四九	かぎりもあらず	二・四八七
しやうがつこそで	一三・二〇一	よひのまは	一三・二〇八	よものやまを	一五・一四七	よるととも	一三・三三	かぎをふかむる	二・四八七
とてまかくても	一三・三三	よひく	一四・四一	よやくむき	一四・四七	よるひると	一三・三三	かぎをふかむる	二・四八七
へしりうたれぬ	一五・六六六	よぶこどり	一五・四四	いろやはうすき	一四・六三三	よるひると	一三・三三	かぎをふかむる	二・四八七
まぼろしなら	一三・六六六	よみおきし	一五・九	つるがをかべの	一五・一六二	よるべなき	一五・二九七	かぎをふかむる	二・四八七
みなうたよみに	一六・三三三	よみかきの	一六・四四	ころもやうすき	一三・三三三	よるをしる	一四・三三二	かぎをふかむる	二・四八七
むかしよりやは	一四・二七三	よめとりを	一四・七三	よよかけて	一四・四八	よるこびと	一六・四九	かぎをふかむる	二・四八七
ゆめのわたりの	一四・二六五	よめとりを	一五・六六	よよにさく	一四・五五	よるこびと	一六・四九	かぎをふかむる	二・四八七
よのなかを	一四・二六五	よめとりを	一五・六六	よよをへて	一四・五五	よるこびと	一六・四九	かぎをふかむる	二・四八七
いとひすててむ	一四・二七	よめとりを	一五・六六	かたりつたへむ	一四・五五	よるこびと	一六・四九	かぎをふかむる	二・四八七
こぎゆくふれに	一五・四八	よめとりを	一五・六六	ときくものりは	一三・三三	よるすたみの	一四・五五	かぎをふかむる	二・四八七
とほくはからば	一六・五五	よめとりを	一五・六六	むすぶちぎりの	一五・二九	よるすたみの	一四・五五	かぎをふかむる	二・四八七
となくはかれは	一六・五五	よめとりを	一五・六六	よよをへば	一四・五五	よるすたみの	一四・五五	かぎをふかむる	二・四八七
なににたとへむ	一三・六六二	あきのみそらを	一三・二九四	うふるこすゑに	一四・八三	よるすたみの	一四・五五	かぎをふかむる	二・四八七
ひとはいなばの	一五・三三七	おほうちやまの	一四・六三	うふるきすゑに	一六・四三	よるすたみの	一四・五五	かぎをふかむる	二・四八七
まのひとの	一五・二五七	おもふころを	一四・三三	よよをへん	一六・四三	よるすたみの	一四・五五	かぎをふかむる	二・四八七
まのほかを	一三・二〇〇	くひなよりけに	一四・五〇	よよをへん	一六・四三	よるすたみの	一四・五五	かぎをふかむる	二・四八七
よのほかに	一三・二〇〇	つきみどちの	一四・五〇	よよをへん	一六・四三	よるすたみの	一四・五五	かぎをふかむる	二・四八七
よのほかに	一三・二〇〇	なげきあかして	一四・四四〇	よよをへん	一六・四三	よるすたみの	一四・五五	かぎをふかむる	二・四八七
よはにいでて	一四・五五	なにごとをかは	一四・四四〇	よよをへん	一六・四三	よるすたみの	一四・五五	かぎをふかむる	二・四八七
よははると	一三・一九三	なみだもふみも	一五・七六	よよをへん	一六・四三	よるすたみの	一四・五五	かぎをふかむる	二・四八七
よはひのみ	一三・一九三	れすをすすもち	一五・六五	よよをへん	一六・四三	よるすたみの	一四・五五	かぎをふかむる	二・四八七
まひごとに	一三・一九三					よるすたみの	一四・五五	かぎをふかむる	二・四八七



よるづよな	よをまもる	わ	わがやどの	わかれぢに
—かされんやどと	よをわぶる	—わうじやうの	—うめのたちえや	—おれるやなぎの
—きみがよはひの	らんとなる	わがいのち	—さくらなれども	—しげりもはてで
—きみにぞちぎる	りうのすむ	わがいのる	—つまにはあらぬ	—そへしをぐしを
—ちたびかされて	—みなかみつれに	—このろのすゑも	—とみづにやどる	—なくかうたふか
—つむてふため	—みやこもあきや	—たのみもことに	—はつもとゆひの	—わかれては
—みはしのはなに	りくぎとて	—わがいはは	—たかきめぐみに	—わかれては
—ゆかむつゑとぞ	りちのこゑに	—うつのやまへの	—ためとやながく	—つゆともきえむ
よをいとふ	りんきんと	—みやこのたつみ	—ちかきまもりの	—わかれては
—このろのおくや	りんきんと	—わがいのる	—ちとせをへてや	—わがごとく
—このろはやまに	りんとせ	—このろのすゑも	—はつもとゆひの	—わがごとく
よをいのり	るすどに	—たのみもことに	—たかきめぐみに	—わがごとく
よをうみの	るすなれば	—わがいはは	—たかきめぐみに	—わがごとく
よをこめて	るすのとき	—うつのやまへの	—ためとやながく	—わがごとく
—いそぎつれども	るりともみる	—みやこのたつみ	—ちかきまもりの	—わがごとく
—おきにけらしな	るぬもなき	—わがいのる	—ちとせをへてや	—わがごとく
よをさむみ		—このろのすゑも	—はつもとゆひの	—わがごとく
—かされやせまし		—たのみもことに	—たかきめぐみに	—わがごとく
—たかれのゆきに		—わがいはは	—ためとやながく	—わがごとく
—われだにせばき		—うつのやまへの	—ちかきまもりの	—わがごとく
よをしれど		—みやこのたつみ	—ちとせをへてや	—わがごとく
よをそむく		—わがいのる	—はつもとゆひの	—わがごとく
よをなでむ		—このろのすゑも	—たかきめぐみに	—わがごとく
よをふかく		—たのみもことに	—たかきめぐみに	—わがごとく
よをへても		—わがいはは	—ためとやながく	—わがごとく

—けんじんじなる	わがそでよ	—うらむるなみも	わがやどの	わかれぢに
—このろひとつに	わがそでの	—かきとどめたる	—うめのたちえや	—おれるやなぎの
—さつまのうじの	わがそのの	—しほみちくれば	—さくらなれども	—しげりもはてで
—しのおとすれど	わかたかの	—ちよふるたづの	—つまにはあらぬ	—そへしをぐしを
—しはすのはての	—けのためならぬ	—なぎさのもくづ	—とみづにやどる	—なくかうたふか
—ふりたるきよの	—とりもぬかさて	—ひとのかきおく	—はつもとゆひの	—わかれては
—まださらされぬ	わがたのむ	—もとよりかよふ	—ちとせをへてや	—わかれては
—まぢさやまきの	—うちとのかみに	わがのりし	—たかきめぐみに	—つゆともきえむ
—なましかたなの	—きみがためにと	わがのりし	—ためとやながく	—わかれては
わがこひを	—な、のやしろの	—つぎぞてらさん	—ちかきまもりの	—わかれては
わがすみか	—ひよしのちかひ	—むしろいかにと	—ちとせをへてや	—わかれては
わがせが	—ほとけのはらに	わがみいかに	—はつもとゆひの	—わかれては
—きまさぬよひの	わがために	わがみいま	—たかきめぐみに	—わかれては
—くべきよひなり	—おもひおきけむ	わがみから	—ためとやながく	—わかれては
—こたかひきすゑ	—きみがかりける	わがみこそ	—ちとせをへてや	—わかれては
—たれゆゑうとく	—つらきひとをば	わがみさて	—はつもとゆひの	—わかれては
わがそでに	—なみのぬひける	わがみた、	—たかきめぐみに	—わかれては
—くらべてやみむ	—もとむるしのれ	わがみにも	—ちとせをへてや	—わかれては
—つゆぞおくなる	—よるとなくなる	わがみよを	—たかきめぐみに	—わかれては
—やどしやはてむ	わがための	わがやどと	—はつもとゆひの	—わかれては
わがそでの	わがためは	わがもとに	—たかきめぐみに	—わかれては
—ひるよもしらぬ	わがためや	わがやどに	—ちとせをへてや	—わかれては
—ゆたかならぬに	わがたもと	—いろかりとむる	—たかきめぐみに	—わかれては
わがそでは	わがながす	—たづねてきませ	—ためとやながく	—わかれては
—くさのいほりに	わかのうらに	—まさしなでしこ	—ちとせをへてや	—わかれては
—ないたつそでの	—あまたむれぬる	—まだおとづれぬ	—はつもとゆひの	—わかれては







をちこちの	一四・三六	をみごろも	一四・三四	このひとえだの	一四・六一七
をちこちも	一四・三〇	をみなへし	一四・三九	ひとのこころの	一四・六一七
をちこちを	一四・三二	かげをうつせば	一五・五九	をりにあひ	一五・三五
をつきりて	一五・六一	さかりのいろを	一四・四七	をりにあふ	一四・六一
をとこやま	一五・六六	なるてにかゝる	一四・三三	なりにふれ	一四・六八
をとこより	一三・一八	をものなす	一・七九	をりはつる	一三・五七
をとそひて	一三・二〇	をもはずよ	一六・二六	をりふしを	一四・五七
をとにきく	一九・五〇	をやまだの		かりをえて	
をとめごが		おくてのいれを	一五・五九	さぞなのらむ	一四・五八
あまのはごろも	一四・七八	みぞうちまはす	一五・六〇	みつのやまかぜ	一五・一四
そでふきかへす	一四・四三	をられけり		かりくは	一四・六五
そでふるやまの	一四・六五	くれなぬにほふ	一五・五四	なるひとの	一四・六
をにのまに	一四・五六	くれないにほふ	一三・三三	をれかへり	一四・四三
をのがよに	一三・九三	をられける	一三・三三	をかよりて	一四・七一
をのしたに	一五・六六	をりにあへば	一三・九〇	をんなぶみ	一四・六六
をのづから		をりからに	一五・五二		
とがめぬさとの	一五・二九	をりしもあれ	一四・六七		
ゆめもむすばで	一六・五七	をりしりて	一四・六一		
をのへこす	一四・六四	をりすぎば	一四・四六		
をのへより	一五・六七	をりそでも	一三・九二		
をのやまや	一五・六四	をりたかむ	一五・三三		
たちいでむかたも	一四・四六	をりつれば			
まつのかどには	一四・四七	そでこそにはへ	一四・二九		
をふなむち	一・七〇	たぶさにけがる	一四・七		
をぶれさす	一四・四八	をりてこそ	一四・四七		

新校羣書類従の巻末に書す

『羣書類従』は古今の叢書の中にあつて、最も勝れたものの一である。其の分量に於て羣を抜くのみならず、豊富正確なる内容を持つ點に於て、他の追隨を許さざるものあるは、蓋し何人も異議のない所である。且つ日本文化史料の體系を爲すべき貴重なる文獻を網羅せることは、誠に本書の最特色である。

近時文運の發達に伴ひ叢書の出づるもの多く、巻帙の浩瀚なるは遙かに本書を凌駕するものありとはいへ、未だ嘗て本書の特色を奪ふものは無い。本書の價値は無限であり、本書の生命は不朽である。古人は本書の編者埒校の徳を讃へて「番町で目明き盲に道を聞き」と言つたが、獨り過去の時代のみならず、我が帝國の儼として存在し、日本文化の價値を失はざる限り、現代及び將來の國民は、本書を通じて檢校に道を問はねばならない。

往年田口鼎軒博士の經營で、經濟雜誌社に於て本書の刊行せられたことは、何人も知る通りである。然しながら博士複刻の主眼とする所は自ら其の初版の巻末に書して、「今日より之れを觀れば、羣書類従亦遺憾なきを得ず」として「巻帙の浩瀚なる一なり。漢文の句點なき二なり。假名文字の中往々讀み易からざるものある三なり。是に於て乎從來世間此の三缺點を補はむと企てしもの少なからず、而して皆中絶せり。是れ我社の自ら之に任ずるに至りし所以なり」として、其の刊行の言葉の特記してゐる。更に其の最後に「然るに實際印刷に附するに及び、最初に一萬六千六百頁と見積りたるもの、増して殆んど二萬一千頁となり、又古體文字にして、通常の活字中にて之れあらざるもの頗る多く、植字の際に臨んで遽かに之を彫刻せし爲めに、數多の時日を要し、印刷費の如き亦頗る巨額となれり。之れ豫想外の損失となれり」というて居る。



今よりして往時を顧みれば、文化の進まざる年代に於て、其の苦心と經營とは、誠に尊敬の外はない。博士の事業は其の昔檢校が古書を蒐集して、其の散逸を防ぐに腐心したと同様に、印行普及に急にして、複製の生命たる異本善本との比較對校、其の他重要な諸點に及ばなかつた憾みはある。學に忠なる博士は將來の大成を期し、他日の完璧を期すべしとは、其の主張であり、其の實行せむとする所であつたが、博士は不幸逝去せられ、其の事業は頓挫せざるを得なくなつた。然しながら今より四十有餘年以前にありて、本事業を經營せられたる博士の功業は、今日の進歩せる學界より觀れば、誠に隔世の感に堪へざるべしといへ、我が學界の被れる恩澤は、特筆大書すべきものである。

『新校羣書類従』の刊行は固より容易の業ではない。生ける檢校の心を以て、所謂昭和の新校本を學界に提供するものである。我等は茲に奮然起つて此の難業に志し、極めて卓越せる編纂組織の下に、全國に向つて善本良書を捜査し、圖書館・官衙・學校・藏書家等の特別な配慮と示教とにより、能ふ限りの異本と校勘して刻苦精勵、渾身の蘊蓄を傾け、心血を注いで、其使命を全うすることに努め、更に句讀・訓點及び漢文漢詩の返點を正し、假名の清濁を分明にし、古字數萬字を新たに木活に作字し、且つ毎卷著者自筆本及び古寫本各種をコロタイプ寫眞版に掲載し、各解説を附し卷頭に添附して其の俤を存し、人事の最善を傾倒して、其の完璧に向つて精進した。其の間校訂と組版との費途は、頗る巨大に上つたのであつた。

本文の校勘と校正とは監修諸先生御指導の下に、各卷擔當諸先生の外に、高橋知三・文學士阿南浩・同高木眞太郎・同島重正・志岐實翁・金山郁二・横畑寛・板倉與三郎の諸氏がそれらに参加した。少なくとも四校五校に及び、多きは七校八校に至る。其の勤勞は洵に悲愴の至りで、感謝の意切なるものがある。さうしてまた全體の事務は、田崎勝政氏がこれに任じ、其の他助力せられた人々は、一々枚舉すべきでない。

本書の解題は、各専門權威者に依頼して起稿を煩したもので、何れも皆苦心慘愴の結果に成れるものである。臺北帝國大學教授安藤正次先生の如きは、一書の解題に數日を圖書館に費されて漸く脱稿せられた美談さへ殘されて居る。又本書の索引は至難中の至難であつた。國史大系を始めとして多くの類書は、この至便の索引を有して居ない。この索引作成が如何に難業であるかは想像の外である。殊に本叢書の如く各種の類書が不統一に一圖書館の如く蕪雜に類聚されて居るに於てをやである。東京文理科大學教授松本彦次郎先生の特別な配慮により、數度模様變の結果、全卷を二卷に分ち、其の體裁を整へ、拮据精勵して漸く成稿したものである。かくして全二十四卷の出版を完成したのであつて、『羣書類従』が完全に其の機能を發揮することを信じて疑はない。誠に羣籍の上に超然たる不易性が嚴存する劃期的寄與と信ずる。

本書昭和三年四月一卷を刊行してより、同七年八月第二十二卷の刊行を以て、本文の出版を完了して居る。其の間遅刊に過ぎたるは固より辯明の餘地なき如きも、これは單に複雑窮りなき印刷と校訂とが豫測に過ぎたるためのみでない。原本の發見、善寫本の出現等に依つて、組換又は取捨、入換等の餘儀なきに立至り、常時間斷なく、琢磨の手を及ぼして居たのである。例せば第七卷の『後葉和歌集』、第八卷の『内大臣殿歌合』の如きは、塙本や田口本では缺本であるのを、宮内省圖書寮及び伊勢神宮文庫で完本を發見して完璧たらしめるため、印刷済の刷本を放棄した例があり、又第二十一卷の『新撰字鏡』は、僅か一冊にて、約三千字以上の古字の木版活字を彫刻し、更に同卷所收の一條兼良の『樵談治要』は、印刷に取掛らむとして、三浦周行先生より、兼良自筆の原本を提供される等あつて、刷直し組換等は終始出會し、此等は卷を遂うて益々大きを加へたと言へ、讀者の翹望に反した罪、頗る大いなるものがある。さりながら巧遲は拙速に勝れるを信じ、本書有終の美を濟さむとの微衷より出でたるとはいへ、自己の努力の未だ足らざるを深く憂へて居る。

かくして『羣書類従』、一千二百七十種、五百三十卷、殆んど全部に涉つて異本と對校し得て、塙本及び經濟雜誌社本の



零本・缺本・脱漏・錯覺・誤字・誤植等の殆んど全部は更正せられて、永遠に原本に復活し、甚だしい蕪雜なる形體は、悉く改められて面目を一新し、更に前例なき解題及び索引の利用に依つて、本書の新價値は愈々發揮し、檢校の志は創めて達成したと言へよう。眞に我が學界の慶事である。

田口鼎軒博士は、『羣書類従』第二版の巻末に書して「印刷完成の後に於ては、如何なる勤勞の之に費されたりしかを、見るもの稀なるべし」と言つて居る。此の境地に處して何人も痛感する至言である。けれども人間の精力には限度がある。猶ほ他日不備の點も出現せらるべしと思ふ。我等の微力の續く限り補正を加へて、完成の域に進めることを祈願する。

以上予が縷々敘した數言も、一種の繰言であるかも知れぬが、かく完成した今日よりして回顧すれば、この重任をよくも果しつるものかなとの感銘もさることながら、終始鞭撻翼讚を加へられた監修諸先生と、校訂及び解題其他に親しく參畫して絶大の助力を與へられた臺北帝國大學教授安藤正次・同植松安・東京文理科大學教授松本彦次郎・文學博士鷺尾順敬・同櫻井秀・同井野邊茂雄・同福井久藏・學習院教授芝葛盛・史料編纂官花見朝巳・同西岡虎之助・神宮禰宜阪本廣太郎・東京商科大學豫科教授川上多助の諸先生と、日夜孜々として檢覈校勘の任に當られた諸氏とに感謝の意を捧げねばならぬ。塙檢校への報恩は申すに及ばず、田口鼎軒博士、特に中道にして逝去せられた三浦周行先生・和田萬吉先生、先日物故せられた上田萬年先生、又は高橋知三氏其の他の靈に對し、本書の完成を告げ、謹みて萬謝の意を表す次第である。

終りに臨みて銘記せざるべからざるは、凸版印刷株式會社、共同印刷株式會社、矢島印刷所等が、この至難の組版中、絶大なる好意を以て、細心周到なる努力を盡されたる一事である。此等は皆本書の完成に與かりて多大の力を添へられたるものである。茲に特記して感謝の意を表す。

昭和十二年十二月

川 俣 馨 一 識 す

昭和十二年十二月九日印  
昭和十二年十二月十三日發行

(新校羣書類従 第二十四卷 索引二)

不許  
複製  
(品賣非卷四十二全)

編輯者 兼  
川 俣 馨 一  
東京市小石川區竹早町三十二番地

印刷者  
矢 島 勇 三 郎  
東京市墨島區巢鴨五丁目千八十二番地

東京市小石川區竹早町三十二番地

發行所 内外書籍株式會社

電話小石川(85)一〇五四番  
振替口座東京八九六〇番

(刷 印 所 刷 印 島 矢)



14











